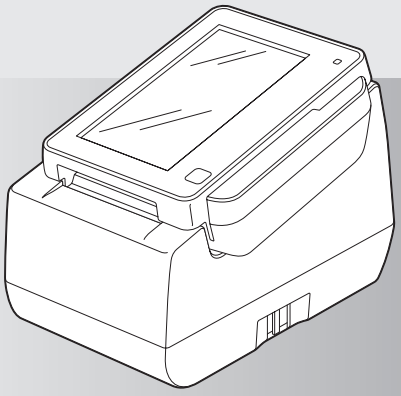
TEC

取扱説明書

テック　カード決済ターミナル

CT-4100 JET-S



■このたびは本機をお買いあげいただきまして、まことにありがとうございました。
■お使いになる前に「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
　特に「安全上のご注意」は必ず読んで、正しくお使いください。

目次

▶目次 2
▶はじめに 8
▶安全上のご注意（安全にお使いいただくために） 9
▶お使いになる前の注意事項 16
▶本書の表記について 18

お使いになる前に

▶1.1 各部の名前とはたらき 1-2
1.1.1 外 観 1-2
1.1.2 プリンタ部 1-3
1.1.3 付属品 1-4
1.1.4 コネクタの配置と用途 1-5
1.1.5 ケーブルやコードの接続 1-7
1.1.6 ピンパッド（PADCT-4100）…別売 1-9
1.1.7 電源のON/OFFについて 1-11
1.1.8 タッチパネルの取り扱いについて 1-13
▶1.2 表示画面について 1-14
1.2.1 選択画面 1-14
1.2.2 入力画面 1-14
1.2.3 ヘルプ画面 1-15
1.2.4 エラー画面 1-15
▶1.3 操作モードの切り替え 1-16
▶1.4 操作一覧 1-18
▶1.5 練習モードについて 1-20

操作上の注意

▶2.1 一日の流れ 2-2
2.1.1 開店前の作業…日常のお手入れ 2-5
2.1.2 開店中の作業 2-6
2.1.3 閉店後の作業…日計を印刷 2-12
▶2.2 クレジット取引での基本的な使い方 2-13
▶2.3 デビット取引での基本的な使い方 2-14
2.3.1 デビット取引の流れ 2-14
2.3.2 ご利用に当たってのご注意 2-14
2.4 銀聯取引での基本的な使い方 2-15
2.4.1 銀聯取引の流れ 2-15
2.4.2 ご利用に当たってのご注意 2-15

業務モード(クレジット)

▶3.1 クレジットカード取引について 3-2
▶3.2 業務モードについて 3-3
▶3.3 売上操作(磁気クレジット) 3-4
▶3.4 売上操作(ＩＣクレジット) 3-7
▶3.5 支払方法操作 3-10
3.5.1 一括払い 3-10
3.5.2 ボーナス払い 3-13
3.5.3 分割払い 3-17
3.5.4 ボーナス併用払い 3-21
3.5.5 リボルビング払い 3-26
▶3.6 取消･返品操作 3-29
▶3.7 承認後売上操作 3-35
▶3.8 オーソリ予約操作 3-38
▶3.9 カードチェック 3-42
▶3.10 暗証番号入力操作 3-45
3.10.1 暗証番号を間違えたときは 3-45

オプションとは

お客様のお申込内容により、メニュー画面に表示され、使用できる業務になります。

▶3.11 POS連動操作 ※オプション....3-46
▶3.12 マニュアル入力....3-48
▶ 3.12.1 マニュアル入力操作....3-48
3.12.2 ＫＩＤ入力....3-52
3.13 DLL....3-55
3.14 オンラインテスト....3-58

業務モード(デビット)

▶4.1 デビットカード処理について....4-2
▶4.2 業務モードについて....4-3
▶4.3 売上操作....4-4
▶4.4 取消操作....4-8
▶4.5 残高確認操作....4-13
▶4.6 暗証番号入力操作....4-16
4.6.1 暗証番号を間違えたときは....4-16
▶4.7 DLL....4-17
▶4.8 オンラインテスト....4-20

業務モード(銀聯)

▶5.1 銀聯カード取引について....5-2
▶5.2 業務モードについて....5-3
▶5.3 売上操作....5-4
▶5.4 取消･返品操作....5-8
▶5.5 マニュアル入力....5-13
▶5.6 暗証番号入力操作....5-14
5.6.1 暗証番号を間違えたときは....5-15
5.6.2 暗証番号をスキップするときは....5-15
▶5.7 DLL....5-16
▶5.8 オンラインテスト....5-19

集計モード

▶6.1 集計モードについて 6-2
6.1.1 集計モード時の注意事項 6-3
▶6.2 中間計リストの印字 6-4
▶6.3 日計リストの印字 6-6
▶6.4 KID一覧印字 6-8
▶6.5 一括送信処理 6-10

設定モード

▶7.1 設定モードについて 7-2
▶7.2 TID確認 7-3
▶7.3 保守電話番号確認 7-4
▶7.4 アクセスポイント電話番号設定(モデム接続モデルの場合) 7-5
▶7.5 通信設定(LAN接続モデルの場合) 7-7
▶7.6 通信設定(モデム接続モデルの場合) 7-15
▶7.7 設定印字 7-23
▶7.8 機器設定 7-24
7.8.1 端末設定 7-25
7.8.2 ピンパッド設定 7-43
▶7.9 業務設定 7-49
7.9.1 共通業務設定 7-50
7.9.2 IC設定 7-74
▶7.10 自動起動設定 7-78
▶7.11 リモートメンテ 7-84
▶7.12 ログ送信 7-85
▶7.13 カードテスト 7-86
▶7.14 パスワード 7-89
7.14.1 業務 7-90
7.14.2 管理 7-94
7.14.3 通信設定 7-98
▶7.15 バージョン表示 7-102

再印字モード

▶8.1 再印字ついて 8-2
▶8.2 業務の再印字 8-3
▶8.3 集計の再印字 8-10

印字内容

▶9.1 クレジット売上票の印字例 9-2
▶9.2 デビット取引の印字例 9-6
▶9.3 銀聯カードの印字例 9-10
▶9.4 日計リストの印字例 9-14
▶9.5 会員番号非表示について 9-19
▶9.6 伝票の再印字について 9-20
▶9.7 KID一覧 9-23

困ったときは

▶10.1 よくあるご質問 10-2
▶10.2 エラーコードおよびメッセージについて 10-6
10.2.1 本機からの確認メッセージ 10-6
10.2.2 本機からのエラーコード 10-8
10.2.3 ICクレジットカードお取扱い時のエラーコード ... 10-14
10.2.4 カード会社からのエラーコード 10-17
10.2.5 金融機関からのメッセージ 10-30
▶10.3 仕様 10-36
▶10.4 お問い合わせ先 10-38
10.4.1 操作／運用 10-38
10.4.2 故障／修理 10-38
10.4.3 ロール紙（サーマルロールペーパー） 10-38
▶サービスステーション所在地一覧 10-39

©東芝テック株式会社 2012

はじめに

このたびは、CT-4100をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
CT-4100（以下、本機）は、LAN回線または電話回線を利用してCARDNETセンタに接続される多機能決済端末です。
本機をお使いになってクレジット業務やデビット業務、銀聯業務を行うときは、この「取扱説明書」をよくお読みください。
また、本機をお使いになる前に、「安全上のご注意」を必ずお読みの上、本機を安全にお取り扱いください。

お願い

・ 本機にはカード読取装置が搭載されており、本機またはカード読取装置の流出は、『**個人情報の漏洩、偽造カード犯罪等**』の原因となる恐れがあります。本機の管理には十分注意してください。また、本機は本機の設置カード会社への連絡なしに、買い換えおよび廃棄はできません。本機の買い換えおよび廃棄に際しては、本機の設置カード会社にご相談ください。

お知らせ

●本機をお使いになるときは、必ず本書に従ってください。
本書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関しては、当社は一切の責任を負いません。
●製品本来の使用目的以外に使用して生じた損害に関しては、当社は一切の責任を負いません。
●本書の内容の一部または全部を、無断で転載することは禁止されています。
●本書の内容および本機の仕様に関しては、将来予告なしに変更することがあります。
●本書の内容については万全を期しております。万一、ご不審な点や誤り、お気づきの点がございましたら、本機の設置カード会社までご連絡ください。
●本機（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様であり、外国の規格などには適合しておりません。本機を日本国外で使用された場合、当社は一切の責任を負いません。また、当社は本機に関する日本国外での保守サービス、および技術サポートなどは行っておりません。
●その他、本書に記載している会社名、商品名は、各社の登録商標または商標になっている場合があります。
●本書で掲載する画面表示や印字例は説明のためのものであり、実際の表示や印字内容と異なることがあります。

安全上のご注意(安全にお使いいただくために)

お買い上げいただきました製品(本機)および取扱説明書には、お使いになる方や他の人々への危害と財産の損害を未然に防ぎ、本機を安全に正しくお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。
その表示と図記号の意味は次のようになっています。

■ 表示の意味

⚠ 警告 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷(※1)を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠ 注意 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害(※2)を負う可能性が想定される内容および物的損害(※3)のみの発生が想定される内容を示しています。

※1: 重傷とは失明や、けが、やけど(高温・低温)、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
※2: 傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど・感電などをさします。
※3: 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害をさします。

■ 図記号の例

注 意

△は、注意(警告を含む)を促す事項を示しています。
具体的な注意内容は、△の中や近くに絵や文章で示しています。

分解禁止

⃠ は、してはいけない行為(禁止事項)を示しています。
具体的な禁止内容は、⃠ の中や近くに絵や文章で示しています。

プラグを抜く

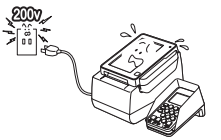
●は、必ずしてほしい行為(強制事項)を示しています。
具体的な強制内容は、●の中や近くに絵や文章で示しています。

⚠ 警告

ACアダプターや電源コードは本体付属品を使用すること
付属品以外のACアダプターや電源コードを使用すると、火災の恐れがあります。また、本機以外の機器に付属のACアダプターや電源コードを使用しないでください。

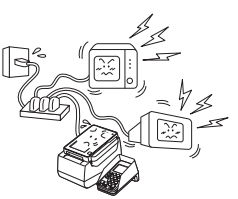
専用品使用

交流100V以外では使用しないこと
火災・感電の恐れがあります。



100V以外禁止

タコ足配線や延長コードを使用した配線はしないこと
電源容量を超えると、火災・感電の恐れがあります。



禁止

電源コードを無理に曲げたり、傷つけたり、引っぱったり、重い物を乗せたり、加熱したりしないこと
電源コードを傷つけると、火災・感電の恐れがあります。万一、電源コードを傷つけたときは、お買い上げの販売店に交換をご依頼ください。

禁止

濡れた手で本機を操作したり、電源プラグを抜き差ししないこと
濡れた手で操作すると、感電の恐れがあります。

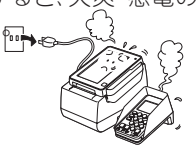
ぬれ手禁止

本機の上に液体の入った容器やアクセサリーなどの金属類を置かないこと
こぼれて中に入ると、火災・感電の恐れがあります。

禁止

⚠ 警告

万一、煙が出たり変な臭いがしたときは、電源プラグをコンセントから抜き、設置カード会社に連絡すること
そのまま使用すると、火災・感電の恐れがあります。



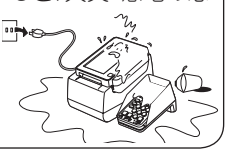
プラグを抜く

本機の上や用紙排出口などにクリップなどの金属類、水、燃えやすい物などを落としたり、差し込んだりしないこと
配線がショートし、火災・感電の恐れがあります。

禁止

万一、異物(金属片・液体)が本機に入った場合は、電源プラグをコンセントから抜き、設置カード会社に連絡すること
そのまま使用すると、火災・感電の恐れがあります。

プラグを抜く



本機を落としたり、本機に強い衝撃を与えないこと
カバーなどが破損し、火災・感電の恐れがあります。

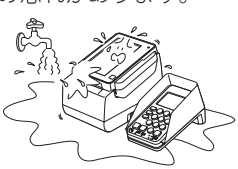
禁止

万一、本機を落としたり、カバーなどを破損した場合は、電源プラグをコンセントから抜き、設置カード会社に連絡すること
そのまま使用すると、火災・感電の恐れがあります。

プラグを抜く

水がかかる場所で使用したり、水に濡らさないこと
火災・感電の恐れがあります。

水ぬれ禁止



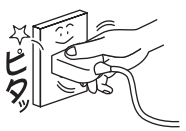
分解や改造、ご自身での修理はしないこと
火災・感電の恐れがあります。点検や修理については、設置カード会社にご連絡ください。

分解禁止

⚠ 注意

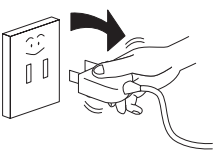
電源プラグは、コンセントに根本まで確実に差し込むこと
確実に差し込んでいないと、火災・感電の原因となることがあります。

確実に差し込む



電源プラグを抜くときは、必ずプラグを持って抜くこと
電源コードを引っぱると、中の芯線が切れたり露出したりして、火災・感電の原因となることがあります。

プラグを持つ

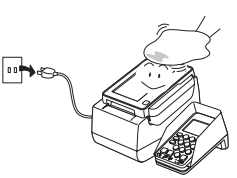


電源プラグは年1回以上コンセントから抜き、プラグの刃と刃の周辺部分を清掃すること
ほこりがたまると、火災の原因となることがあります。

ほこりを取る

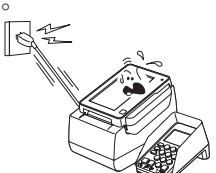
お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜くこと
感電の原因となることがあります。

プラグを抜く



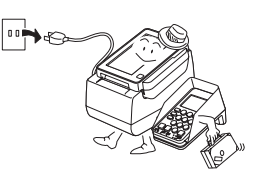
移動するときは、電源コードや他の接続コードを抜くこと
接続したまま移動するとコードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

プラグを抜く



長期間使用しないときは安全のため、電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜くこと
火災の原因となることがあります。

プラグを抜く



⚠ 注意

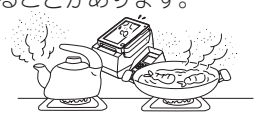
湿気やほこりの多い場所、直射日光の当たる暑い場所に置かないこと
内部の温度が上がったり、絶縁が悪くなり、火災・感電の原因となることがあります。

禁止

ぐらついた台の上や傾いたところ、振動の多い場所に置かないこと
落ちたり、倒れたりして、けがの原因となることがあります。

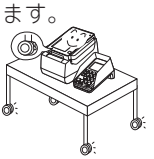
禁止

調理台や加湿器、熱器具のそばなど、油煙や湯気、熱が当たる場所に置かないこと
絶縁が悪くなったり、カバーや電源コードの被膜が溶け、火災・感電の原因となることがあります。



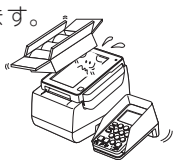
禁止

本機をキャスター付きの台に設置したときは、必ずキャスター止めをすること
動いたり、倒れたりして、けがの原因となることがあります。



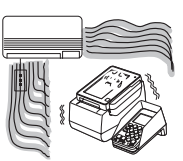
キャスター止める

本機の上に重い物を置かないこと
置いた物がバランスを崩して倒れたり、落ちたりして、けがの原因となることがあります。



禁止

冷気が直接当たる場所に本機を置かないこと
露がつき、火災・感電の原因となることがあります。



禁止

本機を子供に使わせたり、幼児の手の届くところに置かないこと
感電・けがの原因となることがあります。

禁止

画面が破損し、液晶(液体)が漏れたときは、液晶に触れないこと
皮膚がかぶれる原因となることがあります。皮膚や衣服に付着したときは、すぐにきれいな水で洗い流してください。

接触禁止

⚠ 注意

用紙を交換するときは、プリンタのギアなどに髪の毛やスカーフ、ネクタイを巻き込まれないこと
けがの原因となることがあります。

注意

プリンタのヘッド部周辺は高温になっている場合があるので、消耗品の交換時などに手を触れないこと
やけどの原因となることがあります。

接触禁止

取扱説明書で指定する箇所以外のカバーの開閉、点検、清掃、消耗品の交換などはしないこと
感電・けがの原因となることがあります。

禁止

シンナーやベンジン、可燃性ガスを使用したクリーナーで本機を清掃しないこと
火災の原因となることがあります。

禁止

印字中はリリースボタンを押さないこと
カッター刃が出ていることがあり、けがの原因となることがあります。

禁止

液晶表示部を閉めるときには、手を挟まないこと
挟み込むと、けがの原因となることがあります。

挟まれ注意

お願い

本機を正しくお使いいただくために、次のことを守ってください。守らないと、故障・誤動作・破損の原因となります。

●急激な温度変化を与えないでください 結露が生じ、故障・誤動作の原因となります。	 禁止
●ほこりの多いところ、振動が強いところに置かないでください 故障・誤動作の原因となります。	 禁止
●直射日光の当たるところ、熱器具や調理台のそば、水や油煙のかかるところには置かないでください 故障・誤動作・破損・変形の原因となります。	 禁止
●磁石やスピーカーなど、磁気を発するものの近くに置かないでください 故障・誤動作の原因となります。	 禁止
●テレビやラジオの近くでは使用しないでください 電波妨害を引き起こす原因となります。	 禁止
●本機を落としたりぶつけたり、本機に強い衝撃を与えないでください 故障・誤動作・破損・変形の原因となります。	 禁止
●お手入れをするときは、シンナーやベンジンなどの薬品類を使用しないでください 変質・変形・変色・故障の原因となります。	 禁止
●当社指定の用紙を使用してください 当社指定品以外の用紙を使用すると、印字品質への悪影響や故障の原因となります。	 専用品使用
●用紙は室温で適度な湿度のところに保管してください 直射日光の当たるところ、高温で多湿なところに保管すると、変質・変色の原因となります。また、変質・変色した用紙を使用すると、印字品質への悪影響や故障の原因となります。	 強 制

お使いになる前の注意事項

● 本機の設置･移動･移設について
本機を移動したり移設を行うときは、必ず端末のお申し込みをしたカード会社へお問い合わせください。

● クレジット売上票の取り扱いについて
クレジット売上票の取り扱いは、クレジットカード会社の指示に従ってください。

● ロール紙（サーマルロールペーパー）の注文方法
ロール紙は、本機正面のラベルに記載されている備品のご発注先へご注文ください。

● デビットカードのご利用時間について
デビットカードのご利用時間は、カード発行元金融機関のオンライン取引が可能な時間帯です。金融機関によって取引可能な時間帯が異なりますので、お取り扱いできない場合は、カード発行元金融機関にお問い合わせください。

● 暗証番号の保護について
暗証番号は大切な個人情報です。暗証番号を保護するため、次のことを必ずお守りください。
①周りの人に見られないよう、ピンパッドの設置場所を決めてください。
②暗証番号は、お客様に入力いただきます。

⚡無線機器(テレビ・ラジオ)の近くでは使用しないでください⚡

この装置は、クラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。 VCCI-A

高調波電流規格　JIS　C61000-3-2　適合品

本機はRoHS※指令に対応しています。
※RoHS：Restriction of the use of certain Hazardous Substances
EU（欧州連合）加盟国では、コンピュータや通信機器、家電などの電気・電子製品中に特定有害物質（6物質群）の使用禁止を定めたRoHS指令が2006年7月から施行されました。
対象となる特定有害物質：鉛、六価クロム、水銀、カドミウム、
ポリ臭化ビフェニル類、ポリ臭化ジフェニルエーテル類

本書の表記について

キーの表記

本書の中では、本機のキーを次のように表記しています。

液晶表示部のボタン：　セット　実行　ヘルプ　戻る　マニュアル　等

ピンパッドのボタン：　F1〜F3　①〜⑨　取消　訂正　実行

操作説明の表記

本書では、基本的に2 ～ 3ページ単位で1つの操作について説明しています。
各操作説明では、画面を使った操作の手順を追うだけで、その機能の使い方がわかるようになっています。

操作説明

6　「商品コード」入力項目が表示されますので、商品コード（最大4桁）を入力して　セット　を押します。

＊ ヘルプ を押すと、「商品コード入力ヘルプ」画面が表示されます。
＊商品コード入力が必要ないときは、セット だけを押します。

画面表示

本書で使用しているマークの意味

お願い：できないこと、してはいけないこと、注意していただきたい情報を記述しています。

補足：知っていると便利なことや補足情報を記述しています。

（→　）：詳しい説明のある項目やページを記述しています。
例）（→『設定モード』）（→ P.7-1）

文中の用語説明

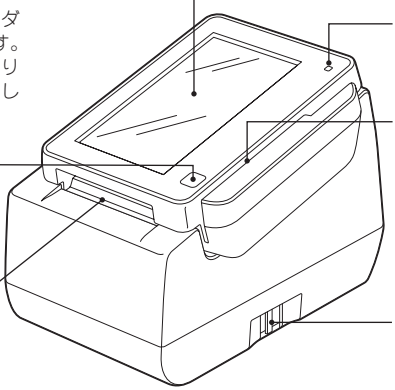
KID　カード会社番号のことです。読みとったカードを端末で判定できなかった場合、カード会社を指定する場合に使用します。
TID　端末識別番号（各端末の識別番号）のことです。
DLL　カード会社の最新情報（加盟店名称、電話番号、取扱可能な支払い方法等）の変更をオンラインで行うことです。

お使いになる前に

1.1 各部の名前とはたらき 1-2
1.1.1 外 観 1-2
1.1.2 プリンタ部 1-3
1.1.3 付属品 1-4
1.1.4 コネクタの配置と用途 1-5
LAN接続モデル 1-5
モデム接続モデル 1-6
1.1.5 ケーブルやコードの接続 1-7
1.1.6 ピンパッド(PADCT-4100) …別売 1-9
外観 1-9
表示部 1-9
操作部(キー配列) 1-10
1.1.7 電源のON/OFFについて 1-11
電源をONにする 1-11
電源をOFFにする 1-12
1.1.8 タッチパネルの取り扱いについて 1-13
1.2 表示画面について 1-14
1.2.1 選択画面 1-14
1.2.2 入力画面 1-14
1.2.3 ヘルプ画面 1-15
1.2.4 エラー画面 1-15
1.3 操作モードの切り替え 1-16
1.4 操作一覧 1-18
1.5 練習モードについて 1-20

1.1 各部の名前とはたらき

1.1.1 外 観



● 液晶表示部
（タッチパネル付）
入力した数値や操作ガイダンスなどが表示されます。また、タッチパネルにより業務の選択や数値を入力します。

● リセットキー

● 用紙排出口

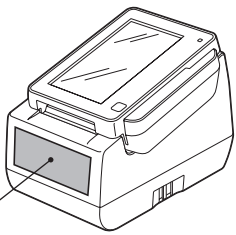
● 電源ランプ
本機の電源がON状態のとき緑色に点灯します。

● カード読み取り部
クレジットカードやデビットカードなどの磁気カードを読み取ります。

● 電源スイッチ
本機の電源をON/OFFします。ピンパッド（別売）を接続しているときは、ピンパッドの電源もON/OFFします。

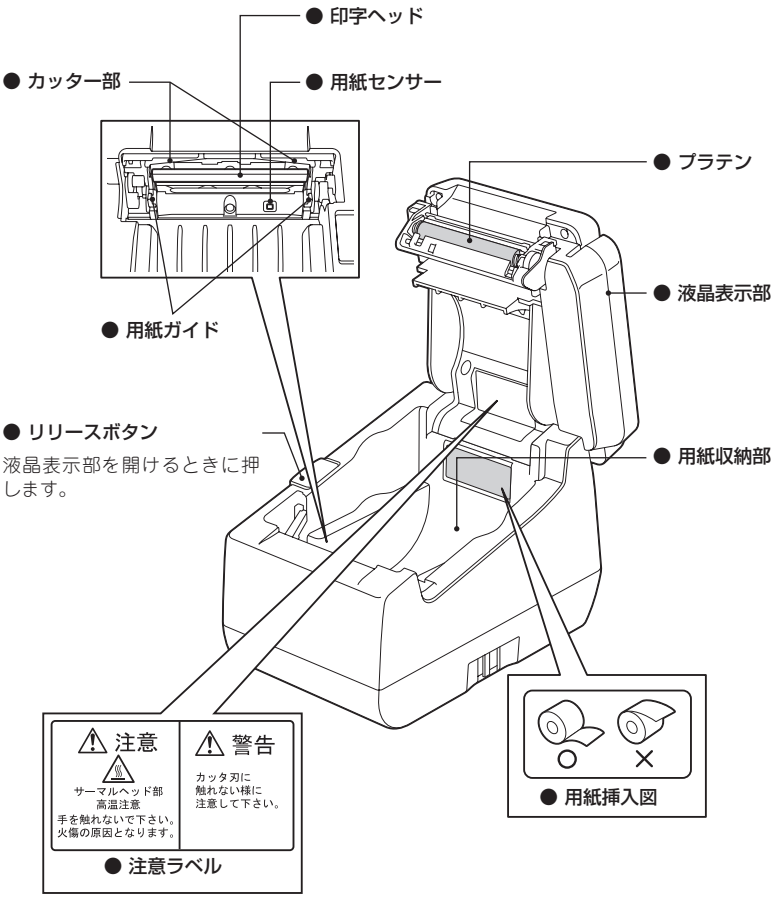
お願い

- 用紙排出口にカードなどの異物を入れないでください。故障の原因となります。
- 付属品の端末識別番号シールは、端末本体の正面（下図の示す位置）に貼り付けてあります。



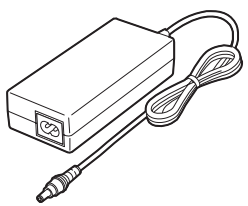
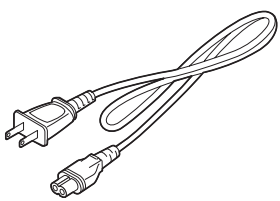
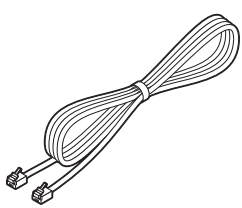
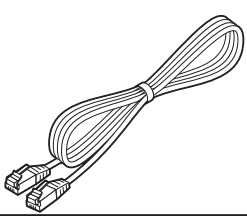
● 端末識別番号シール

1.1.2 プリンタ部


● 印字ヘッド
● カッター部
● 用紙センサー
● プラテン
● 液晶表示部
● 用紙ガイド
● リリースボタン
液晶表示部を開けるときに押します。
● 用紙収納部
⚠ 注意
サーマルヘッド部
高温注意
手を触れないで下さい。
火傷の原因となります。
⚠ 警告
カッタ刃に
触れない様に
注意して下さい。
● 注意ラベル
● 用紙挿入図

1.1.3 付属品

付属品がそろっているか確認してください。
万一、不足しているものがある場合は、当社または設置カード会社へご連絡ください。

● AC アダプター（1 個） 	●電源ケーブル（1 本） 
●電話ケーブル（1 本） ※モデム接続モデルのみ 	● LAN ケーブル（1 本） ※ LAN 接続モデルのみ 
●簡単マニュアル（1 冊） ●取扱説明書（CD-ROM：本書）（1 枚） ●保守期間シール（1 枚） ●端末識別番号シール（1 枚）	

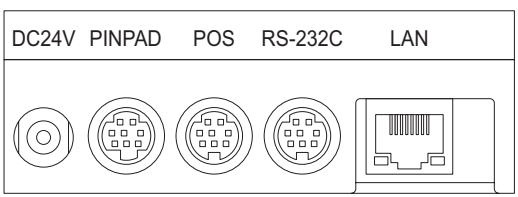
1.1.4 コネクタの配置と用途

⚠注意

- **LAN接続モデルの場合、LANポートには屋外からのLANケーブルを直接接続しないこと**
  本機が壊れることがあります。LANポートは屋内配線での接続を意図しています。
- **モデム接続モデルの場合、電話回線コネクタにビジネスフォンなどの回線種別が異なる回線や機器を接続しないこと**
  本機や接続機器が壊れることがあります。

周辺機器を接続するコネクタは、本機の背面(後部)に配置されています。
コネクタへの接続は、サービス担当がすべて行います。お客様ご自身では、絶対に接続しないでください。お客様ご自身で接続した場合、接続した機器も含め、その結果に対して当社は責任を負いかねます。

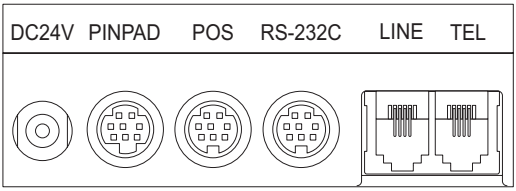
LAN接続モデル



コネクタの用途

コネクタの名称	用　途
電源コネクタ(DC24V)	付属のACアダプターを接続します。
ピンパッドコネクタ(PINPAD)	別売のピンパッドと接続するときに使います。
POSコネクタ(POS)	別売のECR/POSターミナルと接続するときに使います。
シリアルコネクタ(RS-232C)	別売の外部機器と接続するときに使用します。
LANコネクタ(LAN)	LAN回線に接続するときに使います。

モデム接続モデル



コネクタの用途

コネクタの名称	用　途
電源コネクタ(DC24V)	付属のACアダプターを接続します。
ピンパッドコネクタ(PINPAD)	別売のピンパッドと接続するときに使います。
POSコネクタ(POS)	別売のECR/POSターミナルと接続するときに使います。
シリアルコネクタ(RS-232C)	別売の外部機器と接続するときに使用します。
ラインコネクタ(LINE)	アナログ電話回線と接続するときに使います。
電話コネクタ(TEL)	併設の電話･FAXなどと接続するときに使います。

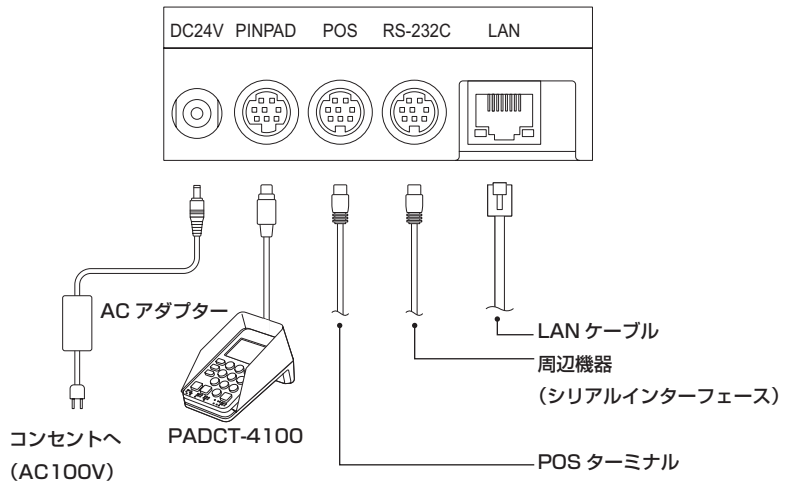
1.1.5 ケーブルやコードの接続

お願い

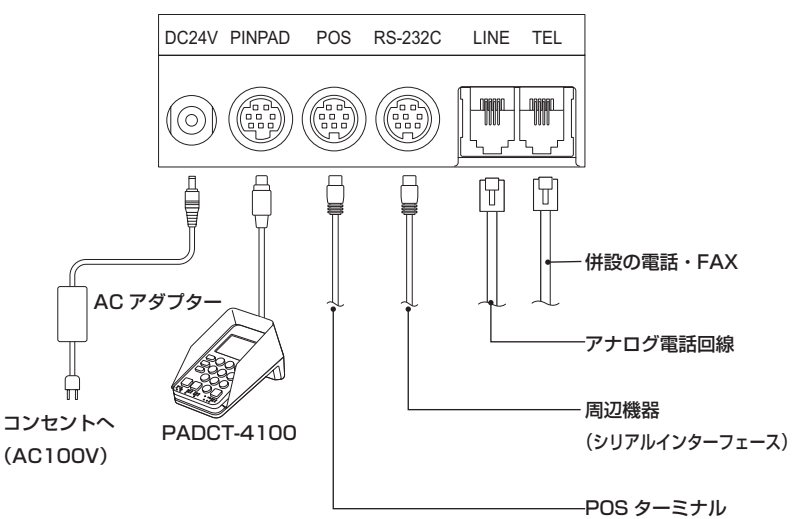
- コネクタ付近を触るときは、ケーブルやコードが外れないように注意してください。
- 他の機器とRS-232Cで接続する場合にはシールド付のRS-232Cケーブルを使用してください。
  他の機器への電波障害を少なくするために必要です。

⚠警告	**・ACアダプターや電源コードは本体付属品を使用すること** 付属品以外のACアダプターや電源コードを使用すると、火災の恐れがあります。 また、本機以外の機器に付属のACアダプターや電源コードを使用しないでください。 **・本機を設置する場所の近くで、かつ、電源プラグを容易に抜き差しできる位置にコンセントがあること** **・コンセントの周辺には障害物を置かないこと**
⚠注意	**・ケーブル類を接続するときは、電源プラグをコンセントから抜くこと** ショートの原因となることがあります。 **・LAN接続モデルの場合、LANポートには屋外からのLANケーブルを直接接続しないこと** 本機が壊れることがあります。LANポートは屋内配線での接続を意図しています。 **・モデム接続モデルの場合、電話回線コネクタにビジネスフォンなどの回線種別が異なる回線や機器を接続しないこと** 本機や接続機器が壊れることがあります。 **・本機を設置する場合、ACアダプタや電源コード、外部接続ケーブルに曲がったり負荷が加わるような場所への設置はしないこと**

【LAN接続モデル】



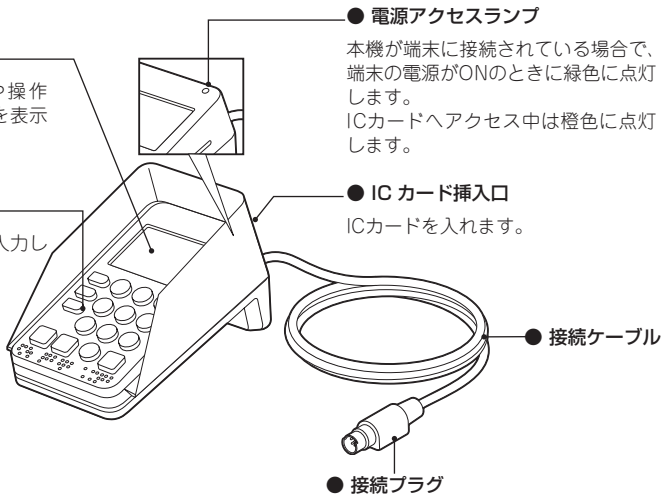
【モデム接続モデル】



1.1.6 ピンパッド(PADCT-4100) …別売

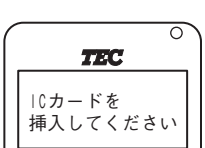
⚠注意	・ 端末の電源が入っている状態でピンパッドを接続したり外したりしないこと 本機やピンパッドが壊れることがあります。

外観



表示部

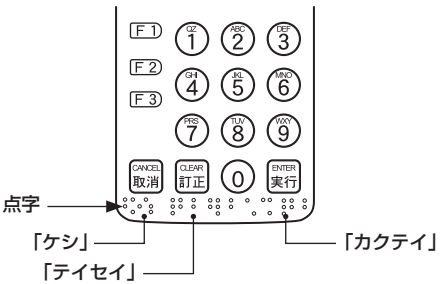
液晶表示部には、次のような情報が表示されます。



- 操作メッセージ
- エラーメッセージ
- ファンクションキーの機能

操作部(キー配列)

ピンパッド(PADCT-4100)には16個のキーがあり、暗証番号の入力などに使います。
取消 と 訂正 、 実行 の下には「ケシ」と「テイセイ」、「カクテイ」の点字も配置されています。



キー	機能
F1 ～ F3	ICクレジットを使用する場合に、ICカード内のアプリケーションを選択するときなどに使用します。
⓪ ～ ⑨	暗証番号を入力するときに使います。
取消	暗証番号の入力を中止するときに使います。
訂正	暗証番号を訂正するときに使います。
実行	入力した暗証番号を確定するときなどに使います。

補足

- キーの機能の詳細は、各操作をご覧ください。

1.1.7 電源のON/OFFについて

電源のON/OFFについて説明します。

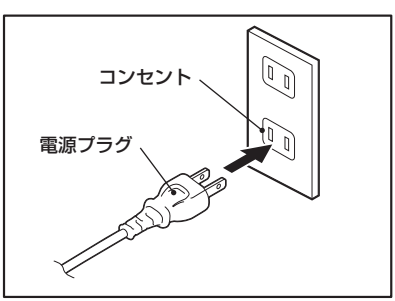
⚠警告	• **ACアダプターや電源コードは本体付属品を使用すること** 付属品以外のACアダプターや電源コードを使用すると、火災の恐れがあります。 また、本機以外の機器に付属のACアダプターや電源コードを使用しないでください。 • **交流100V以外では使用しないこと** 火災・感電の恐れがあります。 • **タコ足配線や延長コードを使用した配線はしないこと** 電源容量を超えると、火災・感電の恐れがあります。 • **電源コードを無理に曲げたり、傷つけたり、引っぱったり、重いものを乗せたり、加 熱したりしないこと** 電源コードを傷つけると、火災・感電の恐れがあります。万一、電源コードを傷つけたときは、お買い上げの販売店に交換をご依頼ください。 • **濡れた手で本機を操作したり、電源プラグを抜き差ししないこと** 濡れた手で操作すると、感電の恐れがあります。
⚠注意	• **電源プラグは、コンセントに根本まで確実に差し込むこと** 確実に差し込んでいないと、火災・感電の原因となることがあります。 • **電源プラグを抜くときは、必ずプラグを持って抜くこと** 電源コードを引っぱると、中の芯線が切れたり露出したりして、火災・感電の原因となることがあります。 • **電源プラグは年1回以上コンセントから抜き、プラグの刃と刃の周辺部分を清掃すること** ほこりがたまると、火災の原因となることがあります。

電源をONにする

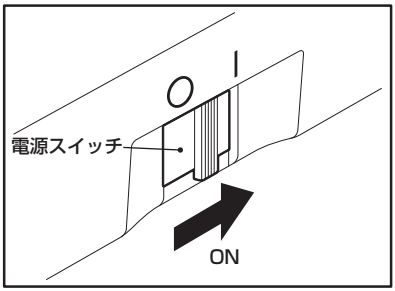
1 電源コードをACアダプターのコネクタにしっかりと差し込みます。

2 ACアダプターのプラグを、本機の電源コネクタに接続します。

3 ACアダプターの電源プラグをコンセントに根本まで差し込みます。

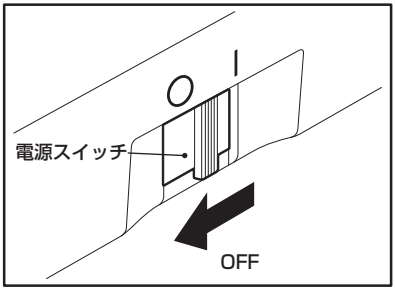


4 電源スイッチのON側(I側)にスイッチをスライドします。
電源スイッチは本機右側にあります。



電源をOFFにする

1 日計業務が終了後、電源スイッチのOFF側(○側)にスイッチをスライドします。
電源スイッチは本機右側にあります。



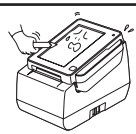
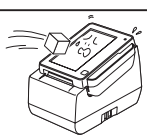
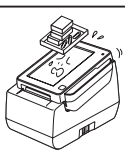
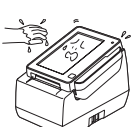
お願い

- 端末操作中および通信中に、電源スイッチをOFFしないでください。
- 別売のピンパッドを接続している場合は、ピンパッドにカードが入っていないことを確認してから本機の電源をOFFにしてください。
  ピンパッドにカードが入っている状態で本機の電源をOFFにすると、カードのIC部が破壊される可能性があります。

1.1.8 タッチパネルの取り扱いについて

本機の店側表示部にはタッチパネル付き液晶画面を採用していますので、操作時は下記の点に注意してください。

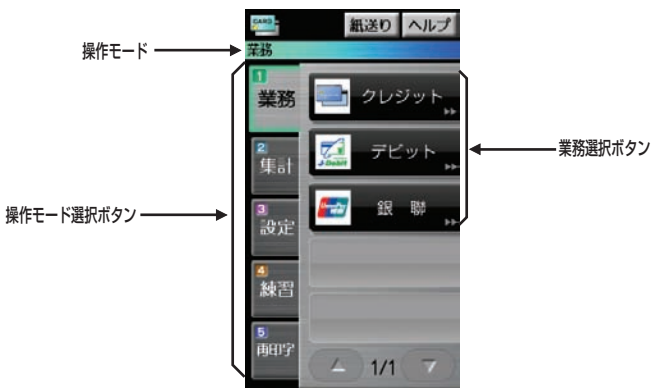
⚠注意	・ **画面が破損し、液晶（液体）が漏れたときは、液晶に触れないこと** 皮膚がかぶれる原因となることがあります。 皮膚や衣服に付着したときは、すぐにきれいな水で洗い流してください。

●タッチパネルは指で操作すること ペンなどの先の硬いもの、鋭利なものなどでタッチパネルを押すと、破損や故障の原因となります。	
●タッチパネルは軽く押すこと タッチパネルを叩いたり、強い力を加えると、破損や故障の原因となります。	
●タッチパネルの上に物を置かないこと 故障の原因となります。	
●濡れた手や指で操作しないこと 故障の原因となります。	
●ステッカーやテープなどを画面に貼らないこと 誤操作の原因、変色や変質の原因となります。	

1.2 表示画面について

端末操作における表示画面には、大きく分けて選択画面と入力画面があります。
また、機能や操作方法がわからないとき、 ヘルプ を押すとヘルプ画面が表示されます。

1.2.1 選択画面



1.2.2 入力画面

入力項目表示

既に入力済みの項目が表示されます。
3行まで表示可能で、4行目を表示すると下から上へ表示がスクロールします。

操作ガイダンス

ガイダンスの指示通りにキー操作を行います。

選択取引（業務）名

現在行っている操作モードおよび業務名が表示されます。

入力項目

黄色の網がかかっている部分が入力待ちの項目です。

コードや金額は、液晶画面上のタッチパネルから入力します。

1.2.3 ヘルプ画面

会社コード(KID)入力および商品コード入力のガイダンスが表示された場合、端末にヘルプアイコンが表示されます。
このときに ヘルプ を押すと、次のようなヘルプ画面(コード選択画面)が表示されますので、入力する項目が簡単に選択できます。

[会社コード (KID) 入力時]

[商品コード入力時]

1.2.4 エラー画面

クレジット、デビット、銀聯決済時に何らかの原因でエラーが発生すると、エラーコードやエラーメッセージが表示されます。
エラー画面が表示された時に ヘルプ を押すと簡単な確認内容が表示されます。

<エラーメッセージ>

<エラーコード>

<ヘルプ画面>

1.3 操作モードの切り替え

本機には、次の5種類の操作モードがあります。

①業務モード：主にカードによるお取引を行うモードです。
②集計モード：お取引の結果を集計するモードです。
③設定モード：本機の機能を変更するモードです。
④練習モード：操作に慣れるため練習を行うモードです。
⑤再印字モード：一度発行した伝票を再度発行するモードです。

操作説明	画面表示

1 本機の電源スイッチをONにしてシステムの立ち上げが終了すると、「モード」選択画面が表示されます。

2 操作を行うモードを 1 業務 ～ 5 再印字 で選択します。

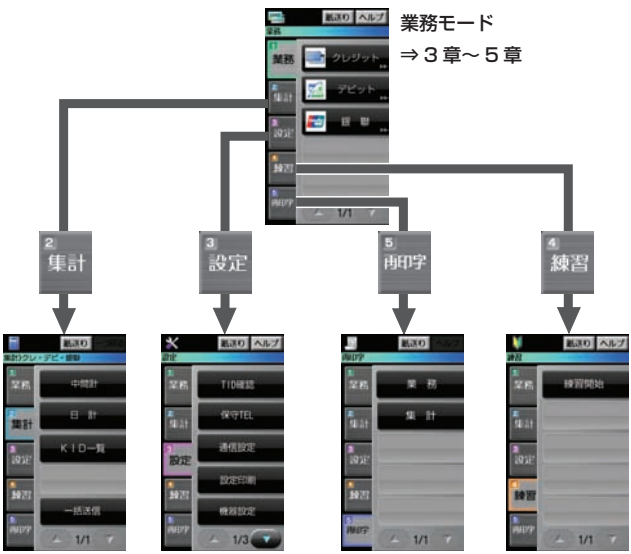
- 1 業務 ： 主にカードによるお取引を行うときに選択します。
- 2 集計 ： お取引の結果を集計するときに選択します。
- 3 設定 ： 本機の機能を変更するときに選択します。
- 4 練習 ： 本機の操作に慣れるため練習を行うときに選択します。
- 5 再印字 ： 伝票の印字後に、再度伝票の発行を行う場合に選択します。再印字された伝票には(R)を印字します。

操作説明

＊右の画面は 2 集計 を選択したときの「業務モード」初期画面です。
操作モード切り替えの詳細は、下記「操作モード画面の流れ」をご覧ください。
＊搭載機能により、表示されるメニューが異なります。

画面表示

■ 操作モード画面の流れ



1.4 操作一覧

ここでは、本機で操作できる業務の概要を説明します。

モード	取引	業務		モード用　途
業務	クレジット	売上		お客様がクレジットカードで商品やサービスを購入されるときに行う操作です。(→ P.3-4)
		取消返品		お客様がクレジットカードで購入された商品やサービスを、取消・返品されるときに行う操作です。(→ P.3-29)
		承認後売上		電話などでクレジットカード会社から承認を得た後に、再度、売上を行うための操作です。(→ P.3-35)
		事前承認	オーソリ予約	事前に取引金額でご利用可能かをカード会社に確認する操作です。(→ P.3-38)
			カードチェック	お客様のカードがご利用可能かをカード会社に確認する操作です。(→ P.3-42)
		DLL（ダウンロード）		カード会社から最新情報をダウンロードするための機能です。(→ P.3-55)
		オンラインテスト		本機とセンタとのオンライン通信状態を確認する操作です。(→ P.3-56)
	デビット	売上		お客様がデビットカードで商品やサービスを購入されるときに行う操作です。(→ P.4-4)
		取消		お客様がデビットカードで購入された商品やサービスを、取消されるときに行う操作です。(→ P.4-8)
		残高確認		ご利用金額がお客様の口座の残高範囲内かを確認する操作です。(→ P.4-13)
		DLL（ダウンロード）		カード会社から最新情報をダウンロードするための機能です。(→ P.4-17)
		オンラインテスト		本機とセンタとのオンライン通信状態を確認する操作です。(→ P.4-20)
	銀聯	売上		お客様が銀聯カードで商品やサービスを購入されるときに行う操作です。(→ P.5-4)
		取消返品		お客様が銀聯カードで購入された商品やサービスを、取消・返品されるときに行う操作です。(→ P.5-8)
		DLL（ダウンロード）		カード会社から最新情報をダウンロードするための機能です。(→ P.5-16)
		オンラインテスト		本機とセンタとのオンライン通信状態を確認する操作です。(→ P.5-19)

モード	取引	業務	モード用　途
集計		中間計	取引内容を中間計リストとして随時印字します。中間計リストを印字しても、取引データは本機から削除されません。(→ P.6-4)
		日計	取引内容を日計リストとして印字します。印字が終了すると、取引内容は本機から削除されます。 ただし、 再印字 キーで日計リストを再印字できます。(→ P.6-6)
		KID一覧	登録されているカード会社一覧を印字します。 (→ P.6-8)
		一括送信	センタへ取引データを一括送信します。 (→ P.6-10)
設定	本機の機能を変更する操作です。(→ P.7-1) 設定内容の変更は、CARDNETサービスデスクまたは当社へご相談ください。		
練習	操作に慣れるための練習を行います。 センタに接続されませんので、売上処理や集計処理を行っても、取引データなどは送信されません。(→ P.1-20)		
再印字	一度発行した伝票や日計および売上レポートの再印字を行います。		

1.5 練習モードについて

本機には、売上処理や集計処理の操作に慣れるため、センタと接続しないで操作できる練習モードがあります。

● **練習モードの操作項目**

モード	取引	業務
業務	クレジット	売上操作 取消返品操作 承認後売上操作 事前承認(オーソリ予約操作)
	デビット	売上操作 取消操作 残高確認操作
	銀聯	売上操作 取消返品操作
集計	クレジット	中間計処理操作 日計処理操作

補足

- 練習モードでは、一般のクレジットカードまたはキャッシュカードを使用してください。
- 練習モードで処理した取引データは、クレジットカード会社や金融機関に送信されません。
- 練習モードで印字した伝票は、必ず廃棄処分してください。クレジット取引の出力伝票を誤ってクレジットカード会社に送付しないよう注意してください。
- 練習モードへの入り方は、『1.3 操作モードの切り替え』をご覧ください。(→ P.1-16)

操作説明

画面表示

1

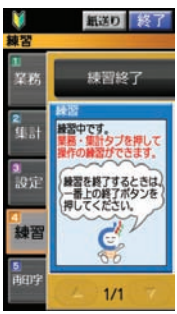
「練習モード」画面を表示させ、 練習開始 を押します。

2

「練習」画面が表示されますので、操作モード選択ボタンで、練習を行う操作モードを選択します。

1 業務 ： 売上処理の各操作を練習します。

2 集計 ： 集計処理の各操作を練習します。



3

「練習業務」選択画面が表示されますので、練習を行う業務を選択します。

以降、操作方法については、各処理の操作説明を参照ください。

操作説明

4 各操作の練習が終了したら、画面の上側にある、終了 ボタンを押します。

画面表示

操作上の注意

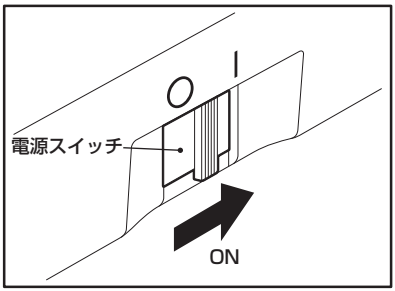
2.1 一日の流れ 2-2
開店前 2-2
営業中 2-3
閉店後 2-4
2.1.1 開店前の作業…日常のお手入れ 2-5
本体カバーの清掃 2-5
液晶画面の清掃 2-6
2.1.2 開店中の作業 2-6
ロール紙の入れ方 2-6
カードの読み取り方 2-9
2.1.3 閉店後の作業…日計を印刷 2-12
集計モードの注意事項 2-12
2.2 クレジット取引での基本的な使い方 2-13
2.3 デビット取引での基本的な使い方 2-14
2.3.1 デビット取引の流れ 2-14
2.3.2 ご利用に当たってのご注意 2-14
2.4 銀聯取引での基本的な使い方 2-15
2.4.1 銀聯取引の流れ 2-15
2.4.2 ご利用に当たってのご注意 2-15

2.1 一日の流れ

開店前

■ **電源スイッチを「ON」にします。**

電源スイッチのON側（ｌ側）にスイッチをスライドします。
電源スイッチは、本体右側にあります。



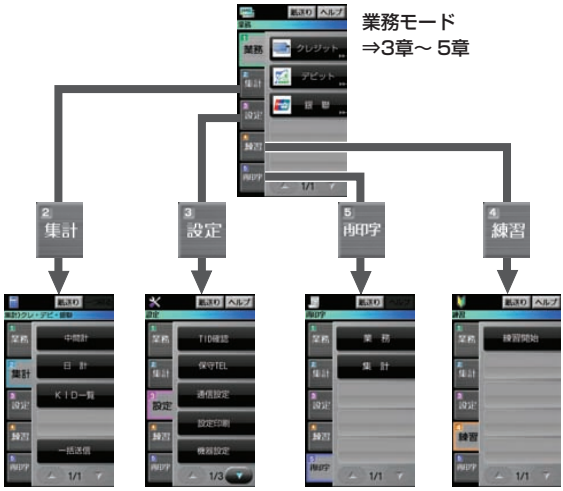
●業務パスワードを設定している場合は、パスワードを入力して セット を押してください。

※パスワードの設定方法（→P.7-89）パスワードを設定していないとき、本画面は表示されません。

モード画面が表示されます。

営業中

■ モード選択画面で業務を選択してください。



■ 管理パスワードについて

●管理パスワードを設定している場合、モード選択画面から、集計、設定を押したときに右の「パスワード入力」画面が表示されます。
パスワードを入力し、 セット を押してください。

※パスワードの設定方法は、「パスワード」(P7-80)を参照してください。
パスワードを設定していないとき、本画面は表示されません。

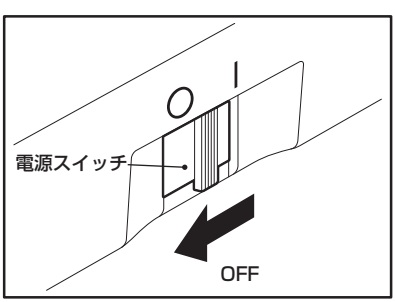
閉店後

■ モード選択画面で「集計」を選択し、日計処理を行ってください。
詳しくは、「6.3 日計リストの印字」(→P.6-6)をご参照ください。

日計表の印字データを確認します。
詳しくは、「9.4 日計リストの印字例」(→P.9-14)をご覧ください。

■ 電源スイッチを「OFF」にします。

電源スイッチのOFF側(○側)にスイッチをスライドします。
電源スイッチは、本体右側にあります。



お願い

- ピンパッドを接続している場合は、ピンパッドにカードが入っていないことを確認してから本機の電源をＯＦＦにしてください。
ピンパッドの電源アクセスランプが点滅中に電源をＯＦＦにすると、カードのＩＣ部が破壊される可能性があります。

2.1.1 開店前の作業…日常のお手入れ

いつもきれいな状態で操作ができるよう、業務をはじめる前に本機を清掃してください。

⚠注意	・ **お手入れの際は、電源をOFFにすること** 感電の原因となることがあります。 ・ **シンナーやベンジンなどの薬品類で拭かないこと** 火災の原因となることがあります。

お願い

- お客様ご自身でカード読み取り部を絶対に清掃しないでください。
  読み取り不良の原因となります。

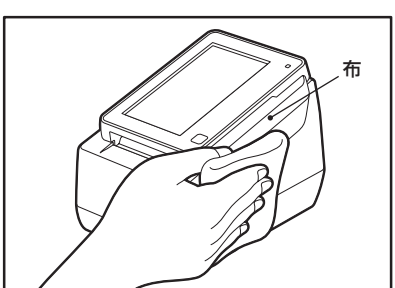
補足

- お客様ご自身でカード読み取り部を清掃した場合、その結果に対して当社は一切の責任を負いません。また、保証期間内であっても、有償修理の対象となります。

本体カバーの清掃

1 電源をOFFにし、電源プラグをコンセントから抜きます。

2 本体カバーの汚れは、乾いた柔らかい布で軽く拭き取ってください。



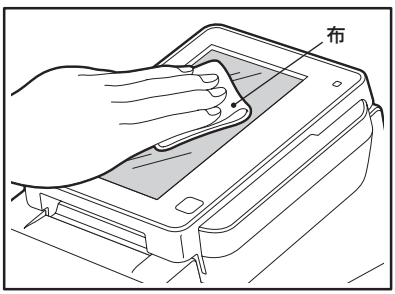
お願い

- シンナーやベンジンなどの薬品類は、絶対に使用しないでください。本体カバーの変色・変質、または操作不良の原因となります。

液晶画面の清掃

1 電源をOFFにし、電源プラグをコンセントから抜きます。

2 液晶画面上の指紋や汚れは、乾いた柔らかい布で軽く拭き取ってください。



お願い

- シンナーやベンジンなどの薬品類は、絶対に使用しないでください。液晶画面の の変色・変質、または操作不良の原因となります。

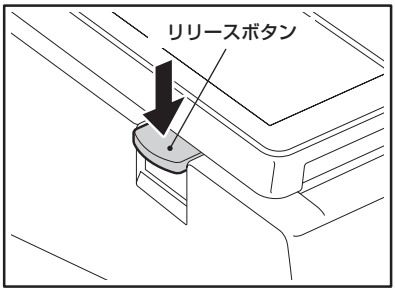
2.1.2 開店中の作業

ロール紙の入れ方

はじめてお使いになるときや、使用中に用紙(感熱紙)がなくなったときは、次の手順で用紙を入れてください。

⚠警告	・ **カッタ刃に触れないように注意してください。** けがの原因となることがあります
⚠注意	・ **プリンタのヘッド部周辺は高温になっている場合があるので、手を触れないこと** やけどの原因となることがあります。 ・ **当社指定のロール紙以外の用紙は仕様しないこと** プリンタの故障の原因となることがあります。 • **印字中はリリースボタンを押さないこと** カッター刃が出ていることがあり、けがの原因となることがあります。

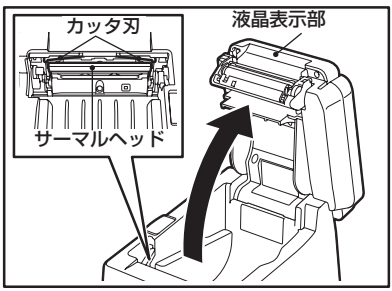
1 リリースボタンを押します。



⚠注意

- **リリースボタンを強く押さないこと**
  故障の原因となることがあります。

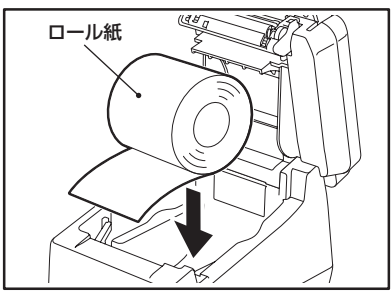
2 液晶表示部が少し持ち上がりますので、液晶表示部を完全に開けます。



お願い

- 液晶表示部を開けすぎないようにしてください。

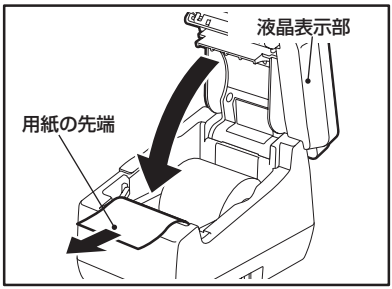
3 ロール紙を図のように用紙収納部へ入れます。



お願い

- 用紙の向きを間違えないでください。
  向きが違うと印字されません。

4 用紙の先端を用紙排出口まで引き出し、液晶表示部を静かに閉めます。



お願い

- 液晶表示部は確実に閉めてください。液晶表示部が閉まっていないと、エラーメッセージが表示されます。
- 用紙排出口にカードなどの異物を入れないでください。故障の原因となります。

5 紙送り を押し、用紙の紙送りを確認してください。
紙送り を離すと紙送りが停止し、用紙がカットされますので、カットされた用紙を取り除いてください。

お願い

- 短い間隔で 紙送り のタッチを繰り返すと、用紙詰まりの原因となります。
紙送り を押し、用紙の紙送りを確認してから 紙送り を離すようにしてください。

補足

- ロール紙は 0120-707-243へご注文ください。(→ P.10-38)
- 当社指定のロール紙以外の用紙を使って印字した場合、その結果に対して当社は一切の責任を負いません。

カードの読み取り方

■カードの取り扱いについて

本機は、磁気カードおよび磁気ストライプ付きICカード(以下、ICカード)に対応しています。
磁気部やIC部に目視できる傷があるカード、損傷の著しいカードなどは、読み取り不良やカードリーダの故障の原因となりますので、絶対に使用しないでください。
また、カードに磁気を帯びたもの(磁気ネックレス、磁石等)を近づけないでください。カード内の情報が破損、または消去される原因となります。

●変形したり破損したカードを使用しないこと
カードが詰まったり故障の原因となります。

曲がったカード

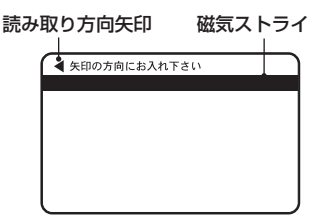
破れたカード

水や油にぬれたり、
または汚れたカード

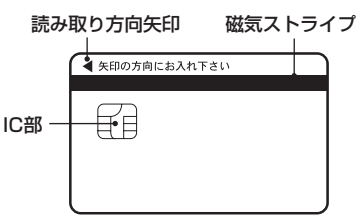
大きなキズがついた
カード

■カードの各部の名前

●磁気カード



●ICカード



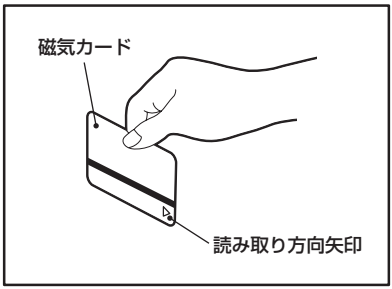
補足

- 磁気ストライプが裏面にあるカードも使用できます。

■ **磁気カードを読み取るとき**

磁気カードを読み取るときは、読み取り方向矢印(▲)の位置を確認し、次の手順で読み取ってください。

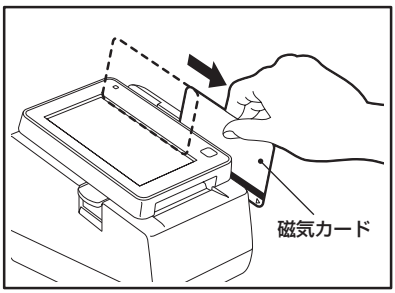
1 カードの表(おもて)面を左側にし、読み取り方向矢印(▲)が手前になるようにカードを持ちます。



お願い

- 読み取り方向矢印の位置や形はカード毎に異なりますので、必ず確認してください。

2 磁気カードリーダの溝にカードを挿入し、手前にまっすぐ引きます。



お願い

- ICカードは、IC部を破損する場合がありますので、カードは手前にまっすぐ引いてください。
- ICカードの読み取り方向は、絶対に間違えないでください。方向を間違えるとIC部を破損したり、本機の故障の原因となります。

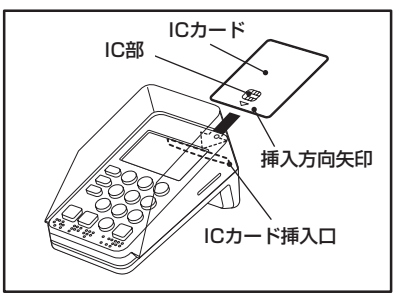
■ ＩＣカードを読み取るとき

ＩＣカードを読み取るときは、ＩＣ部の位置と挿入方向矢印(▲)を確認し、次の手順で読み取ってください。

お願い

- ＩＣ部には手を触れないでください。ＩＣ部に指紋や汚れが付くと、読み取り不良の原因となります。

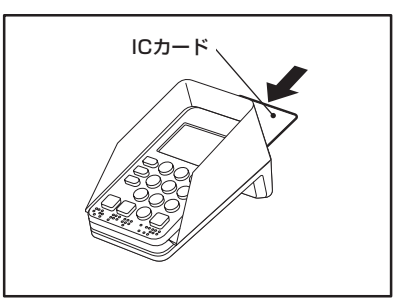
1 ＩＣ部を上にして挿入方向矢印(▲)を確認し、ＩＣカードをＩＣカード挿入口に静かに差し込みます。



お願い

- 挿入方向矢印の位置や形はカード毎に異なりますので、ＩＣカードを差し込む前に挿入方向矢印(▲)を必ず確認してください。

2 ＩＣカードを押し込みます。



お願い

- 必要以上に強い力でＩＣカードを押し込まないでください。カードが変形したり、本機の故障の原因となります。

3 処理が終了すると、「ＩＣカードをお取り下さい」とメッセージが表示されるのでICカードを抜き取ります。

補足

- ＩＣカードの挿入方向を間違えてIC部を破損した場合、当社は一切の責任を負いません。

2.1.3 閉店後の作業…日計を印刷

集計モードの注意事項

集計処理をはじめる前に、次の注意事項を確認してください。

- 一日の取引業務が終了後、必ず日計リストを印字して取引内容を確認してください。
- 日計リストを印字する前に、必ずロール紙の残量を確認してください。
- 二重請求、誤請求、または請求漏れなどが気になるときは、中間計リストを印字して確認してください。中間計リストを印字しても、記録されている取引データは削除されませんので、繰り返し確認できます。
- 日計リストを印字せずに一定期間が経過すると、本機は日計処理を促すメッセージが表示されますので、 リセット を押し、速やかに日計処理を行ってください。
- 本機が記録できる取引件数はクレジット、銀聯、デビット合わせて400件です。残りが10件になると、本機は日計処理を促すメッセージが表示されますが、 リセット を押すと取引操作を継続することができます。
  ただし、残りが0件になると警告音が鳴り、日計処理を促すメッセージが表示されますので、 リセット を押し、速やかに日計処理を行ってください。
- 明細の加盟店合計の右下に『NG』が印字された場合は、必ずCARDNETサービスデスクにご連絡ください。
- 日計リストを一度印字すると、記録されている取引データはすべて削除されます。再度同じ日計リストを印字するときは、 3 再印字 を押してください。
- 日計リストに印字される取引結果は、通常午前0時で日替わりになります。

2.2 クレジット取引での基本的な使い方

本機を使用してクレジット取引を行うと、クレジットカード会社は無効カードチェック、オーソリゼーション処理などを行います。
本機には、ギャザリング端末とオーソリ端末という２種類の利用方法があります。

●ギャザリング端末

ギャザリング端末は、加盟店様においてクレジット取引が発生するたびに、支払データをクレジットカード会社へ送信します。
クレジットカード会社は、無効カードチェックやオーソリゼーション処理を行い、取引成立分を取引データとして蓄積します。クレジットカード会社は、加盟店様に対して支払を行い、カード会員様に対して加盟店様の手を煩わすことなく請求を行います。
したがって、加盟店様は月末の煩わしい売上集計処理などから解放されます。なお、加盟店様への支払通知や支払などは、従来どおり決められた日に行われます。

●オーソリ端末

オーソリ端末は、加盟店様においてクレジット取引が発生しても、支払データをクレジットカード会社へ送信しません。ただし、クレジットカード会社は、無効カードチェックやオーソリゼーション処理を行います。
この場合、支払データや売上票をクレジットカード会社へ別途送る必要があります。詳細はクレジットカード会社へお問い合わせください。

署名の照合について

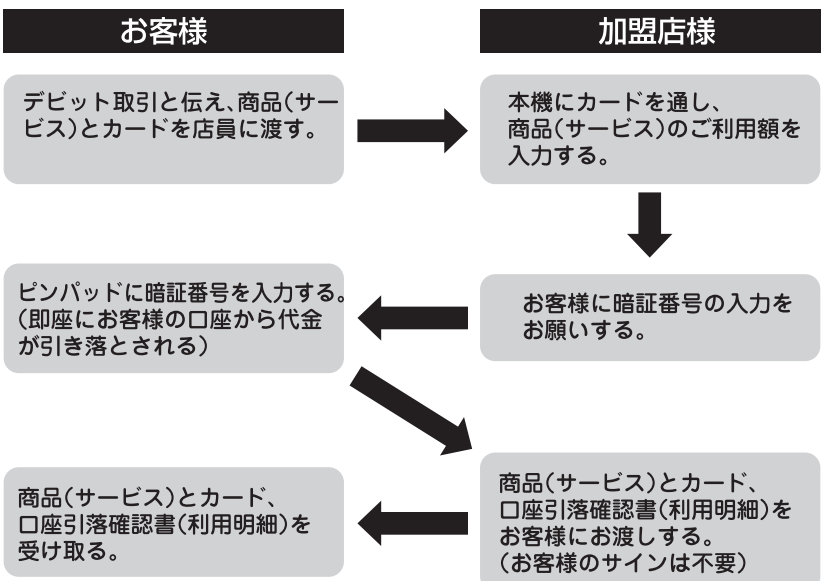
クレジット取引が終了すると、本機は売上票を発行します。発行された売上票のクレジットカード会社用伝票のご署名欄に何も印字されていない場合は、お客様（カード会員様）に必ず署名いただき、提示されたクレジットカード裏面の署名と照合してください。

2.3 デビット取引での基本的な使い方

デビット取引とは、金融機関で発行されたキャッシュカードが、商品やサービスのお支払いにご利用いただけるサービスの名称です。お支払いの際にキャッシュカードが提示され、ピンパッドで暗証番号を入力いただくと、ご利用代金がお客様の金融機関の口座から即時に引き落とされ、数日後に加盟店様の口座へ支払われる仕組みです。

2.3.1 デビット取引の流れ

デビット取引は、簡単・便利な3ステップです。



2.3.2 ご利用に当たってのご注意

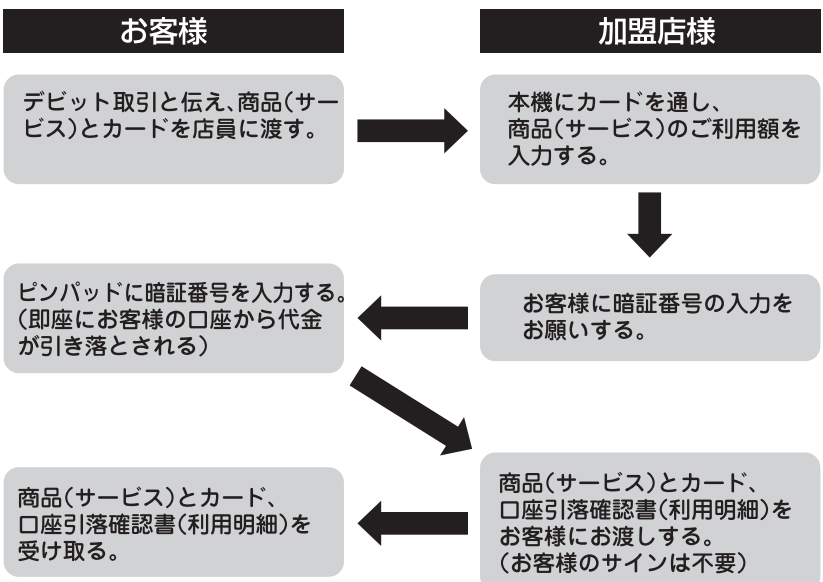
- 暗証番号の入力は、必ずお客様にお願いする。
- 入力中の暗証番号は、他人に見られないようにする。
- 口座引落確認書（利用明細）は、その場で確認いただく。

2.4 銀聯取引での基本的な使い方

銀聯取引とは、金融機関で発行されたキャッシュカードが、商品やサービスのお支払いにご利用いただけるサービスの名称です。お支払いの際にキャッシュカードが提示され、ピンパッドで暗証番号を入力いただくと、ご利用代金がお客様の金融機関の口座から即時に引き落とされ、数日後に加盟店様の口座へ支払われる仕組みです。

2.4.1 銀聯取引の流れ

銀聯取引は、簡単・便利な3ステップです。



2.4.2 ご利用に当たってのご注意

- 暗証番号の入力は、必ずお客様にお願いする。
- 入力中の暗証番号は、他人に見られないようにする。
- 口座引落確認書（利用明細）は、その場で確認いただく。

MEMO

業務モード(クレジット)

この章では、クレジット取引における業務モードの各種操作について説明します。

3.1 クレジットカード取引について 3-2
3.2 業務モードについて 3-3
3.3 売上操作(磁気クレジット) 3-4
3.4 売上操作(ＩＣクレジット) 3-7
3.5 支払方法操作 3-10
　3.5.1 一括払い 3-10
　3.5.2 ボーナス払い 3-13
　3.5.3 分割払い 3-17
　3.5.4 ボーナス併用払い 3-21
　3.5.5 リボルビング払い 3-26
3.6 取消･返品操作 3-29
3.7 承認後売上操作 3-35
3.8 オーソリ予約操作 3-38
3.9 カードチェック 3-42
3.10 暗証番号入力操作 3-45
　3.10.1 暗証番号を間違えたときは 3-45
3.11 POS連動操作 ※オプション 3-46
3.12 マニュアル入力 3-48
　3.12.1 マニュアル入力操作 3-48
　3.12.2 ＫＩＤ入力 3-52
3.13 DLL 3-55
3.14 オンラインテスト 3-58

3.1 クレジットカード取引について

■サインの要求と照合

署名欄(サイン欄)がでたときには必ずお客様の署名(サイン)をいただき、カード裏面のサインと照合してください。(暗証番号でお取引した場合は、暗証番号での承認となるためサインをいただく必要はありません。ただし、暗証番号を入力いただいても署名欄が出た場合は署名も必要になります。)

ただし、売上票のご署名欄に、「サインは省略させていただきます。」と印字されている場合は、お客様にサインをいただく必要はありません。

■売上票の取扱

カード会社用(1枚目)をCARDNET売上票保管センタ、またはカード会社から特別な指定をされた場合は、指定先に送ってください。

■端末故障、回線異常、センタ休止時などでお取引が出来ない場合のイレギュラー処理

伝票処理 .....カード会社指定の伝票によりインプリンタまたは手書き処理を行い、本機の売上票とは別集計の上、該当のカード会社へ送付してください。

有効期限 .....必ずクレジットカードの有効期限を確認してください。

ｵｰｿﾘｾﾞｰｼｮﾝ.....全件についてカード会社に連絡して承認番号を取得してください。

■メッセージ対応

本機を利用してカード処理すると、いろいろなメッセージがディスプレイ、または売上票に表示されますが、次の点にご注意ください。

〔1〕「サービスデスクへTEL願います。」と表示された場合
必ずCARDNETサービスデスクに電話し、CARDNETサービスデスクの指示に従ってください。

〔2〕「無効カード」「事故カード」と表示された場合
該当カードを回収のうえ、速やかに該当カード会社に電話し、カード会社の指示に従ってください。

〔3〕「カード会社にお問い合わせください」「保留」と表示された場合
必ず該当カード会社に電話し、カード会社の指示に従ってください。

これ以外のメッセージは、「10.2 エラーコードおよびメッセージについて」をご参照ください。 (→ P.10-6)

3.2 業務モードについて

業務モードでは、クレジットカードによる取引や取消・返品処理、カードチェック、オンラインテストなどを行います。

業務メニュー	業務内容
売上	お客様がクレジットカードで商品やサービスを購入されるときに行う操作です。 磁気クレジット（→ P.3-4） ICクレジット（→ P.3-7）
取消・返品	お客様がクレジットカードで購入された商品やサービスを、取消・返品されるときに行う操作です。（→ P.3-29）
承認後売上	売上を行った結果、取引が保留となり、電話などでクレジットカード会社から承認を得た後に、再度、売上を行うための操作です。 （→ P.3-35）
オーソリ予約	事前に取引金額でご利用可能かをカード会社に確認する操作です。 （→ P.3-38）
カードチェック	お客様のカードが、ご利用可能かをカード会社に確認する操作です。 （→ P.3-42）
DLL	カード会社から最新情報を受け取るための操作です。 （→ P.3-55）
オンラインテスト	本機とセンタとのオンライン通信状態を確認する操作です。 （→ P.3-58）

3.3 売上操作(磁気クレジット)

ここでは、お客様が商品やサービスを磁気クレジットカードで購入されるとき、一般的に行う操作について説明します。

操作説明	画面表示

1 「業務モード」初期画面を表示させ、

を押します。

2 「クレジット取引」選択画面が表示されますので、

を押します。

3 「カード情報」入力画面が表示されますので、お客様から提示していただいたカードを磁気カードリーダに通します。

＊お客様のカードが読み取れない場合は

を押し、必要事項を手入力してください。(→ P.3-48)

操作説明

画面表示

4 セキュリティコード「有り」のとき、「セキュリティコード」入力項目が表示されますので、セキュリティコード(最大４桁)を入力して セット を押します。

＊端末を申込されたカード会社とのご契約により、セキュリティコードの入力メッセージが表示されない場合があります。
＊ピンパッドにICクレジットカードを挿入して処理を行った場合、セキュリティコードの入力メッセージは表示されません。

5 「商品コード」入力項目が表示されますので、商品コード(最大４桁)を入力して セット を押します。

＊ ヘルプ を押すと、「商品コード入力ヘルプ」画面が表示されます。
＊商品コードの入力が必要ないときは、 セット だけを押します。

＊端末を申込されたカード会社とのご契約により、商品コードの入力メッセージが表示されない場合があります。

6 「金額」入力項目が表示されますので、売上金額(最大7桁)を入力して セット を押します。

操作説明

画面表示

7 「その他」入力項目が表示されますので、その他(最大6桁)を入力して セット を押します。

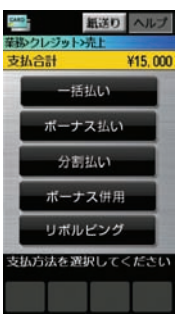
＊「その他」入力が必要ないときは、セット を押します。

＊「その他」の入力画面は、使用されるカードによって表示されない場合があります。

8 「支払方法」選択画面が表示されますので、お客様が希望する支払方法を選択します。

＊この画面の選択表示はカード会社によって使用できない支払方法もあります。

＊支払方法の操作は、「3.5 支払方法操作」を参照ください(→ P.3-10)



3.4 売上操作(ＩＣクレジット)

ここでは、お客様が商品やサービスをＩＣクレジットカードで購入されるとき、一般的に行う操作について説明します。

操作説明	画面表示

1 「業務モード」初期画面を表示させ、クレジット を押します。

2 「クレジット取引」選択画面が表示されますので、 売 上 を押します。

3 「カード情報」入力画面が表示されますので、ＩＣカードをお客様にピンパッドへセットしていただきます。

＊お客様のカードが読み取れない場合は、マニュアル を押し、必要事項を手入力してください。(→ P.3-48)

操作説明

画面表示

4 「商品コード」入力項目が表示されますので、商品コード（最大４桁）を入力して セット を押します。

＊ ヘルプ を押すと、「商品コード入力ヘルプ」画面が表示されます。
＊商品コード入力が必要ないときは、セット だけを押します。
＊端末を申込されたカード会社とのご契約により、商品コードの入力メッセージが表示されない場合があります。

5 「金額」入力項目が表示されますので、売上金額（最大7桁）を入力して セット を押します。

6 「その他」入力項目が表示されますので、その他（最大6桁）を入力して セット を押します。

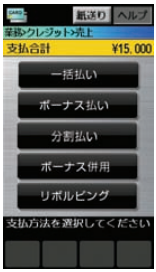
＊「その他」の入力が必要ないときは、セット を押します。
＊「その他」の入力画面は、お申込み時のカード会社とのご契約によって表示されない場合があります。

操作説明

7 「支払方法」選択画面が表示されますので、お客様が希望する支払方法を選択します。

＊この画面の選択表示はカード会社によって使用できない支払方法もあります。
＊支払方法の操作は、「3.5 支払方法操作」を参照ください（→ P.3-10）

画面表示

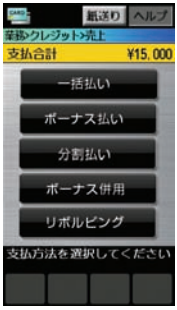


3.5 支払方法操作

カード取引における支払方法には、一括払い、ボーナス払い、分割払い、ボーナス併用払い、リボルビング払いがあります。
ここでは、それぞれの支払方法の操作について説明します。

3.5.1 一括払い

お客様が一括払いをご利用される場合の操作方法です。

操作説明	画面表示
1 [一括払い] を押します。	
2 暗証番号が必要な場合は、「暗証番号」入力画面が表示されます。 お客様にピンパッドの数字キーで暗証番号を入力していただきます。 入力された暗証番号は、「＊」で表示されます。最後にピンパッドの [実行] キーを押していただきます。	

ピンパッド画面

暗証番号をどうぞ	
金額	¥15,000
暗証	****

操作説明

画面表示

3 実行 を押します。

▼

センタとの通信が開始されます。

＊オフライン取引の場合は通信をしません。

▼

センタとの通信が終了すると、売上票が印字されます。

操作説明

▼

印字が終了すると、通信終了画面が表示され、自動的に「業務モード」初期画面に戻ります。

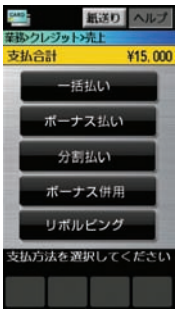
画面表示

▼

3.5.2 ボーナス払い

お客様がボーナス払いをご利用される場合の操作方法です。

＊ ボーナス払いには、次の3パターンがあります。
　パターン1…ボーナス払いを選択するだけの方法
　パターン2…ボーナス払い回数のみ入力する方法
　パターン3…ボーナス払い回数とその月を入力する方法
　これらのパターンは各カード会社に応じて変わります。画面に応じてご対応ください。
　ボーナス回数、ボーナス月が不明な場合は、該当カード会社へお問い合わせください。

操作説明	画面表示
1 [ボーナス払い] を押します。	
2 ボーナス回数を入力し、[セット] を押します。 ＊ボーナス回数は2桁まで入力できます。	

操作説明

画面表示

3 1回目のボーナス月を入力し、 セット を押します。

4 2回目のボーナス月を入力し、 セット を押します。

＊3回目以降がある場合は、ボーナス月の入力を繰り返します。

5 暗証番号が必要な場合は、「暗証番号」入力画面が表示されます。
お客様にピンパッドの数字キーで暗証番号を入力していただきます。

入力された暗証番号は、「＊」で表示されます。最後にピンパッドの 実行 キーを押していただきます。

ピンパッド画面

暗証番号をどうぞ	
金額	¥15,000
暗証	****

操作説明

画面表示

6 実行 を押します。

▼

センタとの通信が開始されます。

＊オフライン取引の場合は通信をしません。

▼

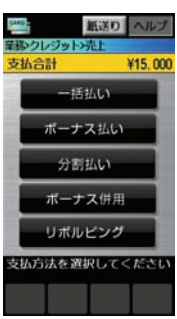
センタとの通信が終了すると、売上票が印字されます。

操作説明	画面表示
▼	▼
印字が終了すると、通信終了画面が表示され、自動的に「業務モード」初期画面に戻ります。	
	▼

3.5.3 分割払い

お客様が分割払いをご利用される場合の操作方法です。

＊ 分割払いには、次の4パターンがあります。
　パターン1…支払開始月と分割回数を入力する方法
　パターン2…分割回数のみ入力する方法
　パターン3…支払開始月と分割回数と初回金額を入力する方法
　パターン4…分割回数と初回金額を入力する方法
　これらのパターンは各カード会社に応じて変わります。画面に応じてご対応ください。
　支払開始月、分割回数、初回金額が不明な場合は、該当カード会社へお問い合わせください。

操作説明	画面表示
1 [分割払い] を押します。	
2 支払開始月を入力し、[セット] を押します。 ＊入力を省略する場合は、[セット] のみ押します。 ＊使用されるカードにより、支払開始月入力画面が表示されないことがあります。	

操作説明

画面表示

3 分割回数を入力し、 セット を押します。

＊分割回数は2桁まで入力できます。

4 初回金額を入力し、 セット を押します。

＊初回金額は8桁まで入力できます。
＊初回金額入力が必要な場合は、この画面が表示されます。

5 暗証番号が必要な場合は、「暗証番号」入力画面が表示されます。
お客様にピンパッドの数字キーで暗証番号を入力していただきます。

入力された暗証番号は、「＊」で表示されます。最後にピンパッドの 実行 キーを押していただきます。

ピンパッド画面

暗証番号をどうぞ	
金額	¥15,000
暗証	****

操作説明

画面表示

6 実行 を押します。

▼

センタとの通信が開始されます。

＊オフライン取引の場合は通信をしません。

▼

センタとの通信が終了すると、売上票が印字されます。

操作説明

▼

印字が終了すると、通信終了画面が表示され、自動的に「業務モード」初期画面に戻ります。

画面表示

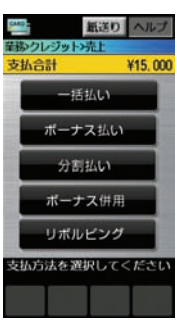
▼

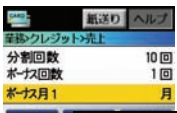
▼

3.5.4 ボーナス併用払い

お客様がボーナス併用払いをご利用される場合の操作方法です。

＊ ボーナス併用払いには、次の4パターンがあります。
パターン1… 支払開始月と分割回数を入力する方法
パターン2… 分割回数のみ入力する方法
パターン3… 支払開始月と分割回数とボーナス回数とその回数に応じたボーナス月、ボーナス金額を入力する方法
パターン4… 分割回数とボーナス回数とその回数に応じたボーナス月、ボーナス金額を入力する方法
これらのパターンは各カード会社に応じて変わります。画面に応じてご対応ください。
支払開始月、分割回数、ボーナス回数、ボーナス月、ボーナス金額が不明な場合は、該当カード会社へお問い合わせください。

操作説明	画面表示
1 [ボーナス併用] を押します。	
2 支払開始月を入力し、[セット] を押します。 ＊入力を省略する場合は、[セット] のみ押します。 ＊使用されるカードにより、支払開始月入力画面が表示されないことがあります。	

操作説明	画面表示
3 分割回数を入力し、 セット を押します。 ＊分割回数は2桁まで入力できます。	
4 ボーナス回数を入力し、 セット を押します。 ＊ボーナス回数入力が必要な場合は、この画面が表示されます。 ＊ボーナス回数は、2桁まで入力できます。	
5 1回目のボーナス月を入力し、 セット を押します。	
6 1回目のボーナス金額を入力し、 セット を押します。 ＊ボーナス金額は7桁まで入力できます。	

操作説明

画面表示

7 ２回目のボーナス月を入力し、 セット を押します。

8 ２回目のボーナス金額を入力し、 セット を押します。

＊ボーナス金額は7桁まで入力できます。
＊3回目以降がある場合は、ボーナス月とボーナス金額の入力を繰り返します。

9 暗証番号が必要な場合は、「暗証番号」入力画面が表示されます。
お客様にピンパッドの数字キーで暗証番号を入力していただきます。

入力された暗証番号は、「＊」で表示されます。最後にピンパッドの 実行 キーを押していただきます。

ピンパッド画面

暗証番号をどうぞ	
金額	¥15,000
暗証	****

操作説明

画面表示

10 実行 を押します。

▼

センタとの通信が開始されます。

＊オフライン取引の場合は通信をしません。

▼

センタとの通信が終了すると、売上票が印字されます。

操作説明

▼

印字が終了すると、通信終了画面が表示され、自動的に「業務モード」初期画面に戻ります。

画面表示

▼

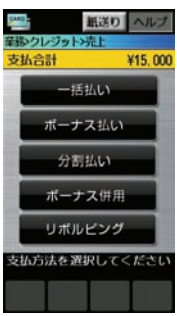
▼

3.5.5 リボルビング払い

お客様がリボルビング払いをご利用される場合の操作方法です。

操作説明	画面表示

1 リボルビング を押します。



2 暗証番号が必要な場合は、「暗証番号」入力画面が表示されます。
お客様にピンパッドの数字キーで暗証番号を入力していただきます。

3 入力された暗証番号は、「＊」で表示されます。最後にピンパッドの 実行 キーを押していただきます。

ピンパッド画面

暗証番号をどうぞ	
金額	¥15,000
暗証	****

操作説明

画面表示

4 実行 を押します。

▼

センタとの通信が開始されます。

＊オフライン取引の場合は通信をしません。

▼

センタとの通信が終了すると、売上票が印字されます。

操作説明

▼

印字が終了すると、通信終了画面が表示され、自動的に「業務モード」初期画面に戻ります。

画面表示

▼

▼

3.6 取消・返品操作

お客様がクレジットカードで購入された商品またはサービスを、クレジットカードで取消、返品するときに行う操作です。
取消と返品は、以下のように使い分けてください。

取消：当日の売上分に対する取消
返品：当日以外の売上分に対する取消

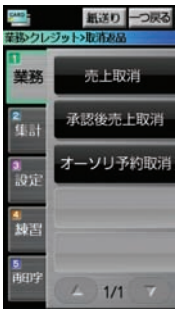
なお、返品（当日以外の売上に対する取消）を行う場合は、先に該当カード会社へ返品を行ってよいかをご確認ください。

操作説明	画面表示
1 「業務モード」初期画面を表示させ、 を押します。	
2 「クレジット取引」選択画面が表示されますので、 を押します。	

操作説明

画面表示

3 「取消･返品取引」選択画面が表示されますので、 売上取消 ～ オーソリ予約取消 から取消･返品の取引対象を選択します。



4 「カード情報」入力画面が表示されますので、お客様から提示していただいたカードを磁気カードリーダに通します。
ＩＣカードの場合は、お客様にピンパッドへセットしていただきます。

＊お客様のカードが読み取れない場合は、 マニュアル を押し、必要事項を手入力してください。(→ P.3-48)

5 セキュリティコード「有り」のとき、「セキュリティコード」入力項目が表示されますので、セキュリティコード(最大４桁)を入力して セット を押します。

＊端末を申込されたカード会社とのご契約により、セキュリティコードの入力メッセージが表示されない場合があります。
＊ピンパッドにICクレジットカードを挿入して処理を行った場合、セキュリティコードの入力メッセージは表示されません。

操作説明	画面表示
6 「伝票番号」入力項目が表示されますので、取消・返品を行う売上票に印字されている伝票番号（最大５桁）を入力して セット を押します。	
7 「商品コード」入力項目が表示されますので、商品コード（最大４桁）を入力して セット を押します。 ＊ ヘルプ を押すと、「商品コード入力ヘルプ」画面が表示されます。 ＊端末を申込されたカード会社とのご契約により、「商品コード」の入力メッセージが表示されない場合があります。	
8 「金額」入力項目が表示されますので、売上金額（最大7桁）を入力して セット を押します。	

操作説明

画面表示

9 「その他」入力項目が表示されますので、その他(最大6桁)を入力して セット を押します。

＊端末を申込されたカード会社とのご契約により、「その他」の入力メッセージが表示されない場合があります。

10 「取引区分」選択画面が表示されますので、取引区分を選択します。

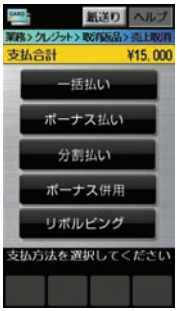
取消 ：当日分の売上を取り消します。

返品 ：当日分以外の売上を取り消します。

＊オーソリ予約取消の場合、「取引区分」選択画面は表示されません。

11 「支払方法」選択画面が表示されますので、取消または返品する取引の支払区分を選択します。

＊オーソリ予約取消の場合、「支払方法」選択画面は表示されません。



操作説明

画面表示

12 暗証番号が必要な場合は、「暗証番号」入力画面が表示されます。
お客様にピンパッドの数字キーで暗証番号を入力していただきます。

13 入力された暗証番号は、「＊」で表示されます。最後にピンパッドの 実行 キーを押していただきます。

ピンパッド画面

暗証番号をどうぞ	
金額	¥15,000
暗証	****

14 実行 を押します。

操作説明	画面表示
▼	▼
センタとの通信が開始されます。 ＊オフライン取引の場合は通信をしません。	
▼	▼
センタとの通信が終了すると、売上票が印字されます。	
▼	▼
印字が終了すると、通信終了画面が表示され、自動的に「業務モード」初期画面に戻ります。	 ▶

3.7 承認後売上操作

売上を行った結果、取引が保留となり、電話などでクレジットカード会社から承認を得た後に、再度、売上を行うための承認後売上の操作について説明します。

操作説明	画面表示

1 「業務モード」初期画面を表示させ、クレジット を押します。

2 「クレジット取引」選択画面が表示されますので、 承認後売上 を押します。

3 「カード情報」入力画面が表示されますので、お客様から提示していただいたカードを磁気カードリーダに通します。
ＩＣカードの場合は、お客様にピンパッドへセットしていただきます。

＊お客様のカードが読み取れない場合は、マニュアル を押し、必要事項を手入力してください。
（→ P.3-48）

操作説明

画面表示

4 セキュリティコード「有り」のとき、「セキュリティコード」入力項目が表示されますので、セキュリティコード（最大４桁）を入力して セット を押します。

＊端末を申込されたカード会社とのご契約により、セキュリティコードの入力メッセージが表示されない場合があります。
＊ピンパッドにICクレジットカードを挿入して処理を行った場合、セキュリティコードの入力メッセージは表示されません。

5 「承認番号」入力項目が表示されますので、クレジットカード会社から通知された承認番号（最大６桁）を入力して セット を押します。

＊承認番号は6桁まで入力できます。
＊7桁以上は入力できません。7桁以上の番号をカード会社から指示された場合は、再度カード会社へお問い合わせください。
＊ 切替 を押すと、アルファベット入力画面に切り替わります。

6 「商品コード」入力項目が表示されますので、商品コード（最大４桁）を入力して セット を押します。

＊商品コード入力が必要ないときは セット だけを押します。
＊端末を申込されたカード会社とのご契約により、商品コードの入力メッセージが表示されない場合があります。

操作説明

画面表示

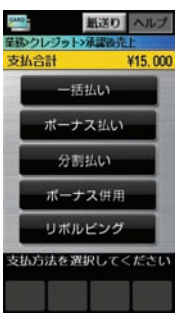
7 「金額」入力項目が表示されますので、売上金額（最大7桁）を入力して セット を押します。

8 「その他」入力項目が表示されますので、その他（最大6桁）を入力して セット を押します。

＊「その他」入力が必要ないときは、セット だけを押します。
＊端末を申込されたカード会社とのご契約により、「その他」の入力メッセージが表示されない場合があります。

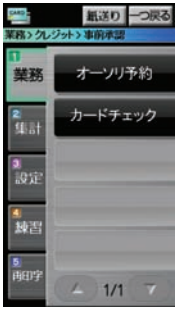
9 「支払方法」選択画面が表示されますので、お客様が希望する支払方法を選択します。

＊この画面の選択表示はカード会社によって使用できない支払方法もあります。
＊支払方法の操作は、「3.5 支払方法操作」を参照ください（→ P.3-10）



3.8 オーソリ予約操作

事前に取引金額でご利用可能かをカード会社に確認する操作です。

操作説明	画面表示
1 「業務モード」初期画面を表示させ、 を押します。	
2 「クレジット取引」選択画面が表示されますので、事前承認を押します。	
3 「クレジット事前承認」画面が表示されますので、オーソリ予約を押します。	

操作説明

画面表示

4 「オーソリ予約」画面が表示されますので、お客様から提示していただいたカードを磁気カードリーダに通します。
ＩＣカードの場合は、お客様にピンパッドへセットしていただきます。

＊お客様のカードが読み取れない場合は、マニュアル を押し、必要事項を手入力してください。（→ P.3-48）

5 セキュリティコード「有り」のとき、「セキュリティコード」入力項目が表示されますので、セキュリティコード（最大４桁）を入力して セット を押します。

＊端末を申込されたカード会社とのご契約により、セキュリティコードの入力メッセージが表示されない場合があります。
＊ピンパッドにICクレジットカードを挿入して処理を行った場合、セキュリティコードの入力メッセージは表示されません。

6 「商品コード」入力項目が表示されますので、商品コード（最大４桁）を入力して セット を押します。

＊商品コード入力が必要ないときは、セット だけを押します。

操作説明

画面表示

7 「金額」入力項目が表示されますので、利用金額(最大7桁)を入力して セット を押します。

8 「その他」入力項目が表示されますので、その他(最大6桁)を入力して セット を押します。

＊その他入力が必要ないときは、 セット だけを押します。

9 お客様のカードによっては、「暗証番号」入力画面が表示されることがありますので、お客様にピンパッドから暗証番号(4桁固定)を入力していただきピンパッドの 実行 キーを押していただきます。

ピンパッド画面

暗証番号をどうぞ	
金額	¥15,000
暗証	****

＊「暗証番号」入力画面が表示されないときは、この手順をスキップします。

操作説明

画面表示

10 実行 を押します。

＊以降は「売上操作」と同様に、センタとの通信以下の処理が行われます。

3.9 カードチェック

お客様のカードが、ご利用可能かをカード会社に確認する操作です。

操作説明	画面表示
1 「業務モード」初期画面を表示させ、 を押します。	
2 「クレジット取引」選択画面が表示されますので、 事前承認 を押します。	
3 「クレジット事前承認」選択画面が表示されますので、 カードチェック を押します。	

操作説明

画面表示

4 お客様から提示していただいたカードを磁気カードリーダに通します。
ICカードの場合は、お客様にピンパッドへセットしていただきます。

＊お客様のカードが読み取れない場合は、マニュアル を押し、必要事項を手入力してください。（→ P.3-48）

5 セキュリティコード「有り」のとき、「セキュリティコード」入力項目が表示されますので、セキュリティコード（最大４桁）を入力して セット を押します。

＊端末を申込されたカード会社とのご契約により、セキュリティコードの入力メッセージが表示されない場合があります。
＊お客様のカードによっては、「暗証番号」入力画面が表示されることがありますので、お客様にピンパッドで暗証番号を入力していただき、ピンパッドの 実行 キーを押していただきます。

ピンパッド画面

暗証番号をどうぞ	
金額	¥15,000
暗証	****

操作説明

画面表示

6 実行 を押します。

＊以降は「売上操作」と同様に、センタとの通信以下の処理が行われます。

3.10 暗証番号入力操作

暗証番号の入力画面が表示されたとき、ピンパッドの数字キーでお客様に暗証番号を直接入力していただきます。

操作説明

1 「暗証番号」入力画面が表示されます。

お願い

- お客様が暗証番号の入力操作を終えるまでは、本機のキー操作を行わないでください。

2 お客様にピンパッドの数字キーで暗証番号を入力していただきます。

お願い

- 暗証番号は１８０秒(３分)以内にご入力していただきます。
- 暗証番号(4桁)を入力する場合、各桁と桁の入力が60秒を超えた場合は、暗証番号の入力エラーとなります。
- 暗証番号の入力は、必ずお客様にお願いしてください。加盟店様が代行してはいけません。

3 暗証番号を入力していただいた後、ピンパッドの (実行) キーを押していただきます。

▼

暗証番号が正しいときは、「暗証番号を確認しました」と表示されます。

画面表示

ピンパッド画面

暗証番号をどうぞ 金額　¥9, 800 暗証

▼

暗証番号をどうぞ 金額　¥9, 800 暗証　****

▼

暗証番号を 確認しました

3.10.1 暗証番号を間違えたときは

・ 暗証番号の入力を間違えたときは、ピンパッドの (訂正) キーを押し、暗証番号をはじめから入力していただきます。

3.11 POS連動操作 ※オプション

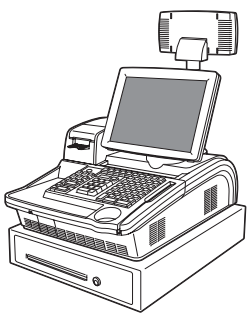
POS連動とは、POSの会計に連動し、取引金額をクレジット端末に受け渡す機能です。POS連動をお申し込みになり、本機とPOSを連動して使用する場合のみご覧ください。この操作ではPOSで業務区分、金額、その他を入力後、本機の操作に移ります。

※POS連動はオプションです。
※POSメーカーおよび機種によっては接続できない場合がございますので、追加でお申し込みを希望する場合は、POSメーカーにお問い合わせの上、端末を設置したカード会社にご連絡ください。

操作説明	画面表示

1 POSで取引業務を行います。

＊POSのメーカー、機種により操作方法が異なります。詳細はPOS取扱説明書をご覧ください。



2 POSからの金額データを受信します。

POS連動をしているときは、
このアイコンが表示されます。

操作説明

画面表示

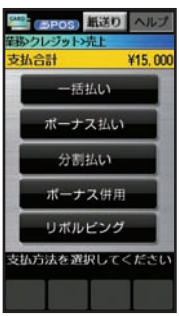
3 「カード情報」入力画面が表示されますので、お客様から提示していただいたカードにて操作を行います。

＊お客様のカードが読み取れない場合は、マニュアル を押し、必要事項を手入力してください。（→ P.3-48）

4 POSで取引した金額が本機に正しく表示されているか確認後、支払方法を選択します。

＊この画面の選択表示はカード会社によって使用できない支払方法もあります。

＊支払方法の操作は、「3.5 支払方法操作」を参照ください（→ P.3-10）



3.12 マニュアル入力

お客様のクレジットカードがキズなどによって読み取れないとき、マニュアル入力(手入力)でカード情報(カード番号、ＫＩＤ、有効期限等)を入力する操作です。
ただし、クレジットカードによってはマニュアル入力できない場合がありますので、クレジットカード会社にお問い合わせください。
また、処理内容によって操作手順が異なることがあります。

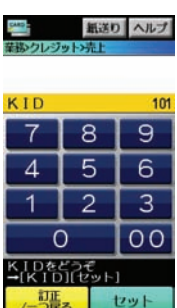
3.12.1 マニュアル入力操作

操作説明	画面表示

1 「カード情報」入力画面で [マニュアル] を押します。

2 「ＫＩＤ」入力項目が表示されますので、ＫＩＤ番号(最大３桁)を入力して [セット] を押します。

＊ [ヘルプ] を押すと、「KID入力ヘルプ」画面が表示されます。



操作説明

画面表示

2 「カード番号」入力項目が表示されますので、会員番号(最大１９桁)を入力して セット を押します。

4 「有効期限」入力項目が表示されますので、カードの有効期限を入力して セット を押します。
《例》有効期限が2012年9月の場合は、
１２０９ → セット

＊年(YY):西暦年の下２桁固定です。
＊月(MM):２桁(01 ～ 12)固定です。

5 セキュリティコード「有り」のとき、「セキュリティコード」入力項目が表示されますので、セキュリティコード(最大４桁)を入力して セット を押します。

＊端末を申込されたカード会社とのご契約により、セキュリティコードの入力メッセージが表示されない場合があります。

操作説明

画面表示

6 承認後売上の場合、「利用日」入力項目が表示されますので、利用日を入力して セット を押します。
《例》利用月日が４月１７日の場合は、
０４１７ → セット

＊月(MM)：２桁(01 ～ 12)固定です。
＊日(DD)：２桁(01 ～ 31)固定です。
＊承認後売上以外のときは、この手順をスキップします。

7 承認後売上の場合、「承認番号」入力項目が表示されますので、承認番号(最大６桁)を入力して セット を押します。

＊承認番号は６桁まで入力できます。
＊７桁以上は入力できません。７桁以上の番号をカード会社から指示された場合は、再度カード会社へお問い合わせください。
＊承認後売上以外のときは、この手順をスキップします。

8 「商品コード」入力項目が表示されますので、商品コード(最大４桁)を入力して セット を押します。

＊商品コード入力が必要ないときは、セット だけを押します。
＊端末を申込されたカード会社とのご契約により、「商品コード」の入力メッセージが表示されない場合があります。

操作説明

画面表示

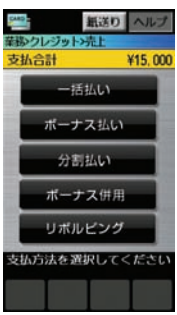
9 「金額」入力項目が表示されますので、売上金額（最大7桁）を入力して セット を押します。

10 「その他」入力項目が表示されますので、その他（最大6桁）を入力して セット を押します。

＊「その他」の入力が必要ないときは、セット を押します。
＊端末を申込されたカード会社とのご契約により、「その他」の入力メッセージが表示されない場合があります。

11 「支払方法」選択画面が表示されますので、お客様が希望する支払方法を選択します。

＊この画面の選択表示はカード会社によって使用できない場合もあります。
＊支払方法の操作は、「3.5 支払方法操作」を参照ください。（→ P.3-10）



3.12.2 ＫＩＤ入力

KID入力は、端末で自動的にカード会社の判定ができない場合に行います。

操作説明

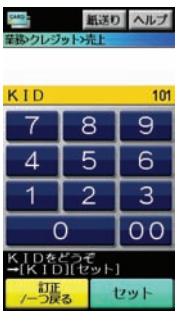
画面表示

1 カード読み取り時に端末で自動的にカード会社の判定ができない場合、「ＫＩＤ」入力項目が表示されます。

このようなメッセージが表示された場合、 セット を押して「ＫＩＤ」入力項目を表示します。

2 ＫＩＤ番号を３桁で入力して セット を押します。

＊利用できるカード会社がご不明な場合、 ヘルプ を押すと、「ＫＩＤヘルプ画面」が表示されます。



操作説明

画面表示

3 セキュリティコード「有り」のとき、「セキュリティコード」入力項目が表示されますので、セキュリティコード（最大４桁）を入力して セット を押します。

＊端末を申込されたカード会社とのご契約により、セキュリティコードの入力メッセージが表示されない場合があります。
＊ピンパッドにICクレジットカードを挿入して処理を行った場合、セキュリティコードの入力メッセージは表示されません。

4 「商品コード」入力項目が表示されますので、商品コード（最大４桁）を入力して セット を押します。

＊ ヘルプ を押すと、「商品コード入力ヘルプ」画面が表示されます。
＊商品コードの入力が必要ないときは、セット だけを押します。

＊端末を申込されたカード会社とのご契約により、商品コードの入力メッセージが表示されない場合があります。

5 「金額」入力項目が表示されますので、売上金額（最大7桁）を入力して セット を押します。

操作説明

画面表示

6 「その他」入力項目が表示されますので、その他(最大6桁)を入力して セット を押します。

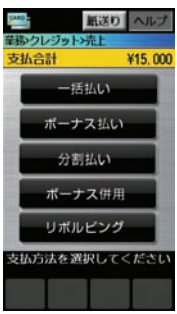
＊「その他」入力が必要ないときは、セット を押します。

＊「その他」の入力画面は、使用されるカードによって表示されない場合があります。

7 「支払方法」選択画面が表示されますので、お客様が希望する支払方法を選択します。

＊この画面の選択表示はカード会社によって使用できない支払方法もあります。

＊支払方法の操作は、「3.5 支払方法操作」を参照ください(→ P.3-10)



3.13 DLL

この操作は、取扱カード会社からの情報、売上票に印字される加盟店名称・電話番号などに変更が生じた場合、端末機にカード会社からの最新情報を受け取るために行います。
カード会社または当社、CARDNETサービスデスクからの要請があったときに行ってください。

操作説明	画面表示
1 「業務モード」初期画面を表示させ、 を押します。	
2 「クレジット取引」選択画面が表示されますので、 を押します。	

操作説明	画面表示
3 DLL を押します。	
4 「DLL」確認画面が表示されますので、実行を押します。	
▼ 通信が開始されます。	▼

操作説明

▼

通信が終了し、DLL伝票が印字され、自動的に「業務モード」初期画面に戻ります。

画面表示

▼

▼

3.14 オンラインテスト

この操作は､端末機とセンタとのオンライン通信に問題がないかを確認するときに行います。
カード会社または当社、CARDNETサービスデスクからの要請があったときに行ってください。

操作説明	画面表示

1 「業務モード」初期画面を表示させ、

を押します。

2 「クレジット取引」選択画面が表示されますので、
を押します。

操作説明	画面表示
3 オンラインテスト を押します。	
4 「オンラインテスト」確認画面が表示されますので、 実行 を押します。	
▼ 通信が開始されます。	▼

操作説明

▼

通信が正常に終了すると、テスト結果が印字され、自動的に「業務モード」初期画面に戻ります。

画面表示

▼

▼

業務モード(デビット)

この章では、デビット取引における業務モードの各操作について説明します。

4.1 デビットカード処理について 4-2
4.2 業務モードについて 4-3
4.3 売上操作 4-4
4.4 取消操作 4-8
4.5 残高確認操作 4-13
4.6 暗証番号入力操作 4-16
4.6.1 暗証番号を間違えたときは 4-16
4.7 DLL 4-17
4.8 オンラインテスト 4-20

4.1 デビットカード処理について

デビットカード取引の場合、売上票の送付により精算処理を行うのではなく、取引データの送信により精算処理を行います。

● **サインの徴求と照合**
デビットカード処理の場合、お客様のサインは必要ありません。

● **売上票の取り扱い**
保管センタ用(2枚目)は、クレジット売上票と同様にCARDNET売上票保管センタに送ってください。

● **端末が正常に稼働しないときの処理**
デビットカードによる取引は行えません。

● **メッセージ対応**
「10.2 エラーコードおよびメッセージについて」をご覧ください。(→ P.10-6)

● **暗証番号の入力について**
デビットカード処理では、お客様に暗証番号を入力していただく必要があります。接続されているピンパッドで、お客様に暗証番号を入力していただきます。

● **取引・返品について**
デビットカード取引の場合、取消は当日のみ可能です。取消対象取引の翌日以降、取消はできませんのでご注意ください。
- 取消:　当日売上分を取り消す場合に使用します。
- 返品:　デビットカード取引の場合は、運営上ご利用いただけません。

お願い

- 操作ミスなどにより金額、支払方法などを間違って入力したまま取引が成立してしまった場合、その取引ごとに『取消』処理を行ってください。

4.2 業務モードについて

業務モードでは、デビットカードによる取引や取消処理、残高確認などを行います。

業務メニュー	業務内容
売上	お客様がデビットカードで商品やサービスを購入されるときに行う操作です。(→ P.4-4)
取消	お客様がデビットカードで購入された商品やサービスを、取消されるときに行う操作です。(→ P.4-8)
残高確認	ご利用金額がお客様の口座の残高範囲内かを確認する操作です。(→ P.4-13)
DLL	業務処理に必要な情報を設定(ダウンロード)する操作です。(→ P.4-17)
オンラインテスト	本機とセンタとのオンライン通信状態を確認する操作です。(→ P.4-20)

4.3 売上操作

ここでは、お客様が商品やサービスをデビットカードで購入されるとき、一般的に行う操作について説明します。
デビットカードは本機の磁気カードリーダに通してください。また暗証番号は、お客様にピンパッドから入力していただきます。

操作説明	画面表示
1 「業務モード」初期画面を表示させ、 を押します。	
2 「デビット取引」選択画面が表示されますので、 売 上 を押します。	

操作説明

画面表示

3 「カード情報」入力画面が表示されますので、お客様のカードを磁気カードリーダに通します。

＊お客様のカードが読み取れない場合、デビット取引は行えません。

4 「商品コード」入力項目が表示されますので、商品コード(最大4桁)を入力して セット を押します。

＊ ヘルプ を押すと、「商品コード入力ヘルプ」画面が表示されます。表示されたリストより商品コードを選択します。

＊商品コード入力が必要ないときは、セット を押します。

5 「金額」入力項目が表示されますので、ご利用金額(最大7桁)を入力して セット を押します。

操作説明

画面表示

6 「その他」入力項目が表示されますので、その他(最大6桁)を入力して セット を押します。

*「その他」の入力が必要ないときは、セット を押します。

7 お客様にピンパッドの数字キーで暗証番号を入力していただきます。

8 入力された暗証番号は、「＊」で表示されます。最後にピンパッドの 実行 キーを押していただきます。

ピンパッド画面

暗証番号をどうぞ	
金額	¥19,800
暗証	****

操作説明	画面表示
9 実行 を押します。	
▼	
センタとの通信が開始されます。	
▼	
センタとの通信が終了すると、伝票が印字され、自動的に「業務モード」初期画面に戻ります。	

4.4 取消操作

デビット売上にて取引完了したものを取消する操作について説明します。

＊取消は売上を行った当日のみ可能です。

＊取消はお客様のカードと取消対象売上の売上票をご用意のうえ、ご対応ください。

操作説明	画面表示
1 「業務モード」初期画面を表示させ、 を押します。	
2 「デビット取引」選択画面が表示されますので、 を押します。	

操作説明

画面表示

3 「カード情報」入力画面が表示されますので、お客様のカードを磁気カードリーダに通します。

＊お客様のカードが読み取れない場合、取消操作は行えません。

4 「伝票番号」入力項目が表示されますので、取消を行う売上票に印字されている伝票番号（最大5桁）を入力して セット を押します。

5 「商品コード」入力項目が表示されますので、商品コード（最大4桁）を入力して セット を押します。

＊ ヘルプ を押すと、「商品コード入力ヘルプ」画面が表示されます。
＊商品コード入力が必要ないときは、セット だけを押します。

操作説明	画面表示
6 「金額」入力項目が表示されますので、ご利用金額（最大7桁）を入力して セット を押します。	
7 「その他」入力項目が表示されますので、その他（最大6桁）を入力して セット を押します。 *「その他」の入力が必要ないときは、セット を押します。	
8 お客様にピンパッドの数字キーで暗証番号を入力していただきます。	

操作説明

入力された暗証番号は、「＊」で表示されます。最後にピンパッドの 実行 キーを押していただきます。

画面表示

ピンパッド画面

9 実行 を押します。

▼

センタとの通信が開始されます。

操作説明

▼

センタとの通信が終了すると、伝票が印字されます。
自動的に「業務モード」初期画面に戻ります。

画面表示

▼

▼

4.5 残高確認操作

ご利用金額がお客様の口座の残高範囲かを確認する操作です。
※残高確認は、端末設定で「デビット残高確認表示」(→P.7-60)を“有り”にした場合に行うことができます。

操作説明	画面表示
1 「業務モード」初期画面を表示させ、 を押します。	
2 「デビット取引」選択画面が表示されますので、 を押します。	
3 「カード情報」入力画面が表示されますので、お客様のカードを磁気カードリーダに通します。 ＊お客様のカードが読み取れない場合、残高確認操作は行えません。	

操作説明

画面表示

4 「金額」入力項目が表示されますので、ご利用金額（最大7桁）を入力して セット を押します。

5 「その他」入力項目が表示されますので、その他（最大6桁）を入力して セット を押します。

＊「その他」の入力が必要ないときは、セット を押します。

6 お客様にピンパッドの数字キーで暗証番号を入力していただきます。

＊入力された暗証番号は、「＊」で表示されます。最後にピンパッドの 実行 キーを押していただきます。

ピンパッド画面

暗証番号をどうぞ	
金額	¥19,800
暗証	****

操作説明	画面表示
7 実行 を押します。	
▼	▼
センタとの通信が開始されます。	
▼	▼
センタとの通信が終了すると、残高確認伝票が印字され、自動的に「業務モード」初期画面に戻ります。	▶

4.6 暗証番号入力操作

暗証番号の入力画面が表示したときは、ピンパッドの数字キーでお客様に暗証番号を直接入力していただきます。

操作説明	画面表示

1 「暗証番号」入力画面が表示されます。

お願い

- お客様が暗証番号の入力操作を終えるまでは、本機のキー操作を行わないでください。

2 お客様にピンパッドの数字キーで暗証番号を入力していただきます。

ピンパッド画面

暗証番号をどうぞ

金額　¥19, 800
暗証

▼

暗証番号をどうぞ

金額　¥19, 800
暗証　****

▼

暗証番号を
確認しました

お願い

- 暗証番号は１８０秒（３分）以内にご入力していただきます。
- 暗証番号の入力は、必ずお客様にお願いしてください。加盟店様が代行してはいけません。

3 暗証番号を入力していただいた後、ピンパッドの 実行 キーを押していただきます。

▼

暗証番号が正しいときは、「暗証番号を確認しました」と表示されます。

4.6.1 暗証番号を間違えたときは

- 暗証番号の入力を間違えたときは、ピンパッドの 訂正 キーを押し、暗証番号をはじめから入力していただきます。

4.7 DLL

この操作は、取扱カード会社からの情報、売上票に印字される加盟店名称･電話番号などに変更が生じた場合、端末機にカード会社からの最新情報を受け取るために行います。
カード会社または当社、CARDNETサービスデスクからの要請があったときに行ってください。

操作説明	画面表示
1 「業務モード」初期画面を表示させ、 を押します。	
2 「デビット取引」選択画面が表示されますので、を押します。	

操作説明	画面表示
3 DLL を押します。	
4 実行 を押します。	
▼ センタとの通信が開始されます。	▼

操作説明

▼

センタとの通信が終了すると、DLL伝票が印字され、自動的に「業務モード」初期画面に戻ります。

画面表示

▼

▼

4.8 オンラインテスト

この操作は、端末機とセンタとのオンライン通信に問題がないかを確認するときに行います。
カード会社または当社、CARDNETサービスデスクからの要請があったときに行ってください。

操作説明	画面表示
1 「業務モード」初期画面を表示させ、 を押します。	
2 「デビット取引」選択画面が表示されますので、を押します。	

操作説明

画面表示

3 オンラインテスト を押します。

4 実行 を押します。

▼

センタとの通信が開始されます。

▼

操作説明

▼

センタとの通信が終了すると、テスト結果が印字され、自動的に「業務モード」初期画面に戻ります。

画面表示

▼

▼

業務モード(銀聯)

この章では、銀聯取引における業務モードの各種操作について説明します。

5.1 銀聯カード取引について 5-2
5.2 業務モードについて 5-3
5.3 売上操作 5-4
5.4 取消･返品操作 5-8
5.5 マニュアル入力 5-13
5.6 暗証番号入力操作 5-14
5.6.1 暗証番号を間違えたときは 5-15
5.6.2 暗証番号をスキップするときは 5-15
5.7 DLL 5-16
5.8 オンラインテスト 5-19

5.1 銀聯カード取引について

銀聯カード取引の場合、売上票の送付により精算処理を行うのではなく、取引データの送信により精算処理を行います。

● **サインの徴求と照合**
銀聯カード処理の場合、お客様のサインをいただき、カード裏面のサインと照合してください。

● **売上票の取り扱い**
カード会社用（1 枚目）は、CARDNET売上票保管センタ、またはカード会社から特別な指定をされた場合は、指定先に送ってください。

● **端末が正常に稼働しないときの処理**
銀聯カードによる取引は行えません。

● **メッセージ対応**
「10.2 エラーコードおよびメッセージについて」をご覧ください。（→ P.10-6）

● **暗証番号の入力について**
銀聯カード処理では、お客様に暗証番号を入力していただく必要があります。
接続されているピンパッドで、お客様に暗証番号を入力していただきます。

お願い

- 操作ミスなどにより金額、支払方法などを間違って入力したまま取引が成立してしまった場合、その取引ごとに『取消』処理を行ってください。

5.2 業務モードについて

業務モードでは、銀聯カードによる取引や取消･返品処理、カードチェック、オンラインテストなどを行います。

業務メニュー	業務内容
売上	お客様が銀聯カードで商品やサービスを購入されるときに行う操作です。 (→ P.5-4)
取消･返品	お客様が銀聯カードで購入された商品やサービスを、取消･返品されるときに行う操作です。 (→ P.5-8)
DLL	カード会社から最新情報を受け取るための操作です。(→ P.5-16)
オンラインテスト	本機とセンタとのオンライン通信状態を確認する操作です。 (→ P.5-19)

5.3 売上操作

ここでは、お客様が商品やサービスを銀聯カードで購入されるとき、一般的に行う操作について説明します。

操作説明	画面表示
1 「業務モード」初期画面を表示させ、 を押します。	
2 「銀聯取引」選択画面が表示されますので、 を押します。	
3 「カード情報」入力画面が表示されますので、お客様から提示していただいたカードを磁気カードリーダに通します。	

操作説明

画面表示

4 「金額」入力項目が表示されますので、売上金額(最大7桁)を入力して セット を押します。

5 「その他」入力項目が表示されますので、その他(最大6桁)を入力して セット を押します。

*「その他」の入力が必要ないときは、セット を押します。

6 お客様にピンパッドの数字キーで暗証番号を入力していただきます。

入力された暗証番号は、「＊」で表示されます。最後にピンパッドの 実行 キーを押していただきます。

ピンパッド画面

PLEASE ENTER PASSWORD	
AMT	¥19,800
PW	******

操作説明	画面表示
7 実行 を押します。	
▼	▼
センタとの通信が開始されます。	
▼	▼
センタとの通信が終了すると、「サイン徴求確認」画面が表示されるので、確認 ボタンを押します。	

操作説明

▼

伝票が印字され、自動的に「業務モード」初期画面に戻ります。

画面表示

▼

▼

5.4 取消・返品操作

お客様が銀聯カードで購入された商品またはサービスを、銀聯カードで取消、返品するときに行う操作です。
取消と返品は、以下のように使い分けてください。

取消：当日の売上分に対する取消
返品：当日以外の売上分に対する取消

なお、返品（当日以外の売上に対する取消）を行う場合は、先にカード会社へ返品を行ってよいかをご確認ください。

操作説明	画面表示
1 「業務モード」初期画面を表示させ、銀聯 を押します。	
2 「銀聯取引」選択画面が表示されますので、取消返品 を押します。	

操作説明	画面表示
3 「カード情報」入力画面が表示されますので、お客様から提示していただいたカードを磁気カードリーダに通します。	
4 「取引区分」選択画面が表示されますので、取引区分を選択します。 取消 ：当日分の売上を取り消します。 返品 ：当日分以外の売上を取り消します。	
5 「伝票番号」入力項目が表示されますので、取消・返品を行う売上票に印字されている伝票番号（最大５桁）を入力して セット を押します。	

操作説明

画面表示

6 「承認番号」入力項目が表示されますので、カード会社から通知された承認番号（最大６桁）を入力して、 セット を押します。

＊承認番号は6桁まで入力できます。
＊ 切替 を押すと、アルファベット入力画面に切り替わります。
＊7桁以上は入力できません。7桁以上の番号をカード会社から指示された場合は、再度カード会社へお問い合わせください。

7 「銀聯番号」入力項目が表示されますので、銀聯番号（最大6桁）を入力して、 セット を押します。

＊銀聯番号は6桁まで入力できます。

8 「銀聯処理日」入力項目が表示されますので、処理日（10桁：MMDDhhmmss）を入力して、 セット を押します。

《例》送信日が6月21日午後1時15分00秒の場合は、
０６２１１３１５００→ セット

操作説明

画面表示

9 「金額」入力項目が表示されますので、金額(最大7桁)を入力して、 セット を押します。

10 「その他」入力項目が表示されますので、その他(最大6桁)を入力して セット を押します。

＊「その他」の入力が必要ないときは、セット を押します。

11 お客様にピンパッドの数字キーで暗証番号を入力していただきます。

＊返品の場合は、暗証番号の入力画面は表示されません。
＊入力された暗証番号は、「＊」で表示されます。最後にピンパッドの 実行 キーを押していただきます。

ピンパッド画面

```
PLEASE ENTER
PASSWORD
AMT        ¥19,800
PW         ******
```

操作説明	画面表示
12 確認画面が表示されます。 実行 を押します。	
▼	▼
センタとの通信が開始されます。	
▼	▼
センタとの通信が終了すると、伝票が印字され、自動的に「業務モード」初期画面に戻ります。	▶

5.5 マニュアル入力

取消･返品操作で、お客様のカードがキズなどによって読み取れないとき、マニュアル入力(手入力)でカード情報(カード番号、有効期限等)を入力する操作です。

操作説明	画面表示

1 「カード情報」入力画面で　マニュアル　を押します。

2 「カード番号」入力項目が表示されますので、会員番号(最大１９桁)を入力して　セット　を押します。

3 「有効期限」入力項目が表示されますので、カードの有効期限を入力して　セット　を押します。
《例》有効期限が2016年5月の場合は、
１６０５　→　セット

＊年(YY):西暦年の下２桁固定です。
＊月(MM):２桁(01 ～ 12)固定です。
＊これ以降の操作は、「取消･返品操作」の手順4以降と同様の操作になります。

5.6 暗証番号入力操作

暗証番号の入力画面が表示されたとき、ピンパッドの数字キーでお客様に暗証番号を直接入力していただきます。

操作説明

画面表示

1 「暗証番号」入力画面が表示されます。

お願い

- お客様が暗証番号の入力操作を終えるまでは、本機のキー操作を行わないでください。

補足

- ピンパッドの 取消 キーを押しても取引を中止することはできません。中止するときは本体の リセット を押してください。
- お客さまが暗証番号をお忘れの場合は、暗証番号入力をスキップすることができます。(→「5.6.2 暗証番号をスキップするときは」)

2 お客様にピンパッドの数字キーで暗証番号を入力していただきます。

ピンパッド画面

```
PLEASE ENTER
PASSWORD
AMT          ¥19,800
PW
```

▼

```
PLEASE ENTER
PASSWORD
AMT          ¥19,800
PW           ******
```

▼

```
PLEASE WAIT
```

お願い

- 暗証番号は180秒(3分)以内にご入力していただきます。
- 暗証番号の入力は、必ずお客様にお願いしてください。加盟店様が代行しないようお願いします。

3 暗証番号を入力していただいた後、ピンパッドの 実行 キーを押していただきます。

▼

入力が完了すると、「PLEASE WAIT」と表示されます。

5.6.1 暗証番号を間違えたときは

・ 暗証番号の入力を間違えたときは、ピンパッドの 訂正 キーを押し、暗証番号をはじめから入力していただきます。

5.6.2 暗証番号をスキップするときは

・ 暗証番号の入力を求められたときには、原則として暗証番号を入力していただきますが、お客さまが暗証番号をお忘れのときのみ、一部の銀聯カードにおいては、暗証番号入力をスキップして取引を成立させることができる場合があります。この場合、次のような操作を行ってください。

補足

- 暗証番号入力のスキップは、お客様が暗証番号をお忘れのときのみ使用してください。
- カードによっては、暗証番号入力をスキップすることで取引エラーとなる場合があります。この場合は、エラー表示に従ってご対処くださいますようお願いいたします。

操作説明	画面表示
1 「暗証番号」入力画面にて暗証番号を入力せずにピンパッドの 実行 を押していただきます。	

ピンパッド画面

```
PLEASE ENTER
PASSWORD
AMT          ¥19,800
PW
```

5.7 DLL

この操作は、取扱カード会社からの情報、売上票に印字される加盟店名称・電話番号などに変更が生じた場合、端末機にカード会社からの最新情報を受け取るために行います。
カード会社または当社、CARDNETサービスデスクからの要請があったときに行ってください。

操作説明	画面表示
1 「業務モード」初期画面を表示させ、 を押します。	
2 「銀聯取引」選択画面が表示されますので、 を押します。	

操作説明	画面表示
3 DLL を押します。	
4 「DLL」確認画面が表示されますので、実行 を押します。	
▼ センタとの通信が開始されます。	

操作説明

▼

通信が終了し、DLL伝票が印字され、自動的に「業務モード」初期画面に戻ります。

画面表示

▼

▼

5.8 オンラインテスト

この操作は、端末機とセンタとのオンライン通信に問題がないかを確認するときに行います。
カード会社または当社、CARDNETサービスデスクからの要請があったときに行ってください。

操作説明	画面表示
1 「業務モード」初期画面を表示させ、 を押します。	
2 「銀聯取引」選択画面が表示されますので、 を押します。	

操作説明	画面表示
3 オンラインテスト を押します。	
4 「オンラインテスト」確認画面が表示されますので、 実行 を押します。	
▼ センタとの通信が開始されます。	▼

操作説明

▼

通信が正常に終了すると、テスト結果が印字され、自動的に「業務モード」初期画面に戻ります。

画面表示

▼

▼

MEMO

集計モード

この章では、クレジット／デビット／銀聯取引における集計操作について説明します。

6.1 集計モードについて 6-2
6.1.1 集計モード時の注意事項 6-3
6.2 中間計リストの印字 6-4
6.3 日計リストの印字 6-6
6.4 KID一覧印字 6-8
6.5 一括送信処理 6-10

6.1 集計モードについて

本機は一日のカード取引内容をすべて記録しています。
集計モードでは、記録している一日の取引内容を日計リストとして印字します。

補足

- 日計（自動起動）は、設定時間になると自動的に集計処理されるため、キー操作は一切必要ありません。したがって、本書では説明を省略します。
- 集計処理中に停電などにより本機の電源がOFFになった場合、取引内容に対して当社は責任を負いかねます。
  CARDNETサービスデスクまたはクレジットカード会社にお問い合わせください。
- 集計モードへの入り方は、『1.3 操作モードの切り替え』をご覧ください。
  （→ P.1-16）

業務メニュー	集計内容
中間計	取引内容を中間計リストとして随時印字します。中間計リストを印字しても、取引データは本機から削除されません。（→ P.6-4）
日計	記録している一日の取引内容をセンタへ送信した後、取引内容を日計リストとして印字します。印字が終了すると、取引内容は本機から削除されます。（→ P.6-6）
KID一覧	登録のあるカード会社一覧を印字します。（→ P.6-8）
一括送信	「ICクレジットカード取引」処理後の結果通信が失敗した場合に、未送信の結果通知データを送信するための操作です。（→P.6-10）
日計（自動起動）	設定モードの『自動起動設定』で設定した時間に、集計処理（取引データ送信、日計リスト印字）が自動的に開始されます。

6.1.1 集計モード時の注意事項

集計処理をはじめる前に、次の注意事項を確認してください。

●一日の取引業務が終了後、必ず日計リストを印字して取引内容を確認してください。

●日計リストを印字する前に、必ずロール紙の残量を確認してください。
残量が少ないときは、新しいロール紙に交換してから印字してください。

●二重請求、誤請求、または請求漏れなどが気になるときは、中間計リストを印字して確認してください。中間計リストを印字しても、記録されている取引データは削除されませんので、繰り返し確認できます。

●日計リストを印字せずに一定期間が経過すると、本機は日計処理を促すメッセージが表示されますので、 を押し、速やかに日計処理を行ってください。。

●本機が記録できる取引件数は400件です。残りが10件になると、本機は日計処理を促すメッセージが表示されますが、 を押すと取引操作を継続することができます。
ただし、残りが0件になると警告音が鳴り、日計処理を促すメッセージが表示されますので、 を押し、速やかに日計処理を行ってください。

●カウンタ不一致がある場合は、加盟店合計の右下に『ＮＧ』が印字されます。この場合は、必ずCARDNETサービスデスクにご連絡ください。

●日計リストを一度印字すると、記録されている取引データはすべて削除されます。再度同じ日計リストを印字するときは、 を押してください。

●日計リストに印字される取引結果は、通常午前０時で日替わりになります。

6.2 中間計リストの印字

取引の集計結果を随時印字します。

操作説明	画面表示
1 「集計モード」初期画面を表示させ、[中間計] を押します。	
2 「印字開始」確認画面が表示されますので、[実行] を押します。 ＊[ﾘｾｯﾄ] を押すと「集計モード」初期画面に戻ります。	
3 中間計リストの印字が開始されます。	

操作説明

▼

印字が終了すると、「集計モード」初期画面に戻ります。

画面表示

▼

▼

6.3 日計リストの印字

一日の取引内容をセンタへ送信した後、取引内容を日計リストとして印字します。

操作説明	画面表示
1 「集計モード」初期画面を表示させ、[日計] を押します。	
2 「日計」画面が表示されますので、[実行] を押します。 ＊[ﾘｾｯﾄ] を押すと「集計モード」初期画面に戻ります。	
▼ 日計データのセンタへの送信が開始されます。	▼

操作説明

▼

送信が終了すると印字画面が表示し、印字が開始されます。

▼

印字が終了すると「集計モード」初期画面に戻ります。

画面表示

▼

▼

6.4 KID一覧印字

KID一覧をします。

操作説明	画面表示
1 「集計モード」初期画面を表示させ、KID一覧 を押します。	
2 「KID一覧」画面が表示されますので、実行 を押します。 ＊ リセット を押すと「集計モード」初期画面に戻ります。	
▼ KID一覧の印字が開始されます。	▼

操作説明

▼

印字が終了すると「集計モード」初期画面に戻ります。

画面表示

▼

6.5 一括送信処理

「ICクレジットカード取引」処理後の結果通信が失敗した場合に、未送信の結果通知データを送信します。

操作説明	画面表示
1 「集計モード」初期画面を表示させ、 一括送信 を押します。	
2 「一括送信」画面が表示されますので、 実行 を押します。 ＊ 戻る を押すと「集計モード」初期画面に戻ります。	
▼ 未送信データのセンタへの送信が開始されます。	▼

操作説明

▼

送信が正しく終了すると「集計モード」初期画面に戻ります。

画面表示

▼

MEMO

設定モード

この章では、本機の機能の設定・変更操作について説明します。

7.1 設定モードについて 7-2
7.2 TID確認 7-3
7.3 保守電話番号確認 7-4
7.4 アクセスポイント電話番号設定(モデム接続モデルの場合) 7-5
7.5 通信設定(LAN接続モデルの場合) 7-7
DHCP機能 7-8
端末IPアドレスの設定 7-9
サブネットマスクの設定 7-10
ゲートウェイの設定 7-11
PINGテスト 7-12
7.6 通信設定(モデム接続モデルの場合) 7-15
回線種別の選択 7-16
内線の設定 7-17
外線発信番号の設定 7-18
発信待ち番号の設定 7-19
送出レベルの設定 7-21
通信速度の設定 7-22
7.7 設定印字 7-23
7.8 機器設定 7-24
7.8.1 端末設定 7-25
キー押下音 7-25
ブザー音量 7-27
ローカルメッセージ 7-29
キー入力タイマ 7-31
POS非連動警告 7-33
POS連動単独運用 7-35
暗証入力タイマ 7-37
タッチパネル輝度調整 7-39
オートライトオフ時間設定 7-41
7.8.2 ピンパッド設定 7-43
コントラスト調整 7-43
ブザー音量 7-45
バックライト設定 7-47
7.9 業務設定 7-49
7.9.1 共通業務設定 7-50
クレジットレシート枚数 7-50
デビットレシート枚数 7-52
銀聯レシート枚数 7-54
集計レシート枚数 7-56
エラーレシート枚数 7-58
デビット残高確認表示 7-60
デビット残高確認伝票印字 7-62
ロゴ印字 7-64
英語併記 7-66
支払詳細データ印字 7-68
日計タイムスタンプ 7-70
日計サマリタイプ 7-72
7.9.2 IC設定 7-74
商品コード 7-74
その他 7-76
7.10 自動起動設定 7-78
自動起動有無の設定 7-79
自動起動時刻設定 7-81
自動起動情報出力 7-83
7.11 リモートメンテ 7-84
7.12 ログ送信 7-85
7.13 カードテスト 7-86
MSカードテスト 7-87
ICカードテスト 7-88
7.14 パスワード 7-89
7.14.1 業務 7-90
設定 7-91
解除 7-93
7.14.2 管理 7-94
設定 7-95
解除 7-97
7.14.3 通信設定 7-98
設定 7-99
解除 7-101
7.15 バージョン表示 7-102

7.1 設定モードについて

設定モードは、本機の機能を設定・変更するモードです。

補足

- 設定メニューの一部には、CARDNETサービスデスクからの指示で行う操作があります。CARDNETサービスデスクからの指示がない限り、絶対に設定内容を変更しないでください。操作不能の原因となります。
- 加盟店様ご自身で設定内容を変更した場合、その結果に対して当社は責任を負いかねます。
  設定内容を変更するときは、CARDNETサービスデスクまたは設置カード会社にお問い合わせください。
- 設定モードへの入り方は、『1.3 操作モードの切り替え』をご覧ください。
  （→ P.1-16）

メニュー項目	設定内容
TID確認	本機の端末識別番号（TID）を確認します。（→ P.7-3）
保守TEL	保守サービスの連絡先電話番号を確認します。（→ P.7-4）
アクセスポイント電話番号	端末が接続するセンタの電話番号を変更する場合に設定します。（モデム接続モデルの場合のみ）（→ P.7-5）
通信設定	データ通信に必要な設定を行います。 LAN接続モデルの場合（→ P.7-7） モデム接続モデルの場合（→ P.7-15）
設定印字	本機の設定情報を印字します。（→ P.7-23）
機器設定	本機のブザー音量、ローカルメッセージ、キー入力タイマー、POS連動関連、暗証入力タイマ、タッチパネルの輝度調整、オートライトオフ時間およびピンパッドのコントラスト調整、ブザー音量、バックライトのあり／なしなどを設定します。（→ P.7-24）
業務設定	売上票の発行枚数、集計票の発行枚数、残高表示確認、残高確認伝票印字、ロゴ印字、英語併記、支払詳細データ印字、日計タイムスタンプ、日計サマリタイプなど、クレジット、デビットおよび銀聯取引を行う上で必要な事項を設定します。（→ P.7-49）
自動起動設定	自動起動に必要な事項の設定を行います。（→ P.7-78）
リモートメンテ	本機の機能追加や設定内容の変更等が必要になった場合、回線を通じてプログラムの更新を行います。（→ P.7-84）
ログ送信	ログを当社に送信します。（→ P.7-85）
カードテスト	本機またはピンパッドのカードリーダーが、カード情報を正しく読み取れるかテストを行います。（→ P.7-86）
パスワード	業務、管理および通信設定用のパスワードを設定・解除を行います。（→ P.7-89）
バージョン表示	本機のバージョン情報を表示します。（→ P.7-102）

7.2 TID確認

本機の端末識別番号(TID)を確認します。
CARDNETサービスデスクや当社から確認をお願いすることがありますので、その際は、以下の手順で操作してください。

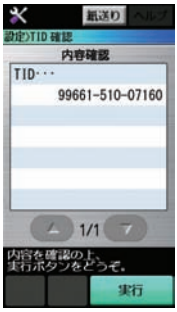
操作説明	画面表示

1 「設定メニュー」画面を表示させ、TID 確認 を押します。

2 「TID確認」画面が表示されますので、確認が終わったら 実行 を押します。

▼

「設定メニュー」画面に戻ります。



補足

- 画面上のTID番号は説明のためのものであり、実際に表示される番号とは異なります。

7.3 保守電話番号確認

保守サービス会社の連絡先電話番号を確認します。

操作説明	画面表示
1 「設定メニュー」画面を表示させ、保守 TEL を押します。	
2 「保守電話番号確認」画面が表示されますので、確認が終わったら 実行 を押します。 ▼ 「設定メニュー」画面に戻ります。	

補足

- 画面上の電話番号は説明のためのものであり、実際に表示される番号とは異なる場合があります。

7.4 アクセスポイント電話番号設定(モデム接続モデルの場合)

端末が接続するセンタの電話番号を変更する場合に設定します。
センタの電話番号としてAP電話番号1、AP電話番号2の2つを設定できます。
CARDNETサービスデスクからの要請があったときに行ってください。
※ 電話番号を間違えるとセンタとの通信ができなくなります。ご注意ください。

操作説明	画面表示

1 「設定メニュー」画面を表示させ、アクセスポイント電話番号 を押します。

2 「アクセスポイント電話番号」設定画面が表示されますので、設定・変更する電話番号を選択します。

操作説明

画面表示

3 「アクセスポイント電話番号」画面が表示されますので、電話番号を入力します。

4 「確認画面」が表示されますので、 実行 を押します。

▼

「設定メニュー」画面に戻ります。

7.5 通信設定(LAN接続モデルの場合)

データ通信に必要な回線の必要事項を設定します。
本機設置時に設定済みですので、特に指示がない限り変更しないでください。
通信設定の変更を行ったときは、CARDNETサービスデスクにお問い合わせください。

操作説明	画面表示

1 「設定メニュー」画面を表示させ、[通信設定] を押します。

※『パスワード』の設定で、通信設定パスワードが設定されている場合は、パスワードの入力画面が表示されます。

2 「通信設定」画面が表示されますので、設定する項目を選択します。

- DHCP機能 (→ P.7-8)
- 端末IPアドレス (→ P.7-9)
- サブネットマスク (→ P.7-10)
- デフォルトゲートウェイ (→ P.7-11)
- PINGテスト (→ P.7-12)

▼

手順3以降は、各項目のページに進んでください。

DHCP機能

DHCP(Dynamic Host Configuration Protocol)機能を「あり」か「なし」かの選択を行います。

操作説明	画面表示

3 「通信設定」画面から、 DHCP機能 を押します。

4 「DHCP機能」画面が表示されますので、設定する項目(あり／なし)を選択します。

5 「確認画面」が表示されますので、 実行 を押します。

▼

「通信設定」画面に戻ります。

端末IPアドレスの設定

本機のIPアドレスを設定します。

操作説明

画面表示

3 「通信設定」画面から、 端末 IP アドレス を押します。

4 「端末IPアドレス」画面が表示されますので、端末のIPアドレスを入力します。

《例》IPアドレスに、「192.168.001.100」を設定する場合

192 セット → 168 セット →
001 セット → 100 セット

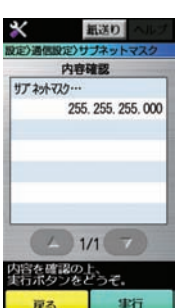
5 「端末IPアドレス」内容確認画面が表示されますので、 実行 を押します。

▼

「通信設定」画面に戻ります。

サブネットマスクの設定

サブネットマスクを設定します。

操作説明	画面表示
3 「通信設定」画面から、 サブネットマスク を押します。	
4 「サブネットマスク」設定画面が表示されますので、アドレスを入力します。 《例》サブネットマスクに、「255.255.255.000」を設定する場合 255 セット → 255 セット → 255 セット → 000 セット	
5 「サブネットマスク」内容確認画面が表示されますので、 実行 を押します。 ▼ 「通信設定」画面に戻ります。	

ゲートウェイの設定

デフォルトゲートウェイを設定します。

操作説明	画面表示

3 「通信設定」画面から、 ▼ を1回押し、 ゲートウェイ を押します。

4 「ゲートウェイ」設定画面が表示されますので、アドレスを入力します。

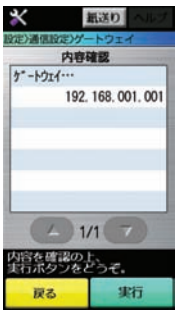
《例》ゲートウェイに、「192.168.001.001」を設定する場合

192 セット → 168 セット →
001 セット → 001 セット

5 「ゲートウェイ」内容確認画面が表示されますので、 実行 を押します。

▼

「通信設定」画面に戻ります。



PINGテスト

LANの回線状態を確認するためのPINGテストを行います。

操作説明	画面表示
3 「通信設定」画面から、 ▼ を1回押し、 PINGテスト を押します。	
4 「PINGテスト」画面が表示されますので、 IPアドレス を押します。	
5 「IPアドレス」画面が表示されますので、アドレスを入力します。 《例》IPアドレスに、「192.168.001.001」を設定する場合 192 セット → 168 セット → 001 セット → 001 セット	

操作説明

画面表示

6 「IPアドレス」内容確認画面が表示されますので、 実行 を押します。

7 「PINGテスト」画面が表示されますので、 リトライ回数 を押します。

8 「リトライ回数」画面が表示されますので、リトライ回数を入力し、 セット を押します。

操作説明

画面表示

9 「リトライ回数」内容確認画面が表示されますので、 実行 を押します。

10 「PINGテスト」画面が表示されますので、 PINGテスト実行 を押します。

11 PINGテストが実行され、結果が表示されます。 実行 を押すとPINGテスト結果の印字を行います。

▼

印字が終了すると、「通信設定」画面に戻ります。

7.6 通信設定(モデム接続モデルの場合)

データ通信に必要な電話回線の必要事項を設定します。
本機設置時に設定済みですので、特に指示がない限り変更しないでください。
通信設定の変更を行ったときは、CARDNETサービスデスクにお問い合わせください。
なお、本機では以下の回線や装置には接続できません。

ピンク電話、非常通報装置、キャッチホンサービス、ビジネスフォン・ホームテレフォン等

補足

- 非常通報装置とは、火災通報装置や１１０番通報装置などです。
- ビジネスフォン・ホームテレフォンとは、内線や転送などの付加機能があり、代表電話番号で受けられる電話です。
  また、交換機を利用している場合は、予め電話工事会社へ端末の接続が可能かを確認してください。

操作説明

画面表示

1 「設定メニュー」画面を表示させ、[通信設定] を押します。

※『パスワード』の設定で、通信設定パスワードが設定されている場合は、パスワードの入力画面が表示されます。

2 「通信設定」画面が表示されますので、設定する項目を選択します。

- 回線種別　(→ P.7-16)
- 内線　(→ P.7-17)
- 外線発信番号　(→ P.7-18)
- 発信待ち番号　(→ P.7-19)
- 送出レベル　(→ P.7-21)
- 通信速度設定　(→ P.7-22)

▼

手順３以降は、各項目のページに進んでください。

回線種別の選択

ダイヤルのパルス種別(10pps/20pps/トーン)を選択します。

操作説明	画面表示
3 「通信設定」画面から、 回線種別 を押します。	
4 「回線種別」選択画面が表示されますので、項目を選択します。	
5 「回線種別」内容確認画面が表示されますので、 実行 を押します。 ▼ 「通信設定」画面に戻ります。	

内線の設定

内線の「あり」か「なし」かの選択を行います。

操作説明	画面表示
3 「通信設定」画面から、 内線 を押します。	
4 「内線」選択画面が表示されますので、設定する項目(あり／なし)を選択します。	
5 「内線」内容確認画面が表示されますので、 実行 を押します。 ▼ 「通信設定」画面に戻ります。	

外線発信番号の設定

外線発信番号を設定します。

操作説明	画面表示
3 「通信設定」画面から、 外線発信番号 を押します。	
4 「外線発信番号」入力画面が表示されますので、外線発信番号を入力後、 セット を押します。	
5 「外線発信番号」内容確認画面が表示されますので、 実行 を押します。 ▼ 「通信設定」画面に戻ります。	

発信待ち番号の設定

発信待ち番号を設定します。

操作説明	画面表示

3 「通信設定」画面から、 ▼ を1回押し、 発信待ち番号 を押します。

4 「発信待ち番号」入力画面が表示されますので、発信待ち番号を入力後、 セット を押します。

※ 切替 を押すと画面が切り替わりASCII文字を入力することができます。

切替を押した時の画面

操作説明

5 「発信待ち番号」内容確認画面が表示されますので、 実行 を押します。

▼

「通信設定」画面に戻ります。

画面表示

送出レベルの設定

送出レベルを設定します。

操作説明	画面表示

3 「通信設定」画面から、 ▼ を1回押し、 送出レベル を押します。

4 「送出レベル」入力画面が表示されますので、送出レベルを入力後、 セット を押します。

※レベルの範囲は－４８～－１０ｄＢです。
また、”－”マイナスは、数値を入力すると自動表示します。

5 「送出レベル」内容確認画面が表示されますので、 実行 を押します。

▼

「通信設定」画面に戻ります。

通信速度の設定

通信速度(V22bis/V32bis/V34/V90)を選択します。

操作説明	画面表示

3 「通信設定」画面から、 ▼ を1回押し、 通信速度設定 を押します。

4 「通信速度設定」選択画面が表示されますので、項目を選択します。

5 「通信速度設定」内容確認画面が表示されますので、 実行 を押します。

▼

「通信設定」画面に戻ります。

7.7 設定印字

本機の設定情報を印字します。
CARDNETサービスデスクや当社から確認をお願いすることがありますので、その際は以下の手順で操作してください。

操作説明	画面表示
1 「設定メニュー」画面を表示させ、[設定印字] を押します。	
2 「設定印字」画面が表示されますので、[実行] を押します。	
▼ 設定印字が開始されます。 印字終了後、「設定メニュー」画面に戻ります。	

7.8 機器設定

機器設定では、端末本体の設定(ブザー音量設定、ローカルメッセージ設定、キー入力タイマ設定、POS非連動警告有無、POS連動単独運用設定、暗証入力タイマ設定、タッチパネル輝度調整、オートライトオフ時間設定)、ピンパッド設定(コントラスト調整、ブザー音量設定、バックライト設定)などの設定を行います。

※ピンパッド設定は別売のピンパッド接続時のみ設定を行うことができます。

操作説明	画面表示
1 「設定メニュー」画面を表示させ、[機器設定] を押します。	
2 「機器設定」画面が表示されますので、[端末設定] または、[ピンパッド設定] を押します。 ・端末設定 → P.7-25 ・ピンパッド設定 → P.7-43 ▼ 手順3以降は、各項目のページに進んでください。	

7.8.1 端末設定

端末設定では、キー押下音、ブザー音量、ローカルメッセージ、キー入力タイマ、POS非連動警告有無、POS連動単独運用、暗証入力タイマ、タッチパネル輝度調整、オートライトオフ時間の設定を行います。

キー押下音

キー押下時の音のあり／なしを設定します。

操作説明	画面表示
3 「機器設定」画面から、 端末設定 を押します。	
4 「端末設定」画面が表示されますので、 キー押下音 を押します。	

操作説明	画面表示
5 「キー押下音」選択画面が表示されますので、設定する項目(あり／なし)を選択します。	
6 「キー押下音」内容確認画面が表示されますので、 実行 を押します。 ▼ 「端末設定」画面に戻ります。	

ブザー音量

本機を操作したときの、操作音の音量を設定します。

操作説明	画面表示
3 「機器設定」画面から、 端末設定 を押します。	
4 「端末設定」画面が表示されますので、 ブザー音量 を押します。	
5 「ブザー音量」選択画面が表示されますので、音量を選択します。	

操作説明

6 「ブザー音量」内容確認画面が表示されますので、 実行 を押します。

▼

「端末設定」画面に戻ります。

画面表示

ローカルメッセージ

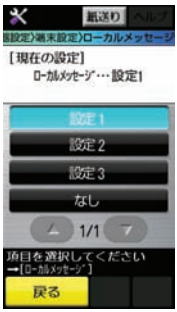
伝票に印字するローカルメッセージを設定します。

操作説明	画面表示
3 「機器設定」画面から、 端末設定 を押します。	
4 「端末設定」画面が表示されますので、 ローカルメッセージ を押します。	

操作説明

画面表示

5 「ローカルメッセージ」選択画面が表示されますので、メッセージを選択します。

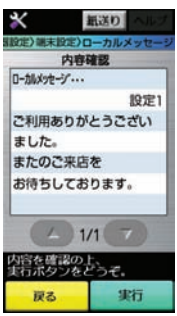


※ローカルメッセージ自体の設定･変更はできません。
※ローカルメッセージの内容は以下と通りとなっています。
「設定1」:ご利用ありがとうございました。
またのご来店を
お待ちしております。
「設定2」:お大事に。
お気をつけてお帰り下さい。
「設定3」:ご利用ありがとうございました。

6 「ローカルメッセージ」内容確認画面が表示されますので、 実行 を押します。

▼

「端末設定」画面に戻ります。



キー入力タイマ

キー入力の待ち時間(10 ～ 990秒)を設定します。

操作説明	画面表示
3 「機器設定」画面から、 端末設定 を押します。	
4 「端末設定」画面が表示されますので、 ▼ を1回押し、 キー入力タイマ を押します。	
5 「キー入力タイマ」入力画面が表示されますので、キー入力の待ち時間を入力後、 セット を押します。 ※入力範囲は1 ～ 99です。	

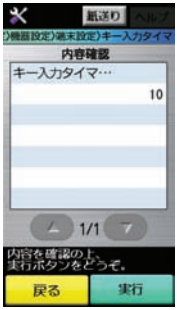
操作説明

6 「キー入力タイマ」内容確認画面が表示されますので、 実行 を押します。

▼

「端末設定」画面に戻ります。

画面表示



POS非連動警告

オプションでPOS連動をお申し込みの場合、POS非連動警告を「あり」か「なし」かの選択を行います。

操作説明	画面表示
3 「機器設定」画面から、 端末設定 を押します。	
4 「端末設定」画面が表示されますので、 ▼ を1回押し、 POS非連動警告 を押します。	

操作説明

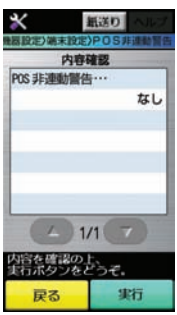
画面表示

5 「POS非連動警告」選択画面が表示されますので、項目を選択します。

6 「POS非連動警告」内容確認画面が表示されますので、 実行 を押します。

▼

「端末設定」画面に戻ります。



POS連動単独運用

オプションでPOS連動をお申し込みの場合、POS連動単独運用を「許可」するか「禁止」するかの選択を行います。

操作説明	画面表示
3 「機器設定」画面から、 端末設定 を押します。	
4 「端末設定」画面が表示されますので、 ▼ を1回押し、 POS 連動単独運用 を押します。	

操作説明	画面表示
5 「POS連動単独運用」選択画面が表示されますので、項目を選択します。	
6 「POS連動単独運用」内容確認画面が表示されますので、 実行 を押します。 ▼ 「端末設定」画面に戻ります。	

暗証入力タイマ

ピンパッドでの暗証番号入力時、暗証番号の入力待ち時間(10 ～ 990秒)を設定します。

操作説明	画面表示
3 「機器設定」画面から、 端末設定 を押します。	
4 「端末設定」画面が表示されますので、 ▼ を2回押し、 暗証入力タイマ を押します。	
5 「暗証入力タイマ」入力画面が表示されますので、暗証番号の入力待ち時間を入力後、 セット を押します。 ※入力範囲は1 ～ 99です。	

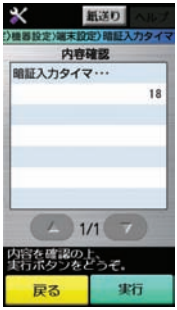
操作説明

6 「暗証入力タイマ」内容確認画面が表示されますので、 実行 を押します。

▼

「端末設定」画面に戻ります。

画面表示



タッチパネル輝度調整

タッチパネル(表示画面)の輝度を設定します。

操作説明	画面表示
3 「機器設定」画面から、 端末設定 を押します。	
4 「端末設定」画面が表示されますので、 ▼ を2回押し、 タッチパネル輝度調整 を押します。	
5 「タッチパネル輝度調整」画面が表示されますので、 明(3) ～ 暗(3) よりタッチパネル輝度を選択します。 ※暗(2)、暗(3)を選択する場合は、 ▼ を押してページを送ります。	

操作説明

6 「タッチパネル輝度調整」内容確認画面が表示されますので、 実行 を押します。

▼

「端末設定」画面に戻ります。

画面表示

オートライトオフ時間設定

本機には一定時間キー入力操作がないと、画面のバックライトの照明を自動的に消す機能があります。この機能をオートライトオフ機能といいます。
ここでは、キー操作が無くなってからバックライトの照明を消すまでの時間を設定します。
※オートライトオフ状態は、タッチパネルはリセットキーを押すことにより、すぐに解除することができます。

操作説明	画面表示
3 「機器設定」画面から、 端末設定 を押します。	
4 「端末設定」画面が表示されますので、 ▼ を2回押し、 オートライトオフ時間 を押します。	

操作説明

画面表示

5 「オートライトオフ時間設定」画面が表示されますので、バックライトの照明を消すまでの時間（1 ～ 4）を入力し、 セット を押します。

1：1分後にバックライトの照明を消す
2：2分後にバックライトの照明を消す
3：3分後にバックライトの照明を消す
4：4分後にバックライトの照明を消す

6 「オートライトオフ時間設定」内容確認画面が表示されますので、 実行 を押します。

▼

「端末設定」画面に戻ります。

補足

・ オートライトオフの設定によりバックライトが消えると、画面が黒くなって見えなくなりますが、タッチパネルをタッチまたは、リセットキーを押すと、バックライトがオンとなります。

7.8.2 ピンパッド設定

ピンパッド設定ではコントラスト調整、ブザー音量、バックライト設定を行います。
※本設定は、別売のピンパッドを本機に接続している場合のみ行うことができます。

コントラスト調整

ピンパッド表示部のコントラストの調整を行います。

操作説明	画面表示
3 「機器設定」画面から、 ピンパッド設定 を押します。	
4 「ピンパッド設定」画面が表示されますので、 コントラスト調整 を押します。	

操作説明

画面表示

5 「コントラスト調整」画面が表示されますので、 濃(3) ～ 淡(3) よりタッチパネル輝度を選択します。

※淡(2)、淡(3)を選択する場合は、 ▼ を押してページを送ります。

6 「コントラスト調整」内容確認画面が表示されますので、 実行 を押します。

▼

「ピンパッド設定」画面に戻ります。

ブザー音量

ピンパッドを操作したときの、操作音の音量を設定します。

操作説明	画面表示
3 「機器設定」画面から、 ピンパッド設定 を押します。	
4 「ピンパッド設定」画面が表示されますので、 ブザー音量 を押します。	
5 「ブザー音量」選択画面が表示されますので、ブザー音量を選択します。	

操作説明

6 「ブザー音量」内容確認画面が表示されますので、 実行 を押します。

▼

「ピンパッド設定」画面に戻ります。

画面表示

バックライト設定

ピンパッド表示部のバックライトの「あり」か「なし」かを選択します。

操作説明	画面表示
3 「機器設定」画面から、 ピンパッド設定 を押します。	
4 「ピンパッド設定」画面が表示されますので、 バックライト を押します。	
5 「バックライト設定」画面が表示されますので、項目を選択します。 ※ バックライト「あり」を選択した場合でも、一定時間たつとバックライトは消灯します。	

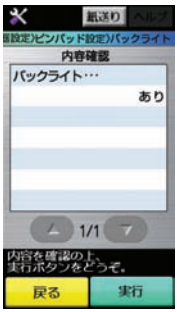
操作説明

6 「バックライト」内容確認画面が表示されますので、 実行 を押します。

▼

「ピンパッド設定」画面に戻ります。

画面表示



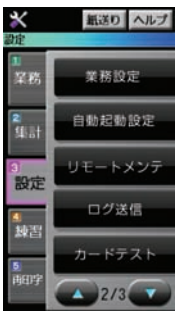
7.9 業務設定

業務設定では、共通業務の設定(売上票の発行枚数、集計票の発行枚数、デビット残高確認表示、デビット残高確認伝票印字、ロゴ印字、英語併記、支払詳細データ印字、日計タイムスタンプ、日計サマリタイプ)およびIC設定(ICカードをピンパッドにセットしたときの入力項目の設定)を行います。

操作説明

画面表示

1 「設定メニュー」画面を表示させ、 ▼ を1回押し、 業務設定 を押します。



2 「業務設定」画面が表示されますので、 共通業務設定 または、 IC設定 を押します。

・ 共通業務設定 → P.7-50
・ IC設定 → P.7-74

▼

手順3以降は、各項目のページに進んでください。

7.9.1 共通業務設定

共通業務設定では、売上票の発行枚数、集計票の発行枚数、デビット残高確認表示、デビット残高確認伝票印字、ロゴ印字、英語併記、支払詳細データ印字、日計タイムスタンプ、日計サマリタイプなど、クレジット、デビットおよび銀聯取引で行う上で必要な事項を設定します。

クレジットレシート枚数

クレジット取引における売上票の発行枚数を設定します。

操作説明	画面表示
3 「業務設定」画面から、 共通業務設定 を押します。	
4 「共通業務設定」画面が表示されますので、 クレジットレシート枚数 を押します。	

操作説明

画面表示

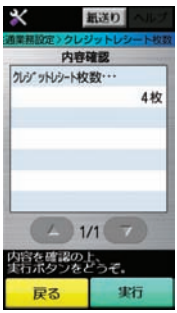
5 「クレジットレシート枚数」設定画面が表示されますので、クレジットレシートの発行枚数を選択します。

※ 売上票は通常、カード会社用＋お客様控＋加盟店控の3枚ですが、加盟店様が本部等へ送付する伝票が必要な場合は、「4枚」を選択してください。

6 「クレジットレシート枚数」内容確認画面が表示されますので、 実行 を押します。

▼

「共通業務設定」画面に戻ります。



デビットレシート枚数

デビット取引における口座引落確認書の発行枚数を設定します。

操作説明

画面表示

3 「業務設定」画面から、 共通業務設定 を押します。

4 「共通業務設定」画面が表示されますので、 デビットレシート枚数 を押します。

5 「デビットレシート枚数」設定画面が表示されますので、デビットレシートの発行枚数を選択します。

※ 口座引落確認書は通常、お客様控＋保管センタ用＋加盟店控の3枚ですが、加盟店様が本部等へ送付する伝票が必要な場合は、「4枚」を選択してください。

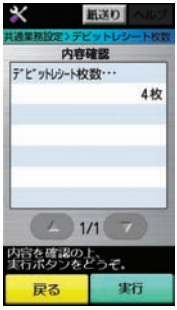
操作説明

6 「デビットレシート枚数」内容確認画面が表示されますので、 実行 を押します。

▼

「共通業務設定」画面に戻ります。

画面表示



銀聯レシート枚数

銀聯取引における売上票の発行枚数を設定します。

操作説明	画面表示
3 「業務設定」画面から、 共通業務設定 を押します。	
4 「共通業務設定」画面が表示されますので、 銀聯レシート枚数 を押します。	
5 「銀聯レシート枚数」設定画面が表示されますので、銀聯レシートの発行枚数を選択します。 ※ 売上票は通常、カード会社用＋お客様控＋加盟店控の3枚ですが、加盟店様が本部等へ送付する伝票が必要な場合は、「4枚」を選択してください。	

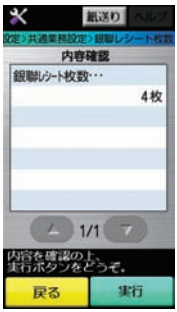
操作説明

6 「銀聯レシート枚数」内容確認画面が表示されますので、 実行 を押します。

▼

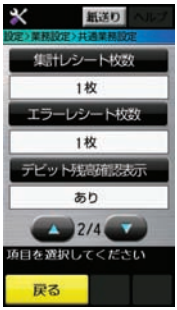
「共通業務設定」画面に戻ります。

画面表示



集計レシート枚数

集計レシートの発行枚数を設定します。

操作説明	画面表示
3 「業務設定」画面から、 共通業務設定 を押します。	
4 「共通業務設定」画面が表示されますので、 ▼ を1回押し、 集計レシート枚数 を押します。	
5 「集計レシート枚数」設定画面が表示されますので、集計レシートの発行枚数を選択します。	

操作説明

6 「集計レシート枚数」内容確認画面が表示されますので、 実行 を押します。

▼

「共通業務設定」画面に戻ります。

画面表示

エラーレシート枚数

エラーレシートの発行枚数を設定します。

操作説明	画面表示
3 「業務設定」画面から、 共通業務設定 を押します。	
4 「共通業務設定」画面が表示されますので、 ▼ を1回押し、 エラーレシート枚数 を押します。	
5 「エラーレシート枚数」設定画面が表示されますので、エラーレシートの発行枚数を選択します。	

操作説明

6 「エラーレシート枚数」内容確認画面が表示されますので、 実行 を押します。

▼

「共通業務設定」画面に戻ります。

画面表示

デビット残高確認表示

デビット取引における残高確認表示の設定を行います。

操作説明	画面表示
3 「業務設定」画面から、 共通業務設定 を押します。	
4 「共通業務設定」画面が表示されますので、 ▼ を1回押し、 デビット残高確認表示 を押します。	
5 「デビット残高確認表示設定」画面が表示されますので、残高確認表示の有無を選択します。	

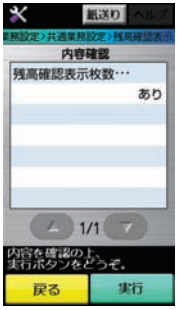
操作説明

6 「デビット残高確認表示」内容確認画面が表示されますので、 実行 を押します。

▼

「共通業務設定」画面に戻ります。

画面表示



デビット残高確認伝票印字

デビット取引における残高確認伝票印字の設定を行います。

操作説明	画面表示
3 「業務設定」画面から、 共通業務設定 を押します。	
4 「共通業務設定」画面が表示されますので、 ▼ を2回押し、 デビット残高確認伝票印字 を押します。	
5 「デビット残高確認伝票印字」設定画面が表示されますので、残高確認伝票印字の有無を選択します。	

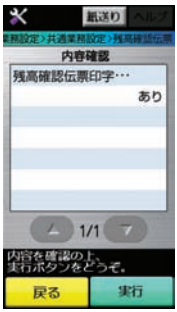
操作説明

6 「デビット残高確認伝票印字」内容確認画面が表示されますので、 実行 を押します。

▼

「共通業務設定」画面に戻ります。

画面表示



ロゴ印字

ロゴ印字の設定を行います。

操作説明	画面表示
3 「業務設定」画面から、 共通業務設定 を押します。	
4 「共通業務設定」画面が表示されますので、 ▼ を2回押し、 ロゴ印字 を押します。	
5 「ロゴ印字」設定画面が表示されますので、ロゴ印字の有無を選択します。	

操作説明

6 「ロゴ印字」内容確認画面が表示されますので、 実行 を押します。

▼

「共通業務設定」画面に戻ります。

画面表示

英語併記

売上票への英語併記の設定を行います。

操作説明	画面表示
3 「業務設定」画面から、 共通業務設定 を押します。	
4 「共通業務設定」画面が表示されますので、 ▼ を2回押し、 英語併記 を押します。	
5 「英語併記」設定画面が表示されますので、売上票への英語併記の有無を選択します。	

操作説明

6 「英語併記」内容確認画面が表示されますので、 実行 を押します。

▼

「共通業務設定」画面に戻ります。

画面表示

支払詳細データ印字

支払詳細データ印字の設定を行います。

操作説明	画面表示
3 「業務設定」画面から、 共通業務設定 を押します。	
4 「共通業務設定」画面が表示されますので、 ▼ を3回押し、 支払詳細データ印字 を押します。	
5 「支払詳細データ印字」設定画面が表示されますので、支払詳細データ印字の有無を選択します。	

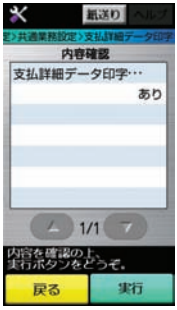
操作説明

6 「支払詳細データ印字」内容確認画面が表示されますので、 実行 を押します。

▼

「共通業務設定」画面に戻ります。

画面表示



日計タイムスタンプ

日計タイムスタンプの設定を行います。

操作説明	画面表示
3 「業務設定」画面から、 共通業務設定 を押します。	
4 「共通業務設定」画面が表示されますので、 ▼ を3回押し、 日計タイムスタンプ を押します。	
5 「日計タイムスタンプ」設定画面が表示されますので、日計タイムスタンプの有無を選択します。	

操作説明

6 「日計タイムスタンプ」内容確認画面が表示されますので、 実行 を押します。

▼

「共通業務設定」画面に戻ります。

画面表示

日計サマリタイプ

日計サマリタイプの設定を行います。

操作説明	画面表示
3 「業務設定」画面から、 共通業務設定 を押します。	
4 「共通業務設定」画面が表示されますので、 ▼ を3回押し、 日計サマリタイプ を押します。	
5 「日計サマリタイプ」設定画面が表示されますので、サマリタイプを選択します。	

操作説明

6 「日計サマリタイプ」内容確認画面が表示されますので、 実行 を押します。

▼

「共通業務設定」画面に戻ります。

画面表示

7.9.2 IC設定

IC設定では、ICカードをピンパッドにセットしたときの入力項目(商品コードおよびその他)の設定を行います。

商品コード

ICカード取引における商品コードの設定を行います。
ICカード取引時に商品コードの入力を行うか行わないかを選択します。

操作説明	画面表示
3 「業務設定」画面から、 IC設定 を押します。	
4 「IC設定」画面が表示されますので、 商品コード を押します。	

操作説明

画面表示

5 「商品コード」設定画面が表示されますので、商品コードの有無を選択します。

6 「商品コード」内容確認画面が表示されますので、 実行 を押します。

▼

「IC設定」画面に戻ります。

その他

ICカード取引におけるその他の設定を行います。
ICカード取引時にその他の入力を行うか行わないかを選択します。

操作説明	画面表示
3 「業務設定」画面から、 IC設定 を押します。	
4 「IC設定」画面が表示されますので、 その他 を押します。	
5 「その他」設定画面が表示されますので、その他の有無を選択します。	

操作説明

6 「その他」内容確認画面が表示されますので、
実行 を押します。

▼

「IC設定」画面に戻ります。

画面表示

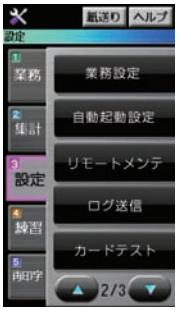
7.10 自動起動設定

自動起動に必要な事項を設定します。

操作説明

画面表示

1 「設定メニュー」画面を表示させ、 を1回押し、 自動起動設定 を押します。



2 「自動起動設定」画面が表示されますので、設定する項目を選択します。

- 自動起動有無設定 （→ P.7-79）
- 自動起動時刻設定 （→ P.7-81）
- 自動起動情報出力 （→ P.7-83）

▼

手順３以降は、各項目のページに進んでください。

自動起動有無の設定

自動起動の有無を選択します。

操作説明	画面表示
3 「自動起動設定」画面から、 自動起動有無設定 を押します。	
4 「自動起動有無設定」画面が表示されますので、 クレ・デビ・銀聯 を押します。	
5 「クレ･デビ･銀聯」選択画面が表示されますので、自動起動の有無を選択します。	

操作説明

6 「クレ･デビ･銀聯」内容確認画面が表示されますので、 実行 を押します。

▼

「自動起動有無設定」画面に戻ります。

画面表示

自動起動時刻設定

自動起動の時刻を設定します。自動起動の時刻を設定は、「自動起動有無設定」で自動起動「あり」に設定した項目に対して行います。

操作説明	画面表示
3 「自動起動設定」画面から、 自動起動時刻設定 を押します。	
4 「自動起動時刻設定」選択画面が表示されますので、 クレ・デビ・銀聯 を押します。	

操作説明

画面表示

5 「起動時刻」入力画面が表示されますので、起動時刻を入力し、 セット を押します。

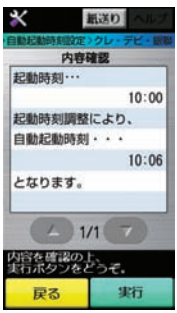
《例》起動時刻に、午前10時を設定する場合

10 セット → 00 セット

6 「起動時刻」内容確認画面が表示されますので、 実行 を押します。

▼

「自動起動時刻設定」選択画面に戻ります。



自動起動情報出力

自動起動の設定情報を出力します。

操作説明

画面表示

3 「自動起動設定」画面から、 自動起動情報出力 を押します。

4 「自動起動情報出力」確認画面が表示されますので、 実行 を押します。

▼

自動起動の設定情報が印字されます。
印字終了後、「自動起動設定」画面に戻ります。

印字サンプル

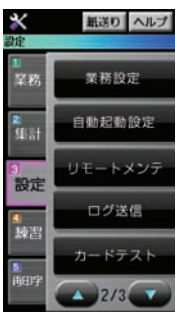
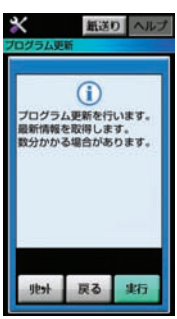
［自動起動情報テーブル］

印字日時　2012/07/01 21:59:30

ｸﾚｼﾞｯﾄ日計/ﾃﾞﾋﾞｯﾄ日計/銀聯日計
自動起動　あり
自動起動時刻　10:06
入力時刻　10:00

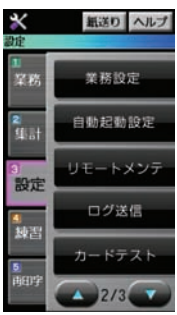
7.11 リモートメンテ

本機の機能追加や設定内容の変更等が必要になった場合、回線を通じて更新する操作です。
当社から操作をお願いすることがありますので、その際は日計処理を終了後、以下の手順で操作してください。

操作説明	画面表示
1 「設定メニュー」画面を表示させ、 ▼ を1回押し、 リモートメンテ を押します。	
2 「プログラム更新」確認画面が表示されますので、 実行 を押します。 ▼ プログラム更新終了後、結果が印字されます。 ※プログラム更新中、再起動が行われます。 プログラム更新中は本機の電源をOFFにしないでください。電源をOFFした場合は、本体又はピンパッドが正常に動作しなくなることがあります。	

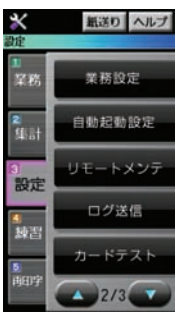
7.12 ログ送信

ログ情報を当社に送信します。
当社から操作をお願いすることがありますので、その際は以下の手順で操作してください。

操作説明	画面表示
1 「設定メニュー」画面を表示させ、 ▼ を1回押し、 ログ送信 を押します。	
2 「ログ送信」確認画面が表示されますので、 実行 を押します。 ▼ ログ情報を取得後、ログデータを作成し、ログファイルの送信を行います。送信終了後、結果が印字されます。 ※詳細はJET-Sコールセンターにお問い合せください。 ※ログ情報の取得中ならびに送信中は、本機の電源をOFFにしないでください。	

7.13 カードテスト

本機またはピンパッド(別売)のカードリーダが、カード情報を正しく読み取れるかテストを行います。
CARDNETサービスデスクからカードテストをお願いすることがありますので、その際は、以下の手順で操作してください。

操作説明	画面表示
1 「設定メニュー」画面を表示させ、 ▼ を1回押し、 カードテスト を押します。	
2 「カードテスト」画面が表示されますので、設定する項目を選択します。 ・ MSカードテスト (→ P.7-87) ・ ICカードテスト (→ P.7-88) ※ICカードテストは、別売のピンパッド接続時のみメニューに表示されます。 ▼ 手順3以降は、各項目のページに進んでください。	

MSカードテスト

MSカードテストを行います。

操作説明	画面表示
3 「カードテスト」画面が表示されますので、 MSカードテスト を押します。	
4 カードを磁気カードリーダに通します。	
5 「テスト結果」が画面に表示されます。 正しく読み取れたときは、「ＯＫ」を表示します。 正しく読み取れなかったときは、エラー記号「ＮＧ」を表示します。	
6 「テスト結果」を確認後、 戻る を押します。 ▼ 「カードテスト」画面に戻ります。	

ICカードテスト

ICカードテストを行います。

操作説明	画面表示
3 「カードテスト」画面が表示されますので、 ICカードテスト を押します。	
4 カードをピンパッドへセットします。	
5 「テスト結果」が画面に表示されます。 正しく読み取れたときは、「ＯＫ」を表示します。 正しく読み取れなかったときは、エラー記号「ＮＧ」を表示します。	
6 「テスト結果」を確認後、 戻る を押します。 ▼ 「カードテスト」画面に戻ります。	

7.14 パスワード

端末操作時のパスワードを設定します。

操作説明

画面表示

1 「設定メニュー」画面を表示させ、 を2回押し、 パスワード を押します。

2 「パスワード」画面が表示されますので、設定する項目を選択します。

- 業務 （→ P.7-90）
- 管理 （→ P.7-94）
- 通信設定 （→ P.7-98）

7.14.1 業務

業務のパスワードの設定･解除を行います。

操作説明

画面表示

3 「パスワード」画面から、 業務 を押します。

4 「業務」画面が表示されますので、設定する項目を選択します。

- 設定 (→ P.7-91)
- 解除 (→ P.7-93)

設定

業務のパスワードの設定を行います。

操作説明	画面表示
5 「業務」設定画面から、 設定 を押します。	
6 「パスワード」入力画面が表示されますので、設定するパスワード(8桁)を入力し、 セット を押します。	
7 「パスワード(再)」入力画面が表示されますので、手順6で入力したパスワードを入力し、 セット を押します。	

操作説明	画面表示
8 手順7で入力したパスワードに間違いがあると、設定パスワードエラーの画面が表示されます。 ▼ 手順7の「パスワード(再)」入力画面に戻ります。	
9 パスワード設定完了の画面が表示されます。 ▼ 「業務」画面に戻ります。	

解除

業務のパスワードの解除を行います。

操作説明	画面表示
5 「業務」設定画面から、 解除 を押します。	
6 パスワード解除完了の画面が表示されます。 ▼ 「業務」画面に戻ります。	

7.14.2 管理

管理のパスワードの設定･解除を行います。

操作説明	画面表示
3 「パスワード」画面から、 管理 を押します。	
4 「管理」画面が表示されますので、設定する項目を選択します。 ・ 設定 (→ P.7-95) ・ 解除 (→ P.7-97)	

設定

管理のパスワードの設定を行います。

操作説明	画面表示
5 「管理」設定画面から、 設定 を押します。	
6 「パスワード」入力画面が表示されますので、設定するパスワード(8桁)を入力し、 セット を押します。	
7 「パスワード(再)」入力画面が表示されますので、手順6で入力したパスワードを入力し、 セット を押します。	

操作説明	画面表示
8 手順7で入力したパスワードに間違いがあると、設定パスワードエラーの画面が表示されます。 ▼ 手順7の「パスワード(再)」入力画面に戻ります。	
9 パスワード設定完了の画面が表示されます。 ▼ 「管理」画面に戻ります。	

解除

管理のパスワードの解除を行います。

操作説明	画面表示
5 「管理」設定画面から、 解除 を押します。	
6 パスワード解除完了の画面が表示されます。 ▼ 「管理」画面に戻ります。	

7.14.3 通信設定

通信設定のパスワードの設定･解除を行います。

操作説明	画面表示
3 「パスワード」画面から、 通信設定 を押します。	
4 「通信設定」画面が表示されますので、設定する項目を選択します。 ・ 設定 (→ P.7-99) ・ 解除 (→ P.7-101)	

設定

通信設定のパスワードの設定を行います。

操作説明	画面表示
5 「通信設定」設定画面から、 設定 を押します。	
6 「パスワード」入力画面が表示されますので、設定するパスワード(8桁)を入力し、 セット を押します。	
7 「パスワード(再)」入力画面が表示されますので、手順6で入力したパスワードを入力し、 セット を押します。	

操作説明	画面表示
8 手順7で入力したパスワードに間違いがあると、設定パスワードエラーの画面が表示されます。 ▼ 手順7の「パスワード(再)」入力画面に戻ります。	
9 パスワード設定完了の画面が表示されます。 ▼ 「通信設定」画面に戻ります。	

解除

通信設定のパスワードの解除を行います。

操作説明	画面表示
3 「通信設定」設定画面から、 解除 を押します。	
4 パスワード解除完了の画面が表示されます。 ▼ 「通信設定」画面に戻ります。	

7.15 バージョン表示

本機にインストールされているソフトウェアなどのバージョンを確認します。
CARDNETサービスデスクからチェックをお願いすることがありますので、その際は、以下の手順で操作してください。

操作説明	画面表示
1 「設定メニュー」画面を表示させ、 ▼ を2回押し、 バージョン表示 を押します。	
2 「バージョン表示」画面が表示されます。各バージョン確認後、 ﾘｾｯﾄ を押すと「設定メニュー」画面にもどります。	

再印字モード

この章では、再印字における操作について説明します。

8.1 再印字ついて 8-2
8.2 業務の再印字 8-3
　クレジットの再印字 8-4
　デビットの再印字 8-6
　銀聯の再印字 8-8
8.3 集計の再印字 8-10

8.1 再印字ついて

処理が正常に終了した際、売上票が自動的に発行されますが、レシートの用紙詰まりなどで、売上票が発行されなかった場合、再度売上票を発行させることができる機能です。

補足

・ 売上票発行トラブルの場合は、必ず処理を行ってください。また、カードの再操作は、二重引去りされてしまいますので絶対に行わないでください。

業務メニュー	取 引	業 務
業務	クレジット	売上 売上取消 承認後売上 承認後売上取消 事前承認(オーソリ予約) 事前承認取消(オーソリ予約取消) カードチェック
	デビット	売上 売上取消 残高確認
	銀聯	売上 売上取消
集計	クレジット･デビット･銀聯	中間計 日計 KID一覧 一括送信 日計(自動起動)

8.2 業務の再印字

ここでは、業務処理の再印字を行うときの操作について説明します。

操作説明	画面表示

1 「再印字モード」初期画面を表示させ、[業務] を押します。

2 「業務」画面が表示されますので、再印字する項目を選択します。

- クレジット　（→ P.8-4）
- デビット　（→ P.8-6）
- 銀聯　（→ P.8-8）

手順３以降は、各項目のページに進んでください。

クレジットの再印字

クレジット業務の再印字を行うときの操作方法です。

操作説明	画面表示
3 「業務」画面から、 クレジット を押します。	
4 「クレジット」選択画面が表示され、再印字可能な業務処理が表示されますので、選択します。 ※表示される業務名は以下の内容を表します。 ・ 売上:　売上 ・ 取消:　売上取消 ・ 承売:　承認後売上 ・ 承取:　承認後売上取消 ・ ｵｰｿﾘ:　オーソリ予約 ・ ｵｰ取:　オーソリ予約取消 ・ ｶｰﾄﾞ:　カードチェック	
5 「クレジット」内容確認画面が表示されますので、 実行 を押します。	

操作説明	画面表示
▼	▼
クレジット処理の再印字が開始されます。	
▼	▼
印字が終了すると「再印字モード」初期画画面に戻ります。	

デビットの再印字

デビット業務の再印字を行うときの操作方法です。

操作説明	画面表示
3 「業務」画面から、 デビット を押します。	
4 「デビット」選択画面が表示され、再印字可能な業務処理が表示されますので、選択します。 ※表示される業務名は以下の内容を表します。 ・売上:　売上 ・取消:　売上取消 ・残高:　残高確認	
5 「クレジット」内容確認画面が表示されますので、 実行 を押します。	

操作説明	画面表示
▼	▼
クレジット処理の再印字が開始されます。	
▼	▼
印字が終了すると「再印字モード」初期画面に戻ります。	

銀聯の再印字

銀聯業務の再印字を行うときの操作方法です。

操作説明	画面表示
3 「業務」画面から、 銀聯 を押します。	
4 「銀聯」選択画面が表示され、再印字可能な業務処理が表示されますので、選択します。 ※表示される業務名は以下の内容を表します。 ・売上:　売上 ・取消:　売上取消	
5 「銀聯」内容確認画面が表示されますので、 実行 を押します。	

操作説明	画面表示
▼	▼
銀聯処理の再印字が開始されます。	
▼	▼
印字が終了すると「再印字モード」初期画面に戻ります。	

8.3 集計の再印字

ここでは、集計処理の再印字を行うときの操作について説明します。

操作説明	画面表示
1 「再印字モード」初期画面を表示させ、集計 を押します。	
2 「クレジット･デビット･銀聯」画面が表示されますので、実行 を押します。	
▼	▼
集計処理の再印字が開始されます。	

操作説明

▼

印字が終了すると「再印字モード」初期画面に戻ります。

画面表示

▼

MEMO

印字内容

この章では、カード取引および集計操作で出力される伝票の印字例について説明します。

9.1 クレジット売上票の印字例 9-2
クレジットカード会社用〈１枚目〉 9-2
お客様控え〈２枚目〉 9-3
加盟店様控え〈３枚目〉 9-4
集計用〈4枚目〉 9-5
9.2 デビット取引の印字例 9-6
お客様控え伝票〈1枚目〉 9-6
保管センタ用〈2枚目〉 9-7
加盟店様控〈３枚目〉 9-8
集計用〈４枚目〉 9-9
9.3 銀聯カードの印字例 9-10
金融機関控え用〈１枚目〉 9-10
お客様控え〈２枚目〉 9-11
加盟店様控え〈３枚目〉 9-12
集計用〈4枚目〉 9-13
9.4 日計リストの印字例 9-14
日計･中間計 9-14
日計･中間計　サマリ 9-18
9.5 会員番号非表示について 9-19
会員番号非表示の印字例 9-19
9.6 伝票の再印字について 9-20
クレジット売上票の再印字例 9-20
デビット売上票の再印字例 9-21
銀聯売上票の再印字例 9-22
9.7 KID一覧 9-23

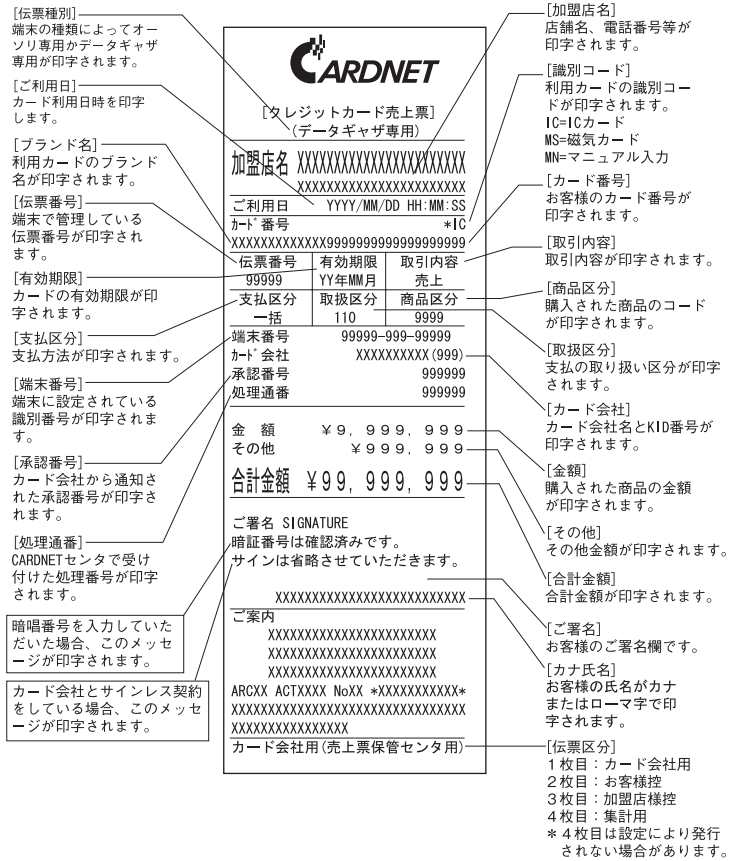
補足

- この章で掲載する印字例は説明のためのものであり、実際の印字内容と異なります。
- 印字例のxxxには、取引に応じた文字が印字されます。
- YYY/MM/DDには年月日が、HH:MM:SSには時分秒が印字されます。

9.1 クレジット売上票の印字例

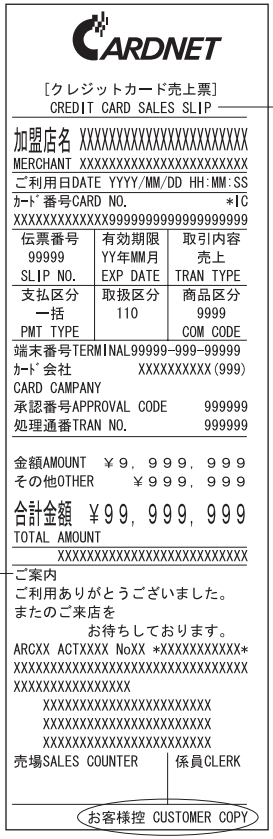
クレジットカード会社用〈1枚目〉

ご署名欄が空白のときはお客様のサインをいただき、クレジットカード会社指定の送付先へ送ります。



お客様控え〈2枚目〉

お客様へお渡しください。



加盟店様控え〈３枚目〉

加盟店様の控え伝票として保管してください。
また、日計リストとの確認にご利用ください。

CARDNET

［クレジットカード売上票］
（データギャザ専用）

加盟店名 XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX

ご利用日 YYYY/MM/DD HH:MM:SS
ｶｰﾄﾞ番号 *IC
XXXXXXXXXXXXX9999999999999999999

伝票番号	有効期限	取引内容
99999	YY年MM月	売上
支払区分	取扱区分	商品区分
一括	110	9999

端末番号 99999-999-99999
ｶｰﾄﾞ会社 XXXXXXXXXX(999)
承認番号 999999
処理通番 999999

金　額 ￥９，９９９，９９９
その他 ￥９９９，９９９
合計金額 ￥99，999，999
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX

ご案内
ご利用ありがとうございました。
またのご来店を
お待ちしております。
ARCXX ACTXXXX NoXX *XXXXXXXXXXX*
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
XXXXXXXXXXXXXXX
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX

売場 | 係員

加盟店控

集計用〈4枚目〉

通常、売上伝票は３枚印字しますが、『業務設定』の「クレジットレシート枚数」を『4枚』に設定していると、取引毎に集計用伝票が印字されます。(→P.7-50)

CARDNET

［クレジットカード売上票］
（データギャザ専用）

加盟店名 XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX

ご利用日 YYYY/MM/DD HH:MM:SS
ｶｰﾄﾞ番号 *IC
XXXXXXXXXXXX9999999999999999999

伝票番号	有効期限	取引内容
99999	YY年MM月	売上
支払区分	取扱区分	商品区分
一括	110	9999

端末番号 99999-999-99999
ｶｰﾄﾞ会社 XXXXXXXXX(999)
承認番号 999999
処理通番 999999

金　額 ￥９，９９９，９９９
その他 ￥９９９，９９９
合計金額 ￥99，999，999
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX

ご案内
ご利用ありがとうございました。
またのご来店を
お待ちしております。
ARCXX ACTXXXX NoXX *XXXXXXXXXXX*
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
XXXXXXXXXXXXXXX
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX

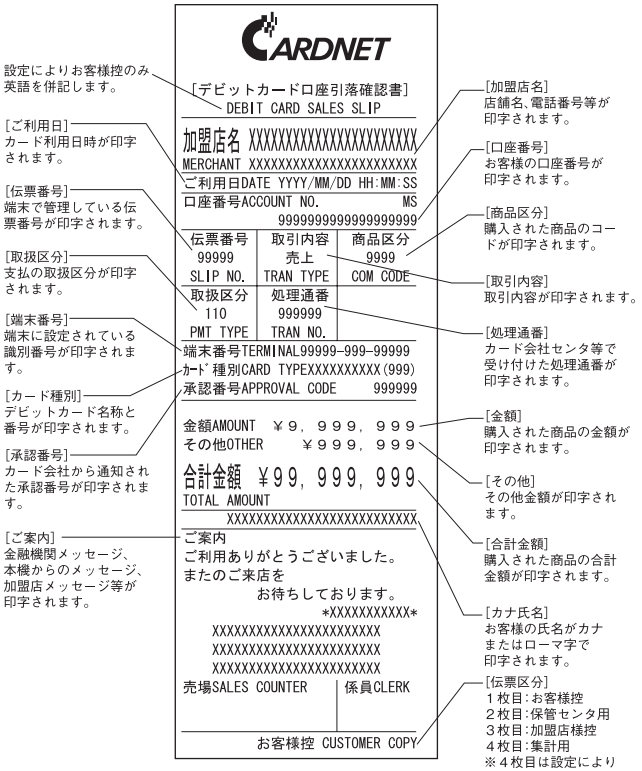
売場 | 係員

集計用

9.2 デビット取引の印字例

お客様控え伝票〈1枚目〉

お客様へお渡しください。



保管センタ用〈2枚目〉

CARDNET売上保管センタに送ってください。

CARDNET

［デビットカードロ座引落確認書］

加盟店名 XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX

ご利用日 YYYY/MM/DD HH:MM:SS

口座番号 MS
9999999999999999999

伝票番号	取引内容	商品区分
99999	売上	9999
取扱区分	処理通番	
110	999999	

端末番号 99999-999-99999
ｶｰﾄﾞ種別 XXXXXXXXXX(999)
承認番号 999999

金額 ￥９，９９９，９９９
その他 ￥９９９，９９９

合計金額 ￥99，999，999
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
XXXXXXXXXX

保管センタ用

加盟店様控〈3枚目〉

加盟店様の控え伝票として保管してください。また、日計リストとの確認にご利用ください。

CARDNET

［デビットカード口座引落確認書］

加盟店名 XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
ご利用日 YYYY/MM/DD HH:MM:SS
口座番号 MS
9999999999999999999

伝票番号	取引内容	商品区分
99999	売上	9999
取扱区分	処理通番	
110	999999	

端末番号 99999-999-99999
ｶｰﾄﾞ種別 XXXXXXXXX(999)
承認番号 999999

金額 ￥９，９９９，９９９
その他 ￥９９９，９９９
合計金額 ￥99，999，999
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
XXXXXXXXXXXXXXXX
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
売場 係員

加盟店控

集計用〈4枚目〉

通常、口座引落確認書は3枚印字しますが、『業務設定』の「デビットレシート枚数」を『4枚』に設定していると、取引毎に集計用伝票が印字されます。(→P.7-52)

CARDNET

［デビットカードロ座引落確認書］

加盟店名 XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX

ご利用日 YYYY/MM/DD HH:MM:SS

口座番号 MS
9999999999999999999

伝票番号	取引内容	商品区分
99999	売上	9999
取扱区分	処理通番	
110	999999	

端末番号 99999-999-99999
ｶｰﾄﾞ種別 XXXXXXXXX(999)
承認番号 999999

金額 ￥９，９９９，９９９
その他 ￥９９９，９９９

合計金額 ￥99，999，999
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
XXXXXXXXXXXXXXXX
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX

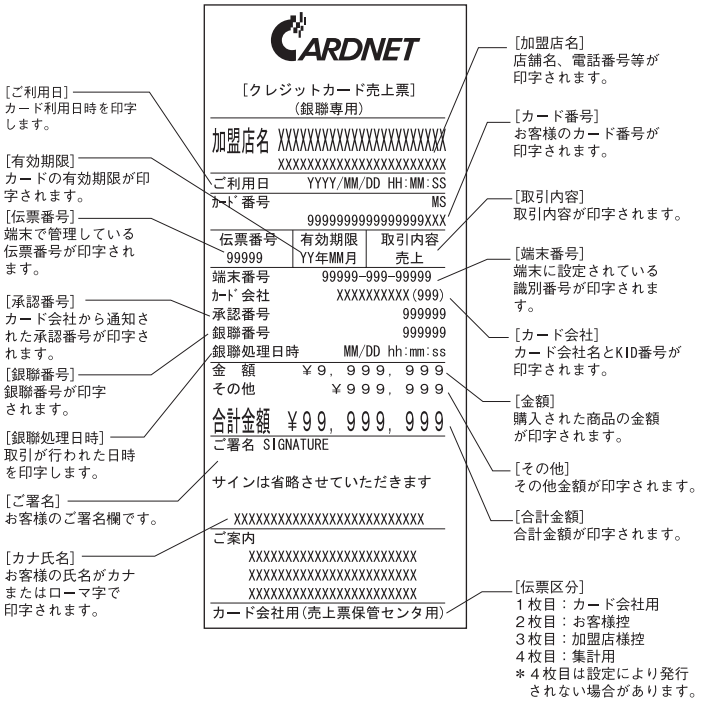
売場 係員

集計用

9.3 銀聯カードの印字例

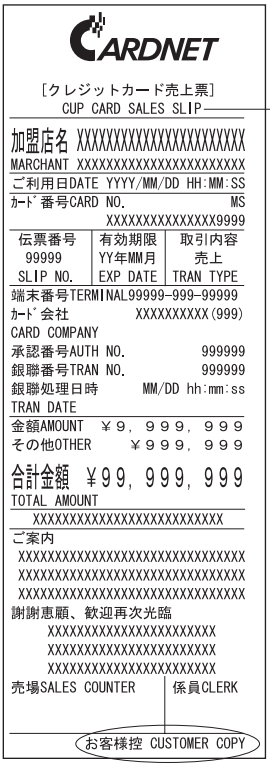
金融機関控え用〈1枚目〉

ご署名欄が空白のときはお客様のサインをいただき、カード会社指定の送付先へ送ります。



お客様控え〈2枚目〉

お客様へお渡しください。



加盟店様控え〈3枚目〉

加盟店様の控え伝票として保管してください。

CARDNET

［クレジットカード売上票］
（銀聯専用）

加盟店名 XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX

ご利用日	YYYY/MM/DD HH:MM:SS
ｶｰﾄﾞ番号	MS
	9999999999999999XXX

伝票番号	有効期限	取引内容
99999	YY年MM月	売上

端末番号	99999-999-99999
ｶｰﾄﾞ会社	XXXXXXXXX(999)
承認番号	999999
銀聯番号	999999
銀聯処理日時	MM/DD hh:mm:ss
金　額	￥９，９９９，９９９
その他	￥９９９，９９９

合計金額 ￥99，999，999
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX

売場	係員

加盟店控

集計用〈4枚目〉

通常、売上伝票は３枚印字しますが、『業務設定』の「銀聯レシート枚数」を『4枚』に設定していると、取引毎に集計用伝票が印字されます。(→P.7-54)

CARDNET

［クレジットカード売上票］
（銀聯専用）

加盟店名 XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX

ご利用日 YYYY/MM/DD HH:MM:SS
ｶｰﾄﾞ番号 MS
9999999999999999XXX

伝票番号	有効期限	取引内容
99999	YY年MM月	売上

端末番号 99999-999-99999
ｶｰﾄﾞ会社 XXXXXXXXXX(999)
承認番号 999999
銀聯番号 999999
銀聯処理日時 MM/DD hh:mm:ss
金　額 ￥9，999，999
その他 ￥999，999

合計金額 ￥99，999，999
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX

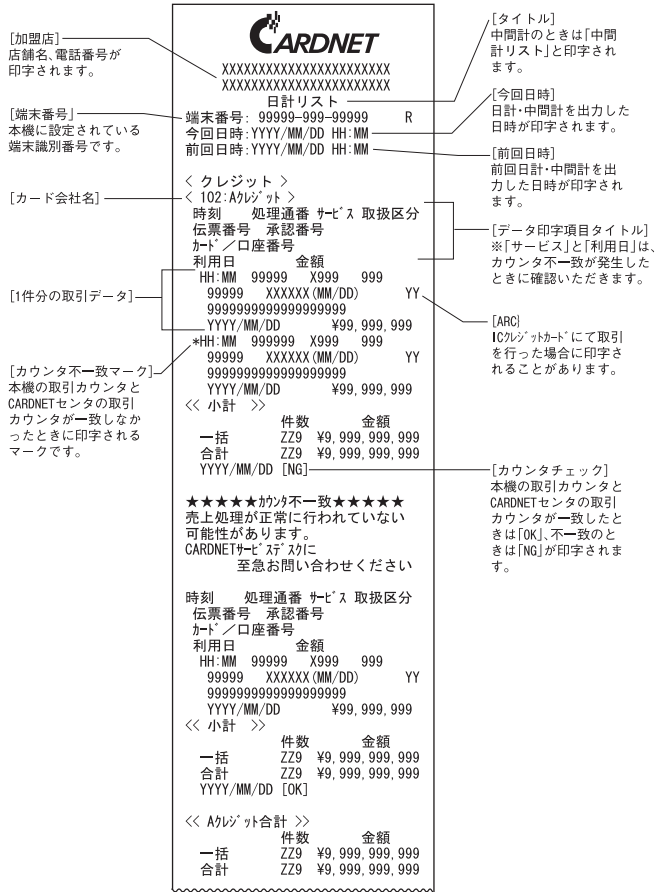
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX

売場　係員

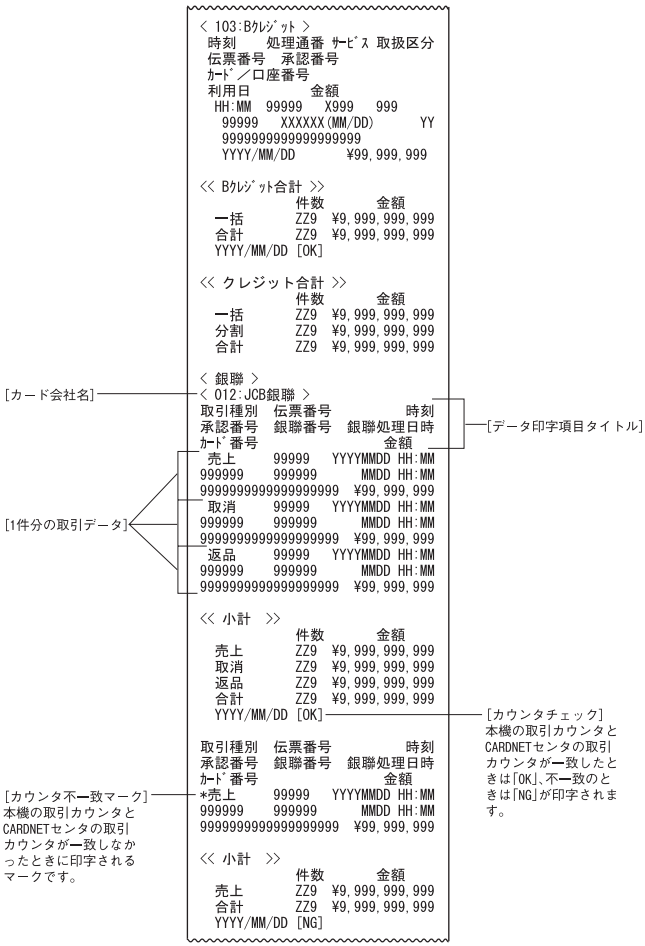
集計用

9.4 日計リストの印字例

日計・中間計



印字内容


< 103:Bｸﾚｼﾞｯﾄ >
時刻　処理通番 ｻｰﾋﾞｽ 取扱区分
伝票番号　承認番号
ｶｰﾄﾞ／口座番号
利用日　金額
HH:MM　99999　X999　999
99999　XXXXXX(MM/DD)　YY
9999999999999999999
YYYY/MM/DD　¥99,999,999
<< Bｸﾚｼﾞｯﾄ合計 >>
件数　金額
一括　ZZ9　¥9,999,999,999
合計　ZZ9　¥9,999,999,999
YYYY/MM/DD [OK]
<< クレジット合計 >>
件数　金額
一括　ZZ9　¥9,999,999,999
分割　ZZ9　¥9,999,999,999
合計　ZZ9　¥9,999,999,999
< 銀聯 >
[カード会社名]
< 012:JCB銀聯 >
取引種別　伝票番号　時刻
承認番号　銀聯番号　銀聯処理日時
ｶｰﾄﾞ番号　金額
[データ印字項目タイトル]
[1件分の取引データ]
売上　99999　YYYYMMDD HH:MM
999999　999999　MMDD HH:MM
9999999999999999999　¥99,999,999
取消　99999　YYYYMMDD HH:MM
999999　999999　MMDD HH:MM
9999999999999999999　¥99,999,999
返品　99999　YYYYMMDD HH:MM
999999　999999　MMDD HH:MM
9999999999999999999　¥99,999,999
<< 小計 >>
件数　金額
売上　ZZ9　¥9,999,999,999
取消　ZZ9　¥9,999,999,999
返品　ZZ9　¥9,999,999,999
合計　ZZ9　¥9,999,999,999
YYYY/MM/DD [OK]
[カウンタチェック]
本機の取引カウンタとCARDNETセンタの取引カウンタが一致したときは「OK」、不一致のときは「NG」が印字されます。
取引種別　伝票番号　時刻
承認番号　銀聯番号　銀聯処理日時
ｶｰﾄﾞ番号　金額
[カウンタ不一致マーク]
本機の取引カウンタとCARDNETセンタの取引カウンタが一致しなかったときに印字されるマークです。
*売上　99999　YYYYMMDD HH:MM
999999　999999　MMDD HH:MM
9999999999999999999　¥99,999,999
<< 小計 >>
件数　金額
売上　ZZ9　¥9,999,999,999
合計　ZZ9　¥9,999,999,999
YYYY/MM/DD [NG]

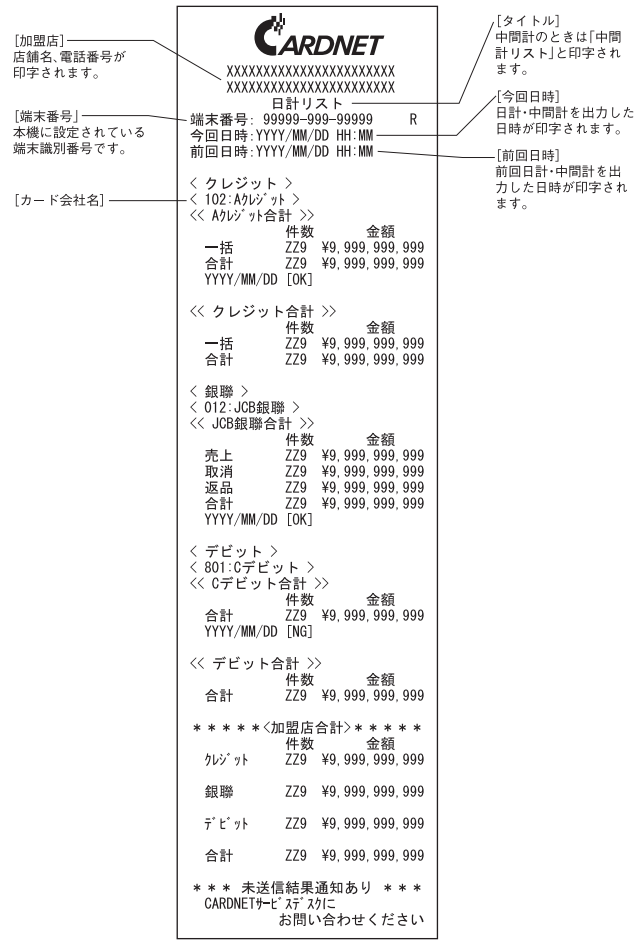
★★★★★ｶｳﾝﾀ不一致★★★★★
売上処理が正常に行われていない
可能性があります。
CARDNETｻｰﾋﾞｽﾃﾞｽｸに
至急お問い合わせください
<< JCB銀聯合計 >>
件数 金額
売上 ZZ9 ¥9,999,999,999
取消 ZZ9 ¥9,999,999,999
返品 ZZ9 ¥9,999,999,999
合計 ZZ9 ¥9,999,999,999
< 銀聯 >
< 025:MUN銀聯 >
取引種別 伝票番号 時刻
承認番号 銀聯番号 銀聯処理日時
ｶｰﾄﾞ番号 金額
売上 99999 YYYYMMDD HH:MM
999999 999999 MMDD HH:MM
9999999999999999999 ¥99,999,999
<< MUN銀聯合計 >>
件数 金額
売上 ZZ9 ¥9,999,999,999
合計 ZZ9 ¥9,999,999,999
YYYY/MM/DD [OK]
< デビット >
< 801:Cデビット >
時刻 処理通番 ｻｰﾋﾞｽ 取扱区分
伝票番号 承認番号
ｶｰﾄﾞ／口座番号
利用日 金額
HH:MM 99999 X999 999
99999 XXXXXX
9999999999999999999
YYYY/MM/DD ¥99,999,999
*HH:MM 999999 X999 999
99999 XXXXXX
9999999999999999999
YYYY/MM/DD ¥99,999,999
<< 小計 >>
件数 金額
一括 ZZ9 ¥9,999,999,999
合計 ZZ9 ¥9,999,999,999
YYYY/MM/DD [NG]
★★★★★ｶｳﾝﾀ不一致★★★★★
売上処理が正常に行われていない
可能性があります。
CARDNETｻｰﾋﾞｽﾃﾞｽｸに
至急お問い合わせください
[デビット名称]
[1件分の取引データ]
[カウンタ不一致マーク]
本機の取引カウンタと
CARDNETセンタの取引
カウンタが一致しなか
ったときに印字される
マークです。
[データ印字項目タイトル]
※「サービス」と「利用日」は、
カウンタ不一致が発生した
ときに確認いただきます。
[カウンタチェック]
本機の取引カウンタと
CARDNETセンタの取引
カウンタが一致したと
きは「OK」、不一致のと
きは「NG」が印字されま
す。

```
時刻     処理通番 ｻｰﾋﾞｽ 取扱区分
 伝票番号  承認番号
 ｶｰﾄﾞ／口座番号
 利用日          金額
  HH:MM  99999   X999   999
   99999   XXXXXX
   9999999999999999999
   YYYY/MM/DD       ¥99,999,999

<< 小計  >>
                件数        金額
  合計          ZZ9  ¥9,999,999,999
  YYYY/MM/DD [NG]

<< Cデビット合計 >>
                件数        金額
  合計          ZZ9  ¥9,999,999,999

< 901:Dデビット >
時刻     処理通番 ｻｰﾋﾞｽ 取扱区分
 伝票番号  承認番号
 ｶｰﾄﾞ／口座番号
 利用日          金額
  HH:MM  99999   X999   999
   99999   XXXXXX
   99999999999999999
   YYYY/MM/DD       ¥99,999,999

<< Dデビット合計 >>
                件数        金額
  合計          ZZ9  ¥9,999,999,999

<< デビット合計 >>
                件数        金額
  合計          ZZ9  ¥9,999,999,999

＊＊＊＊＊<加盟店合計>＊＊＊＊＊
                件数        金額
  ｸﾚｼﾞｯﾄ        ZZ9  ¥9,999,999,999

  銀聯          ZZ9  ¥9,999,999,999

  ﾃﾞﾋﾞｯﾄ        ZZ9  ¥9,999,999,999

  合計          ZZ9  ¥9,999,999,999

＊＊＊ 未送信結果通知あり ＊＊＊
  CARDNETｻｰﾋﾞｽﾃﾞｽｸに
            お問い合わせください
```

[未送信結果通知あり]
未送信結果通知がある場合のみ印字されます。
＊未送信結果データは集計されません 。

印字内容

日計・中間計(サマリ)


[加盟店]
店舗名、電話番号が印字されます。
[端末番号]
本機に設定されている端末識別番号です。
[カード会社名]
[タイトル]
中間計のときは「中間計リスト」と印字されます。
[今回日時]
日計・中間計を出力した日時が印字されます。
[前回日時]
前回日計・中間計を出力した日時が印字されます。
CARDNET
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
日計リスト
端末番号: 99999-999-99999 R
今回日時:YYYY/MM/DD HH:MM
前回日時:YYYY/MM/DD HH:MM
< クレジット >
< 102:Aｸﾚｼﾞｯﾄ >
<< Aｸﾚｼﾞｯﾄ合計 >>
件数 金額
一括 ZZ9 ¥9,999,999,999
合計 ZZ9 ¥9,999,999,999
YYYY/MM/DD [OK]
<< クレジット合計 >>
件数 金額
一括 ZZ9 ¥9,999,999,999
合計 ZZ9 ¥9,999,999,999
< 銀聯 >
< 012:JCB銀聯 >
<< JCB銀聯合計 >>
件数 金額
売上 ZZ9 ¥9,999,999,999
取消 ZZ9 ¥9,999,999,999
返品 ZZ9 ¥9,999,999,999
合計 ZZ9 ¥9,999,999,999
YYYY/MM/DD [OK]
< デビット >
< 801:Cデビット >
<< Cデビット合計 >>
件数 金額
合計 ZZ9 ¥9,999,999,999
YYYY/MM/DD [NG]
<< デビット合計 >>
件数 金額
合計 ZZ9 ¥9,999,999,999
＊＊＊＊＊<加盟店合計>＊＊＊＊＊
件数 金額
ｸﾚｼﾞｯﾄ ZZ9 ¥9,999,999,999
銀聯 ZZ9 ¥9,999,999,999
ﾃﾞﾋﾞｯﾄ ZZ9 ¥9,999,999,999
合計 ZZ9 ¥9,999,999,999
＊＊＊ 未送信結果通知あり ＊＊＊
CARDNETｻｰﾋﾞｽﾃﾞｽｸに
お問い合わせください

9.5 会員番号非表示について

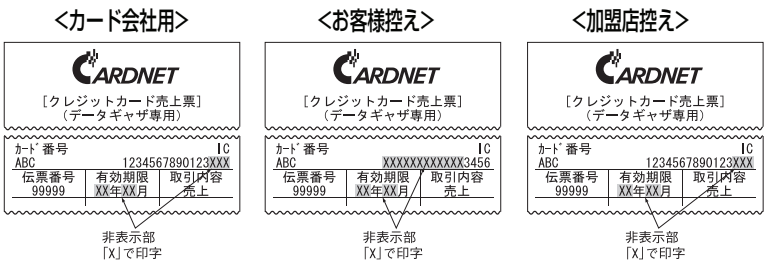
会員番号非表示とは、カード会社との契約により、カード番号（会員番号）の一部と有効期限を非表示にすることです。これは個人情報保護の観点から、個人情報の漏洩およびそれに起因する不正使用防止を目的として実施しております。
対象となるのは売上伝票、中間リスト、日計リストに印字されるカード番号（会員番号）と有効期限です。ただし、オーソリ端末のカード会社用伝票は、非表示になりませんのでご注意ください。
なお、会員番号非表示は端末ごとの設定となりますので、当該端末における取引はすべて会員番号非表示の対象となります。

会員番号非表示の印字例

会員番号非表示に設定している場合、売上伝票、中間リスト、日計リストに印字されるカード番号（会員番号）の一部および有効期限は、「X」で印字されます。

■ 売上伝票

会員番号が『1234567890123456』、有効期限が『15年9月』の場合、下記の伝票イメージのように印字されます。



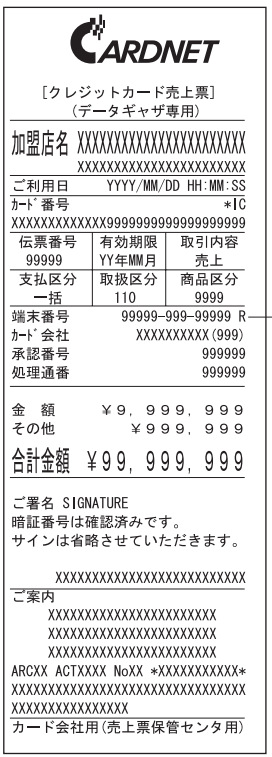
■ 日計／中間計リスト

9.6 伝票の再印字について

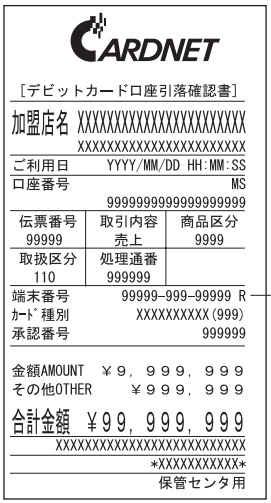
伝票の印字中に用紙切れや用紙詰まりなどが発生し、伝票が正しく印字できなかったときは、再印字業務より、伝票を再印字できます。ただし、次の事項に注意してください。

- 用紙切れや用紙詰まりなどの場合は、用紙を正しくセットしなおしてから再印字してください。
- 再印字した伝票には、端末番号の行の右端に"R"が印字されます。
- 以下の処理で印字した伝票に対してのみ再印字できます。
  - ·売上操作
  - ·取消返品操作
  - ·承認後売上操作
  - ·オーソリ予約操作
  - ·カードチェック操作
  - ·日計操作
  - ·DLL
  - ·オンラインテスト

クレジット売上票の再印字例



デビット売上票の再印字例



銀聯売上票の再印字例

［再印字マーク］
再印字のとき「R」が印字されます。

9.7 KID一覧

カード種別ごとに取引で利用できるKID（カード会社番号）、カード会社名、電話番号、ICクレジット種別などが印字されます。

磁気クレジ ットカードによる取引で利用できるＫＩＤ（カード会社番号）、カード会社名、電話番号の一覧です。

ＩＣクレジ ットカードによる取引で利用できるＫＩＤ（カード 会社番号）、ＩＣクレジット 種類の一覧です。

MEMO

困ったときは

この章では、ご使用中のエラーコード／メッセージ、または不具合が生じたときの処置方法について説明します。

10.1 よくあるご質問 10-2
操作関連トラブル 10-2
端末トラブル関係 10-3
ICクレジットカード関連 10-5
10.2 エラーコードおよびメッセージについて 10-6
10.2.1 本機からの確認メッセージ 10-6
10.2.2 本機からのエラーコード 10-8
10.2.3 ICクレジットカードお取扱い時のエラーコード ... 10-14
10.2.4 カード会社からのエラーコード 10-17
クレジット用 10-17
銀聯用 10-28
10.2.5 金融機関からのメッセージ 10-30
デビット用 10-30
10.3 仕様 10-36
CT-4100仕様 10-36
PADCT-4100仕様　...別売 10-37
10.4 お問い合わせ先 10-38
10.4.1 操作／運用 10-38
10.4.2 故障／修理 10-38
10.4.3 専用ロール紙(サーマルロールペーパー) 10-38
サービスステーション所在地一覧 10-39

10.1 よくあるご質問

■ **カードが読み取れなかったとき**

（1）再度カードを通す向きを確認し、すばやくカードリーダに通してください。
（2）お客様のカードが、キズ・汚れなどで読み取れなかったときは、カード会社へお問い合わせください。

■ **エラーにはならないが、通信に時間がかかるとき**

通信が完了しているので回線混雑が考えられます。同じ状況が続く場合は、JET-Sコールセンターへご連絡ください。（→P.10-38）

■ **本機の移動について**

本機を移動したり移設を行うときは、必ず端末のお申し込みをしたカード会社にお問い合せください。

■ **プリンタについて**

プリンタ部で不具合が発生したときは、JET-Sコールセンターへお問い合わせください。（→P.10-38）

■ **その他　よくあるご質問**

操作関連トラブル

	質問内容	対処方法
1	「カード会社を選択できません。カード会社番号をどうぞ。」というメッセージが表示された。	KID一覧でカード会社番号をご確認の上、入力を行ってください。 （KID一覧が最新のものでない場合は、DLL操作を行って再度KID一覧を出力してください。）
2	「その他」の画面をスキップさせたい。	セットを押すと入力を省略できます。 画面そのものを表示させたくないときは、以下の対処を行ってください。 ・磁気クレジットカード取引 →カード会社へご相談ください。 ・ICクレジットカード取引 →「7.9.2 IC設定」で表示の設定を行ってください。（→P.7-74）
3	「商品コード」の画面をスキップさせたい。	
4	取消返品操作をしたい。	当日中であれば取消操作を行ってください。 当日以外であれば、返品操作を行う前に、該当カード会社へ返品を行ってよいかご確認ください。 （お客様のカード会社への支払い締切をまたいだ場合、返金が遅くなる場合があります。）

	質問内容	対処方法
5	金額訂正したい。	当日中であれば一旦金額を取消した後、正しい金額で再度売上処理を行ってください。 当日以外であれば取消操作を行う前に、カード会社へ取消を行ってよいかご確認ください。(お客様のカード会社への支払いの締切をまたいだ場合、返金が遅くなる場合があります。)
6	「J09:日計 集計タブを押して 日計処理を実行してください。」 と表示され、売上操作ができない。	3日以上日計処理をしていない場合に表示されます。モードを初期画面に戻し、日計処理を行ってください。(→P.6-6)
7	カード情報の手動入力(マニュアル入力)で売上ができない。	マニュアル入力で売上できるかは、カード会社の端末への設定内容によって決まります。 マニュアル入力が必要な場合は、カード会社へご相談ください。
8	日計を行っても日計リストが出力されない。	前回の日計以降、取引がなく出力するデータがないときです。
9	どこのカード会社が使えるか確認したい。	KID一覧を出力すると、現在登録されているカード会社名が確認できます。(→P.6-8)
10	契約しているカード会社がＫＩＤ一覧に載っていない。	DLL操作を行い、再度KID一覧を出力してください。(→P.3-55 ,6-8) 契約カード会社が載っていない場合は、カード会社の登録が行われていません。該当カード会社へご連絡のうえ、登録を依頼してください。

端末トラブル関係

	質問内容	対処方法
1	エラーにはならないが、通信に時間がかかる。	通信が完了しているので、回線混雑が原因の可能性が高いですが、同じ状況が続く場合は、JET-Sコールセンターへご連絡ください。
2	用紙が白紙で何も印字されていない。	ロール紙が逆にセットされています。 ロール紙を正しくセットし、再印字してください。(→P.2-6)
3	入金がされない。	毎日業務終了後に日計を行っていますか？ ご利用の端末は、日計操作を行わないと入金されません。 必ず日計操作を行ってください。(→P.6-6)

	質問内容	対処方法
4	ロール紙の在庫がなくなった。	0120-707-243(自動音声応答)へご注文ください。
5	電源をONにしても、表示部に何も表示されない。	・コンセントまで電気が来ているか、他の電気器具で確認してください。停電の場合は、復旧するまでお待ちください。 ・電源プラグがコンセントに確実に接続されているか確認してください。 ・「タッチパネル輝度調整」で表示画面の輝度を調整してください。(→P.7-39) 以上のことを確認の上、改善されないときはJET-Sコールセンターへご連絡ください。
6	画面の表示が見づらい。	「タッチパネル輝度調整」で表示画面の輝度を調整してください。 (→P.7-39)
7	売上処理中に紙が詰まった。 (用紙が発行されない)	プリンタカバーを開けて詰まっている紙を取り除き、ロール紙をセットし直して再印字してください。(→P.2-6)
8	端末を紛失した、または盗難にあった。	端末をお申し込みされたカード会社へご連絡ください。
9	売上が成立しているか確認したい。	中間計または日計操作を行い、出力したリストでご確認ください。
10	いつ入金されるか確認したい。	該当カード会社へご連絡ください。

ICクレジットカード関連

	質問内容	対処方法
1	ICクレジットカードとそうでないクレジットカードの見分け方が分からない。	クレジットカードの券面(おもて)上に金色のチップが付いているカードがICクレジットカードです。 (詳細はカード会社へご確認ください。)
2	ICクレジットカードをカードリーダで読み取りさせたい。	本機では、原則、ICクレジットカードはピンパッドに挿入していただく必要があります。 「売上」以外の操作は、ピンパッドへの挿入またはカードリーダでの読み取りのどちらの方法でも可能です。
3	お客様が暗証番号を知らない(忘れてしまったので、教えて欲しい。)	カード会社へご相談ください。 (お客様へは、別途カード会社までご連絡いただくようご案内ください。)
4	「暗証番号入力」の画面が表示されないまま、操作が終了した。	カードによってはICクレジットカードであっても、「暗証番号入力」画面が表示されない場合があります。 また、伝票印字前に「サインをいただいて下さい」という画面が表示された場合は、お客様にサインをご記入いただくようご案内ください。
5	「I02:サービスコードチェックエラー ICピンパッドにカードを挿入してください。」 と表示され、売上操作ができない。	ICクレジットカードを、カードリーダに通さず、ピンパッドに挿入してください。
6	暗証番号入力をスキップしたい	原則、スキップすることはできません。 お客様が暗証番号を忘れてしまった場合のみ、暗証番号をスキップできます。
7	ICカードを挿入しても「ICカードをお取り下さい」と表示されてしまう。	ICカードを読み取ることができませんでした。 ICチップ上を汚れを拭き取り、挿入方向を確認してピンパッドに再度挿入してください。

10.2 エラーコードおよびメッセージについて

ご使用中にエラーコードおよびメッセージが表示したときは、その内容に従って処置してください。

10.2.1 本機からの確認メッセージ

No.	表示メッセージ	内　容	処　置
A	前回の取引と同じ内容です。 別の取引として処理しますか。 〔継　続〕　　〔中　止〕	二重取引チェックにて前回取引と同一であった場合です。	前回取引と同じ(二重)です。「同じ取引をする」場合は〔継続〕を、中止する場合は、〔中止〕を押してください。
B	取引を中止しました。	二重取引チェックにて前回取引と同一で、上記画面(No.A)にて〔中止〕を押した場合です。	約2秒間表示し、初期画面に戻ります。
C	サインをいただいてください。 〔確　認〕	サインレス運用または、ICクレジットカード取引にて、サインが必要となったときです。	〔確認〕を押すと売上票を印字しますので、お客様にサインをいただいください。
D	利用金額が上限を 超えています。 利用金額をご確認ください。 〔訂　正〕　　〔中　止〕	取引金額がデビット上限金額を超えた場合です。	取引金額の確認をしてください。金額の訂正を行う場合は、〔訂正〕を押して金額を訂正してください。取引を中止する場合は、〔中止〕を押してください。
E	取消済みです。 伝票番号をご確認ください。 〔中　止〕	取消済みの取引を再び取消したときです。	〔中止〕を押して初期画面に戻ります。

No.	表示メッセージ	内　容	処　置
F	データを更新します。 〔は　い〕　　〔中　止〕	本機にてデータ更新が必要になったときです。	〔はい〕を押してください。 「データ更新中。 電源を切らないでください。 しばらくお待ちください。」 のメッセージが、約1分間表示されて元に戻ります。メッセージ表示中は、電源を切らないでください。
G	選択アプリケーションの 処理に失敗しました。 再度選択を行ってください。	選択したI Cアプリの起動に失敗したときです。	3秒経過後、次候補のアプリケーションが選択されます。
H	集計データがあります。 日計処理を実行の上、 もう一度やり直して下さい。 リセットキーをどうぞ。	リモートメンテ実行時、日計ジャーナルデータ、未送信アドバイスデータが端末内に残っているときです。	日計処理を行った後、リモートメンテ処理を実行してください。
I	リモートメンテ: 最新情報を取得します。 数分かかる場合があります。 〔実　行〕　　〔中　止〕	リモートメンテ処理の実行確認を待っているときです。	〔実行〕を押すと、リモートメンテ処理を実行します。 〔中止〕を押すと、リモートメンテ処理を中止します。
J	最新情報に更新しました。	リモートメンテ処理が完了したときです。	伝票印字が終了するのをお待ちください。

10.2.2 本機からのエラーコード

No.	表示メッセージ	内 容	処 置
J01	Ｊ０１: カード読取りエラーです。 もう一度やり直してください。	カードの読み取りエラーのときです。	再度カードをすばやく通してください。
J02	Ｊ０２: マニュアル入力不可です。 もう一度やり直してください。	当該カード会社のマニュアル入力が禁止されているときです。	カードを使って操作し直すか、該当カード会社へ連絡してください。
J03	Ｊ０３: ＫＩＤエラーです。 もう一度やり直してください。	入力されたカード会社番号(KID)に対応する情報が端末に登録されていないときです。	KIDを確認後、再度やり直してください。
J04	Ｊ０４: 入力タイムアウトです。 リセットキーを押して、 もう一度やり直してください	操作中に入力待ちタイムオーバーとなったときです。	リセットを押すと初期画面に戻りますので、再度やり直してください。
J05	ＸＸＸ　　ＹＹＹＹＹ Ｊ０５: 回線エラーです。 回線を確認のうえ、もう一度 実行ボタンをどうぞ。	回線接続のエラーまたはセンタの電話が混雑しているためセンタと接続できないときです。 ＸＸＸは取引種別です。 ＹＹＹＹＹは支払い方法です。	下記の内容を確認後、もう一度、実行を押してください。 ① 回線が正しく接続されているか ② 回線設定、AP設定が正しく設定されているか 繰り返し発生する場合は、ＪＥＴ-Ｓコールセンターへご連絡ください。
J06	ＸＸＸ　　ＹＹＹＹＹ Ｊ０６: 電話回線使用中です。 確認のうえ、もう一度 実行ボタンをどうぞ。	併設の電話機、FAX等で電話回線が使用されているときです。 ＸＸＸは取引種別です。 ＹＹＹＹＹは支払い方法です。	併設機器の使用が終わったら、処理を再開するために実行を、終了する時はリセットを押してください。

No.	表示メッセージ	内 容	処 置
J07	ＸＸＸ　　ＹＹＹＹＹ Ｊ０７:XXXXX センタと接続不可です。 もう一度 実行ボタンをどうぞ。	回線接続がリトライオーバーでセンタと接続できないときです。 ＸＸＸは取引種別です。 ＹＹＹＹＹは支払い方法です。 XXXXXはエラー詳細コードです。	もう一度、実行を押してください。 または、ダイヤル種別／内線種別の設定が間違っていないか確認してください。 繰り返し発生する場合は、CARDNETサービスデスクへご連絡ください。 その際は、エラー詳細コードをお知らせください。 処理を終了するときは、リセットを押してください。
J08	Ｊ０８: 集計データはありません。	日計出力分の取引データがないときです。	2秒後に元の入力画面に戻ります。 直後に日計処理を実行している場合は、再印字を実行してください。 それ以外は販売業務を続けてください。
J09	Ｊ０９: 日計 集計タブを押して 日計処理を実行してください。	1. 3日間、日計取得が行われなかったときです。 2. 取引データが一杯。 3. 取引データが残り10件以下しか記録できないときです。	リセットを押し、集計モードを選択して、日計処理を行ってください。
J11	Ｊ１１: テーブル未登録です。 ＤＬＬを実行してください。	端末内の登録情報にカード会社業務テーブルが存在しないときです。	リセットを押すと初期画面に戻りますので、DLLを行ってください。再発するときはJET-Sコールセンターへご連絡ください。

No.	表示メッセージ	内 容	処 置
J13	J13:XXXX 通信エラーです。 リセットキーを押して、 もう一度やり直してください。	通信エラーが発生したときです。 XXXXにはエラー詳細コードが表示されます。	リセットを押すと初期画面に戻りますので、再度やり直してください。再発するときはJET-Sコールセンターへご連絡ください。
J16	J16: カード会社テーブルが ありません。	KID一覧出力時に、登録カード会社が1件もなかったときです。	2秒後に元の入力画面に戻ります。
J18	J18: 用紙がなくなりました。 用紙をセットし、実行ボタンを押してください。	用紙切れが発生したときです。	電源をOFFにして用紙をセットしてください。 電源ON後、必要により再印字を行ってください。 日計印字途中で発生したときは。再度操作してください。
J19	J19: システムエラー(E06) サービスデスクへ 連絡してください。 TEL:0120-800-661	システムエラーが発生したときです。	CARDNETサービスデスクへご連絡ください。
J20	J20: システムエラー(E46) サービスデスクへ 連絡してください。	システムエラーが発生したときです。	リセットを押すと初期画面に戻りますので、DLLを行ってください。再発するときはJET-Sコールセンターへご連絡ください。
J21	J21: 再印字データはありません。	再印字するデータがない場合に、再印字が押されたときです。	2秒後に元の入力画面に戻ります。
J22 ～ J26	JXX: サムチェックエラーです。 XXXXテーブル 端末メーカーに連絡してください。 TEL:XXXX-XX-XXXX	端末障害が発生したときです。 XXXXはテーブル名称です。 XXXX-XX-XXXXはJET-Sコールセンターの連絡先電話番号が表示されます。	JET-Sコールセンターへご連絡ください。

No.	表示メッセージ	内 容	処 置
J27	Ｊ２７: ＲＡＭクリア未実行です。 端末ﾒｰｶｰに連絡してください。 TEL:XXXX-XX-XXXX	端末障害が発生したときです。 XXXX-XX-XXXXはJET-Sコールセンターの連絡先電話番号が表示されます。	JET-Sコールセンターへご連絡ください。
J28	Ｊ２８: ピンパッド通信エラーです。 リセットキーを押して、 もう一度やり直してください。	ピンパッドとの通信でエラーが発生したときです。	リセットを押すと初期画面に戻りますので、再度やり直してください。 ピンパッドとの接続ケーブルの確認をしてください。 再発するときはJET-Sコールセンターへご連絡ください。
J29	Ｊ２９: 取り扱い不可です。 リセットキーをどうぞ。	デビット取引時、登録KID以外のカードを使用したときです。	エラーブザーを鳴らし、リセットを押すと初期画面に戻りますので、再度カード入力をしてください。再発するときはJET-Sコールセンターへご連絡ください。
J30	Ｊ３０: 電源OFF->ON 印字が完了していません。 実行ボタンをどうぞ。	伝票印字中に電源がOFF→ONされたときです。	実行を押すと伝票を再印字します。 リセットを押すと初期画面に戻ります。
J31	Ｊ３１:XXXX プリンタエラーです。 プリンタを確認後、 実行ボタンをどうぞ。	伝票印字中にプリンタに異常が発生したときです。 ＸＸＸＸにはプリンタエラー詳細コードが表示されます。	実行を押すと伝票を再印字します。 繰り返し発生する場合は、JET-Sコールセンターへご連絡ください。
J32	Ｊ３２: プリンタカバーオープンです。 プリンタカバーをおろして、 実行ボタンをどうぞ。	伝票印字時にプリンタカバーが開けられたときです。	プリンタカバーを閉じてください。 実行を押すと伝票を再印字します。

No.	表示メッセージ	内 容	処 置
J33	Ｊ３３: ピンパッド接続エラー 設定または接続を確認のうえ、 もう一度やり直してください。 リセットキーをどうぞ。	ピンパッドとの通信エラーが発生したときです。	暗証ピンパッドの接続ケーブルが外れていないか、接続設定(設定モード)の暗証ピンパッド接続が正しく設定されているか確認してください。
J38	Ｊ３８: カッターエラーです。 カッターを確認後、 実行ボタンをどうぞ。	伝票印字中にプリンタカッターエラーが発生したときです。	電源をOFF→ONした後、実行を押して伝票を再印字します。

No.	表示メッセージ	内 容	処 置
J7x J8x	Ｊ７ｘ: ＸＸＸＸＸＸＸＸＸＸＸＸＸＸＸ 端末ﾒｰｶｰに連絡してください。 TEL:XXXX-XX-XXXX	本機のプログラムに異常が発生したときです。 XXXXは詳細メッセージが表示されます。 XXXX-XX-XXXXはJET-Sコールセンターの連絡先電話番号が表示されます。	JET-Sコールセンターへご連絡ください。

No.	表示メッセージ	内 容	処 置
JS1	ＪＳ１:XXXX システムエラーです。 端末ﾒｰｶｰに連絡してください。 TEL:XXXX-XX-XXXX	本機のプログラムに異常が発生したときです。 ＸＸＸＸにはシステムエラー詳細コードが表示されます。 XXXX-XX-XXXXはJET-Sコールセンターの連絡先電話番号が表示されます。	JET-Sコールセンターへご連絡ください。

No.	表示メッセージ	内　容	処　置
JP1	ＪＰ１: POSとの通信に失敗しました。 リセットキーをどうぞ。	POSとの通信でエラーが発生したときです。	リセットを押すと初期画面に戻りますので、再度やり直してください。再発するときはJET-Sコールセンターへご連絡ください。
JP2	ＪＰ２: POSのデータエラーです。 もう一度やり直してください。	POSとの通信でエラーが発生したときです。	リセットを押すと初期画面に戻りますので、再度やり直してください。再発するときはJET-Sコールセンターへご連絡ください。
JP3	ＪＰ３: 売上データの金額と 一致しません。 リセットキーをどうぞ。	POSとの通信でエラーが発生したときです。	リセットを押すと初期画面に戻りますので、再度やり直してください。再発するときはJET-Sコールセンターへご連絡ください。

10.2.3 ICクレジットカードお取扱い時のエラーコード

No.	表示メッセージ	内 容	処 置
I01	１０１:XX-XXXX ICカード処理エラーです。 リセットキーをどうぞ。	ICカードとの通信処理に失敗したときです。 ICカードが裏または逆向きに挿入されたときです。 XX-XXXXにはICカード取扱不可エラー詳細コードが表示されます。	リセットを押すと初期画面に戻りますので再度やり直してください。 再発するときは、JET-Sコールセンターへご連絡ください。
I02	１０２: ｻｰﾋﾞｽｺｰﾄﾞﾁｪｯｸｴﾗｰです。 IC ピンパッドに カードを挿入してください。	ピンパッド挿入が必要なICカードが端末機のカードリーダにて読み取りされたときです。	ICカードをピンパッドに挿入してください。
I05	１０５: ピンパッド通信エラーです。 リセットキーをどうぞ。	ピンパッドとの通信でエラーが発生したときです。	ピンパッド接続ケーブルを確認して、再度操作し直してください。再発するときは、JET-Sコールセンターへご連絡ください。
I10	１１０: サムチェックエラーです。 ICｶｰﾄﾞｱｸｱｲｱﾃｰﾌﾞﾙ 端末ﾒｰｶｰに連絡してください。 TEL:XXXX-XX-XXXX	端末障害が発生したときです。 XXXX-XX-XXXXはJET-Sコールセンターの連絡先電話番号が表示されます。	JET-Sコールセンターへご連絡ください。
I11	１１１: サムチェックエラーです。 ＣＡ公開鍵テーブル 端末ﾒｰｶｰに連絡してください。 TEL:XXXX-XX-XXXX	端末障害が発生したときです。 XXXX-XX-XXXXはJET-Sコールセンターの連絡先電話番号が表示されます。	JET-Sコールセンターへご連絡ください。
I12	１１２:XXXX 通信エラーです。 ｾﾝﾀへの処理結果通知に 失敗しました。 実行ボタンをどうぞ。	結果通知送信中に通信エラーが発生したときです。 XXXXには通信エラー詳細コードが表示されます。	もう一度、実行を押してください。

No.	表示メッセージ	内 容	処 置
I13	I13: 通信リトライアウトです。 ｾﾝﾀへの処理結果通知に 失敗しました。 ｻｰﾋﾞｽﾃﾞｽｸへTEL願います。 TEL:0120-800-661	結果通知送信中に通信エラーが3回連続したときです。	CARDNETサービスデスクへご連絡ください。
I14	I14: 未送信データはありません。	未送信データがないときに一括送信処理を実行したときです。	2秒後に元の入力画面に戻ります。
I15	I15: 業務規制中です。 リセットキーを押して、 一括送信処理を 実行してください。	結果通知データの再送信にデータが発生したときです。	リセットを押すと初期画面に戻りますので、集計タブを選択して一括送信処理を行ってください。
I17	I17: ｱﾌﾟﾘｹｰｼｮﾝ選択ｴﾗｰです。 磁気カードリーダで 処理を行ってください。	取扱対象外のICカードが挿入されたときです。	端末機のカードリーダにて読み取りを行ってください。
I18	I18: テーブル未登録(IC) です。 磁気カードリーダで 処理を行なってください。 リセットキーをどうぞ。	端末内に該当テーブルが存在しなかったときです。	リセットを押すと初期画面に戻りますので、端末機のカードリーダにて読み取りを行ってください。
I19	カードデータ不一致です。 お取扱できません。 処理を中止します。 リセットキーをどうぞ。	直前のI Cカード取引と違うカードを読み取ったときです。	リセットを押して処理を終了してください。 その後、新たに取引を行ってください。
I20	I20: 回線エラーです。 再接続を行いますか。	回線接続のエラーまたはセンタの電話が混雑しているためセンタと接続ができないときです。	下記の内容を確認後、再接続を押してください。 ① 回線が正しく接続されているか ② 回線設定、AP設定が正しく設定されているか 繰り返し発生する場合は、中止を押して処理を継続してください。

No.	表示メッセージ	内 容	処 置
I21	I21: 電話回線使用中です。 再接続を行いますか。	併設の電話機、FAX等で電話回線が使用されているときです。	併設機器の使用が終わったら、処理を再開するために、再接続を押してください。 または、中止を押して処理を継続してください。
I22	XXX YYYYY I22:XXXXX センタと接続不可です。 再接続を行いますか。	回線接続のリトライオーバーでセンタと接続ができないときです。 XXXは取引種別、YYYYYは支払方法です。 XXXXには接続不可エラーコードが表示されます。	再接続を押してください。 繰り返し発生する場合は、CARDNETサービスデスクへご連絡ください。
I23	I23: カード応答(AAR) 処理を中止します。 リセットキーをどうぞ。	ICカードから照会要求(AAR)を受けたときです。	リセットを押して処理を終了し、カード会社へご連絡ください。
I24	I24: カード読出しエラーです。 磁気カードリーダで 処理を行なってください。	ICカードから必要なデータを読み出せなかったときです。	端末機のカードリーダにて読み取りを行ってください。
I25	I25: ｱﾌﾟﾘｹｰｼｮﾝ選択ｴﾗｰです。 磁気カードリーダで 処理を行なってください。 リセットキーをどうぞ。	取扱対象外のICカードが挿入されたときです。	リセットを押すと初期画面に戻ります。 端末機のカードリーダにて読み取りを行ってください。
I29	I29: 最終選択処理エラーです。 磁気カードリーダで 処理を行なってください。 リセットキーをどうぞ。	ICカードで処理できないときです。	リセットを押すと初期画面に戻ります。 端末機のカードリーダにて読み取りを行ってください。
I30	I30: 最終選択処理エラーです。 磁気カードリーダで 処理を行なってください。	ICカードで処理できないときです。	端末機のカードリーダにて読み取りを行ってください。

10.2.4 カード会社からのエラーコード

カード会社から画面および伝票上にエラーメッセージが表示したときの処置方法です。
「ＧＸＸ」のエラーは、カード会社にお問い合わせのうえ、処理方法を確認してください。

クレジット用

No.	表示メッセージ	内　容	処　置
G12	<G12 ご利用できません> 詳細は会員様よりカード裏面の カード会社にお問合せ下さい	クレジットカードが使用不可能なときです。	カード会社へご連絡ください。
G14	Ｇ１４: ICカードでお取扱できません。 端末の表示に従って 処理を行ってください	暗証番号をスキップしたことにより、ＩCカードで処理できないときです。	磁気カードリーダを使用し、再度取引を行ってください。
	Ｇ１４: ICカードでお取扱できません。 磁気カードリーダで 処理を行いますか。 〔は　い〕　　〔いいえ〕		
	Ｇ１４: ICカードでお取扱できません。 磁気カードリーダで 処理を行いますか。 〔いいえ〕		
G15	Ｇ１５:XXXX 通信エラーです。 もう一度やり直してください。	通信エラーが発生したときです。 XXXXには通信エラー詳細コードが表示されます。	もう一度はじめからやり直してください。
G16	Ｇ１６: <もう一度やり直してください> ICカードエラーです。 繰り返し発生する時は、 カード会社にお問合せください	ＩCカードと端末の間の偶発的なエラー、またはICカードのプログラム不良です。	もう一度はじめからやり直してください。再発する場合は、カード会社へご連絡ください。
G17	Ｇ１７: <ご利用できません> 暗証番号を入力して もう一度、 やり直してください。	暗証番号入力をスキップしたことにより、取引が拒否されたときです。	暗証番号を入力し、もう一度はじめからやり直してください。 ＊暗証番号の入力が必須のカードです。

No.	表示メッセージ	内 容	処 置
G18	G18: <ご利用できません> 暗証番号の誤入力回数 オーバーです。 お客様から直接、 カード会社にお問合せください	暗証番号の誤入力回数が上限値を超えているか、暗証番号の入力がブロックされているときです。	お客様から直接、カード会社へ問い合わせていただくようお伝えください。 ＊ICクレジットカードでのお取扱いができない状態になっています。
G30	<G30> 加盟店様より カード会社にお問合せ下さい。 TEL:XXXX-XX-XXXX	カード会社が受付を拒否したときです。	カード会社へご連絡ください。
G42	<G42 暗証エラー > 詳細は会員様よりカード裏面のカード会社にお問合せ下さい。	お客様の入力した暗証番号が誤っていたときです。	カード会社へご連絡ください。
G44	<G44 ｾｷｭﾘﾃｨｺｰﾄﾞ入力エラー > 詳細は会員様よりカード裏面のカード会社にお問合せ下さい。	セキュリティコードの入力値が間違っていたときです。	カード会社へご連絡ください。
G45	<G45 ｾｷｭﾘﾃｨｺｰﾄﾞ未入力> 詳細は会員様よりカード裏面のカード会社にお問合せ下さい。	セキュリティコードの入力をしなかったときです。	カード会社へご連絡ください。
G46	<G46 お取扱できません> カード会社にお問合せ下さい。 TEL:XXXX-XX-XXXX	カード会社が受付を拒否したときです。	カード会社へご連絡ください。
G54	<G54 ご利用できません> 詳細は会員様よりカード裏面のカード会社にお問合せ下さい。	お客様の1日の利用回数または金額をオーバーしているときです。	カード会社へご連絡ください。
G55	<G55 ご利用できません> 詳細は会員様よりカード裏面のカード会社にお問合せ下さい。	お客様の1 日の利用限度額をオーバーしているときです。	カード会社へご連絡ください。

No.	表示メッセージ	内 容	処 置
G56	<G56 無効カード> カードをお預かりの上、 加盟店様よりカード会社に ご連絡願います。 TEL:XXXX-XX-XXXX	無効カードに該当したときです。	カードをお預りしたのち、カード会社へご連絡ください。
G60	<G60 事故カード> カードをお預かりの上、 加盟店様よりカード会社に ご連絡願います。 TEL:XXXX-XX-XXXX	事故カードに該当したときです。	カードをお預りしたのち、カード会社へご連絡ください。
G61	<G61 無効カード> カードをお預かりの上、 加盟店様よりカード会社に ご連絡願います。	無効カードに該当したときです。	カードをお預りしたのち、カード会社へご連絡ください。
G65	<G65 会員番号エラー > 初めからやり直して下さい。	会員番号の入力が誤っていたときです。	もう一度はじめからやり直してください。 再発する場合は、カード会社へご連絡ください。
G67	<G67 商品コードエラー > 初めからやり直して下さい。	商品コードの入力が誤っていたときです。	もう一度はじめからやり直してください。 再発する場合は、カード会社へご連絡ください。
G68	<G68 金額エラー > 初めからやり直して下さい	金額の入力が誤っていたときです。	もう一度はじめからやり直してください。 再発する場合は、カード会社へご連絡ください。
G69	<G69 その他エラー > 初めからやり直して下さい。	その他入力が誤っていたときです。	もう一度はじめからやり直してください。 再発する場合は、カード会社へご連絡ください。
G70	<G70 ボーナス回数エラー > 初めからやり直して下さい。	ボーナス回数の入力が誤っていたときです。	もう一度はじめからやり直してください。 再発する場合は、カード会社へご連絡ください。

No.	表示メッセージ	内 容	処 置
G71	<G71ボーナス月エラー> 初めからやり直して下さい。	ボーナス月の入力が誤っていたときです。	もう一度はじめからやり直してください。 再発する場合は、カード会社へご連絡ください。
G72	<G72 ボーナス金額エラー> 初めからやり直して下さい。	ボーナス金額の入力が誤っていたときです。	もう一度はじめからやり直してください。 再発する場合は、カード会社へご連絡ください。
G73	<G73 支払開始月エラー> 初めからやり直して下さい。	支払開始月の入力が誤っていたときです。	もう一度はじめからやり直してください。 再発する場合は、カード会社へご連絡ください。
G74	<G74 分割回数エラー> 初めからやり直して下さい。	分割回数の入力が誤っていたときです。	もう一度はじめからやり直してください。 再発する場合は、カード会社へご連絡ください。
G75	<G75 分割金額エラー> 初めからやり直して下さい。	分割払いの下限額を下回っていたときです。	もう一度はじめからやり直してください。 再発する場合は、カード会社へご連絡ください。
G76	<G76 初回金額エラー> 初めからやり直して下さい。	初回金額の入力が誤っていたときです。	もう一度はじめからやり直してください。 再発する場合は、カード会社へご連絡ください。
G77	<G77 業務区分エラー> カード会社にお問合せ下さい。 TEL:XXXX-XX-XXXX	業務区分が誤っていたときです。	カード会社へご連絡ください。

No.	表示メッセージ	内 容	処 置
G78	<G78 支払方法エラー > カード会社にお問合せ下さい。 TEL:XXXX-XX-XXXX	支払方法の入力が誤っていたときです。	カード会社へご連絡ください。
G80	<G80 取消区分エラー > 初めからやり直して下さい。	取消区分の入力が誤っていたときです。	もう一度はじめからやり直してください。 再発する場合は、カード会社へご連絡ください。
G81	<G81 取扱区分エラー > 初めからやり直して下さい。	取扱区分の入力が誤っていたときです。	もう一度はじめからやり直してください。 再発する場合は、カード会社へご連絡ください。
G83	<G83 有効期限エラー > 詳細は会員様よりカード裏面のカード会社にお問合せ下さい。	有効期限切れのクレジットカードが入力されたときです。	カード会社へご連絡ください。
G84	<G84 承認番号エラー > 初めからやり直して下さい。	承認番号の入力が誤っていたときです。	もう一度はじめからやり直してください。 再発する場合は、カード会社へご連絡ください。
G85	<G85 お取扱できません> 加盟店様より カード会社にお問合せ下さい。 TEL:XXXX-XX-XXXX	カード会社が受付を拒否したときです。	カード会社へご連絡ください。
G92	<G92> 加盟店様より カード会社にお問合せ下さい。 TEL:XXXX-XX-XXXX	カード会社が受付を拒否したときです。	カード会社へご連絡ください。

No.	表示メッセージ	内　容	処　置
G94	<G94> もう一度やり直して下さい。 カード会社にお問合せ下さい。 TEL:XXXX-XX-XXXX	サイクル通番が規定値以上異なっているか、数字でないときです。	もう一度はじめからやり直してください。
G95	<G95 カード会社終了> カード会社にお問合せ下さい。 TEL:XXXX-XX-XXXX	クレジットカード会社の当該業務の運用が終了しているときです。	カード会社へご連絡ください。
G97	<G97 お取扱できません> カード会社にお問合せ下さい。 TEL:XXXX-XX-XXXX	カード会社が受付を拒否したときです。	カード会社へご連絡ください。
G98	<G98 対象業務エラー > 初めからやり直して下さい。	接続されたカード会社の対象業務ではないときです。	もう一度はじめからやり直してください。 再発する場合は、カード会社へご連絡ください。
G99	<G99 お取扱できません> カード会社にお問合せ下さい。 TEL:XXXX-XX-XXXX	カード会社が受付を拒否したときです。	カード会社へご連絡ください。

※上記以外のエラーコード

No.	表示メッセージ	内　容	処　置
Gxx	<G**> カード会社にお問合せ下さい。 TEL:XXXX-XX-XXXX	クレジットカードが使用不可能なときです。	カード会社へご連絡ください。

No.	表示メッセージ	内 容	処 置
C01	<C01> もう一度やり直して下さい。 繰り返し発生する時は ｻｰﾋﾞｽﾃﾞｽｸへTEL願います。	CAFISセンタにて受付できませんでした。	もう一度やり直してください。 再発する場合は、CARDNETサービスデスクへご連絡ください。
C02	<C02> もう一度やり直して下さい。 繰り返し発生する時は ｻｰﾋﾞｽﾃﾞｽｸへTEL願います。	CAFISセンタにて受付できませんでした。	もう一度やり直してください。 再発する場合は、CARDNETサービスデスクへご連絡ください。
C03	<C03> もう一度やり直して下さい。 繰り返し発生する時は ｻｰﾋﾞｽﾃﾞｽｸへTEL願います。	CAFISセンタにて受付できませんでした。	もう一度やり直してください。 再発する場合は、CARDNETサービスデスクへご連絡ください。
C04	<C04> もう一度やり直して下さい。 繰り返し発生する時は ｻｰﾋﾞｽﾃﾞｽｸへTEL願います。	CAFISセンタにて受付できませんでした。	もう一度やり直してください。 再発する場合は、CARDNETサービスデスクへご連絡ください。
C12	<C12> しばらくしてから やり直して下さい。	クレジットカード会社センタの全経路が使用中のときです。	しばらくしてから、もう一度やり直してください。
C13	<C13> しばらくしてから やり直して下さい。	クレジットカード会社センタが障害中のときです。	しばらくしてから、もう一度やり直してください。

No.	表示メッセージ	内 容	処 置
C14	<C14 お取扱できません> カード会社での受付を 休止しています。	クレジットカード会社センタの運用が終了しているときです。	もう一度やり直してください。 再発する場合は、CARDNETサービスデスクへご連絡ください。
C15	<C15 お取扱できません> ＣＡＦＩＳセンターでの受付を 休止しています。	CAFISセンタの運用が終了しているときです。	もう一度やり直してください。 再発する場合は、CARDNETサービスデスクへご連絡ください。
C16	<C16> もう一度やり直して下さい。 繰り返し発生する時は ｻｰﾋﾞｽﾃﾞｽｸへTEL願います。	CAFISセンタにて受付できませんでした。	もう一度やり直してください。 再発する場合は、CARDNETサービスデスクへご連絡ください。
C33	<C33> しばらくしてから やり直して下さい。	CAFISセンタが混雑していて受付できませんでした。	しばらくしてから、もう一度やり直してください。
C50	<C50> しばらくしてから やり直して下さい。	CAFISセンタにて要求電文送信後タイムオーバーを認識したときです。	しばらくしてから、もう一度やり直してください。
C57	<C57> もう一度やり直して下さい。 繰り返し発生する時は ｻｰﾋﾞｽﾃﾞｽｸへTEL願います。	カード会社にて該当の業務を行っていないときです。	もう一度やり直してください。 再発する場合は、CARDNETサービスデスクへご連絡ください。

No.	表示メッセージ	内 容	処 置
C58	<C58> もう一度やり直して下さい。 繰り返し発生する時は ｻｰﾋﾞｽﾃﾞｽｸへTEL願います。	CAFISセンタにて受付できませんでした。	もう一度やり直してください。 再発する場合は、CARDNETサービスデスクへご連絡ください。
C60	<C60> もう一度やり直して下さい。 繰り返し発生する時は ｻｰﾋﾞｽﾃﾞｽｸへTEL願います。	CAFISセンタにて受付できませんでした。	もう一度やり直してください。 再発する場合は、CARDNETサービスデスクへご連絡ください。

※上記以外のエラーコード

No.	表示メッセージ	内 容	処 置
CXX	<C**> ｻｰﾋﾞｽﾃﾞｽｸへTEL願います。 TEL:0120-800-661	CAFISセンタにて受付できませんでした。	もう一度やり直してください。 再発する場合は、CARDNETサービスデスクへご連絡ください。

No.	表示メッセージ	内 容	処 置
E01～E05 E07～E20 E27～E45 E50～E60 E62, E63 E66～E73	<EXX> もう一度やり直して下さい。 繰り返し発生する時は ｻｰﾋﾞｽﾃﾞｽｸへTEL願います。 TEL:0120-800-661	CARDNETセンタにて受付できませんでした。	もう一度始めからやり直してください。 繰り返し発生する場合は、CARDNETサービスデスクへご連絡ください。
E06 E48 E49	<EXX お取扱できません> ｻｰﾋﾞｽﾃﾞｽｸへTEL願います。 TEL:0120-800-661	CARDNETセンタにて受付できませんでした。	CARDNETサービスデスクへご連絡ください。
E46	<E46> もう一度やり直して下さい	CARDNETセンタにて受付できませんでした。	もう一度始めからやり直してください。 繰り返し発生する場合は、CARDNETサービスデスクへご連絡ください。
E47	<E47> しばらくしてからやり直して下さい。 繰り返し発生する時は ｻｰﾋﾞｽﾃﾞｽｸへTEL願います。 TEL:0120-800-661	カード会社センタにて受付できませんでした。	しばらくしてから、もう一度やり直してください。
E61	<E61 お取扱できません> ＤＬＬ参照禁止時間帯です。	DLLができない時間帯です。	未明の時間帯はDLLができません。 日中に再度、やり直してください。
E64 E65	<EXX> しばらくしてから やり直して下さい。	CARDNETセンタにて受付できませんでした。	しばらくしてから、もう一度やり直してください。

No.	表示メッセージ	内 容	処 置
E79	<E79> しばらくしてから やり直してください。 繰り返し発生する時は カード会社へTEL願います。 TEL:XXXX-XX-XXXX	カード会社センタにて受付できませんでした。	しばらくしてから、もう一度やり直してください。 繰り返し発生する場合は、カード会社へご連絡ください。

※上記以外のエラーコード

No.	表示メッセージ	内 容	処 置
EXX	<E**> ｻｰﾋﾞｽﾃﾞｽｸへTEL願います。 TEL:0120-800-661	CARDNETセンタにて受付できませんでした。	CARDNETサービスデスクへご連絡ください。
ZXX	<Z**> ｻｰﾋﾞｽﾃﾞｽｸへTEL願います。 TEL:0120-800-661	CAFISセンタにて受付できませんでした。	もう一度やり直してください。 再発する場合は、CARDNETサービスデスクへご連絡ください。

銀聯用

No.	表示メッセージ	内 容	処 置
G12	<G12 ご利用できません> 詳細は会員様より、 お客様専用電話番号に TEL願います。	クレジットカードが使用不可能なときです。	お客様専用電話番号へご連絡ください。
G30	<G30 ご利用できません> 詳細は会員様より、 お客様専用電話番号に TEL願います。	クレジットカードが使用不可能なときです。	お客様専用電話番号へご連絡ください。
G42	<G42 暗証エラー > 詳細は会員様より、 お客様専用電話番号に TEL願います。	お客様の入力した暗証番号が誤っていたときです。	お客様専用電話番号へご連絡ください。
G56	<G56 無効カード> 詳細は会員様より、 お客様専用電話番号に TEL願います。	無効カードに該当したときです。	お客様専用電話番号へご連絡ください。
G65	<G65 会員番号エラー > ご利用できません。 カード会社にお問合せ 下さい。 TEL:XX-XXXX-XXXX	会員番号の入力が誤っていたときです。	もう一度はじめからやり直してください。 再発する場合は、カード会社へご連絡ください。
G68	<G68 金額エラー > 初めからやり直して下さい。 再発時はカード 会社にお問合せ下さい。 TEL:XX-XXXX-XXXX	金額の入力が誤っていたときです。	もう一度はじめからやり直してください。 再発する場合は、カード会社へご連絡ください。
G83	<G83 有効期限エラー > 詳細は会員様より、 お客様専用電話番号に TEL願います。	有効期限切れのクレジットカードが入力されたときです。	お客様専用電話番号へご連絡ください。
G97	<G97 お取扱できません> カード会社にお問合せ下さい。 TEL:XXXX-XX-XXXX	カード会社が受付を拒否したときです。	カード会社へご連絡ください。

No.	表示メッセージ	内　容	処　置
G98	<G98 対象業務エラー > ご利用できません。 カード会社にお問合せ下さい。 TEL:XX-XXXX-XXXX	カード会社が受付を拒否したときです。	カード会社へご連絡ください。

※上記以外のエラーコード

No.	表示メッセージ	内　容	処　置
Gxx	<G**> カード会社にお問合せ下さい。 TEL:XXXX-XX-XXXX	クレジットカードが使用不可能なときです。	カード会社へご連絡ください。

No.	表示メッセージ	内　容	処　置
EA3	EA3 お取扱いできません> クレジット業務にて 取引を行って下さい	クレジットのみで取扱可能な銀聯カードを使用したときです。	銀聯業務の取扱いができないカードです。クレジット業務にて取引を行ってください。

10.2.5 金融機関からのメッセージ

金融機関から、画面および伝票上にエラーメッセージが表示したときの処置方法です。

デビット用

No.	表示メッセージ	内 容	処 置
G06	<G06 残高不足> 残高不足です。 ご利用できません。	当該取引の口座において残高が不足しているときです。	処理を中止して、お客様に取引できないことを伝えてください。
G07	<G07 限度額オーバー> 限度額オーバーです。 ご利用できません。	当該取引において限度額オーバーとなったときです。	処理を中止して、お客様に取引できないことを伝えてください。
G42	<G42 暗証番号エラー> 暗証番号エラーです。 ご利用できません。	入力暗証番号がエラーのときです。	処理を中止して、お客様に取引できないことを伝えてください。
G43	<G43 ご利用できません。> ご利用できません。	暗証番号の誤入力回数が規定値を超えたときです。	処理を中止して、お客様に取引できないことを伝えてください。
G60	<G60 ご利用できません。> ご利用できません。	利用停止となった口座のカードが使用されたときです。	処理を中止して、お客様に取引できないことを伝えてください。
G65	<G65 ご利用できません。> ご利用できません。	存在しない口座番号のカードが使用されたときです。	処理を中止して、お客様に取引できないことを伝えてください。
G68	<G68 金額エラー> 金額エラーです。 ご利用できません。	入力された金額がエラーのときです。	処理を中止して、お客様に取引できないことを伝えてください。
G77	<G77 ご利用できません。> ご利用できません。	規定外の業務区分の電文を受信したときです。	処理を中止して、お客様に取引できないことを伝えてください。
G78	<G78 ご利用できません。> ご利用できません。	規定外の支払区分の電文を受信したときです。	処理を中止して、お客様に取引できないことを伝えてください。
G80	<G80 ご利用できません。> ご利用できません。	規定外の取消区分の電文を受信したときです。	処理を中止して、お客様に取引できないことを伝えてください。

No.	表示メッセージ	内　容	処　置
G81	<G81 ご利用できません。> ご利用できません。	規定外の取扱区分･取引区分の電文を受信したときです。	処理を中止して、お客様に取引できないことを伝えてください。
G83	<G83 有効期限エラー> 有効期限切れエラーです。 ご利用できません。	有効期限切れのカードが使用されたときです。	処理を中止して、お客様に取引できないことを伝えてください。
G85	<G85 ご利用できません。> ご利用できません。	デビットサービス対象外の口座のカードが使用されたときです。	処理を中止して、お客様に取引できないことを伝えてください。
G91	<G91 ご利用できません。> ご利用できません。	金融機関側のシステムが一部障害中で口座引き落とし等ができないときです。	処理を中止して、お客様に取引できないことを伝えてください。
G94	<G94 ご利用できません。> ご利用できません。	以下の原因により取消処理ができないときです。 元取引が存在しない／元取引が既に取消し済み／元取引と同一日付のコア時間帯でない	処理を中止して、お客様に取引できないことを伝えてください。
G95	<G95 金融機関終了エラー> 業務が終了しています。 ご利用できません。	当該業務の運用が終了しているときです。	処理を中止して、お客様に取引できないことを伝えてください。
G97	<G97 ご利用できません。> ご利用できません。	何らかの理由により要求電文を処理できないときです。	処理を中止して、お客様に取引できないことを伝えてください。
G98	<G98 対象業務エラー> ご利用できません。	対象業務以外の電文を受信したときです。	処理を中止して、お客様に取引できないことを伝えてください。
G99	<G99 ご利用できません。> ご利用できません。	契約のないセンタからカウンタ精査電文を受信したときです。	処理を中止して、お客様に取引できないことを伝えてください。

※上記以外のエラーコード

No.	表示メッセージ	内　容	処　置
Gxx	<G**> ご利用できません。	金融機関が受付を拒否したときです。	処理を中止して、お客様に取引できないことを伝えてください。

No.	表示メッセージ	内 容	処 置
C01	<C01> もう一度やり直して下さい。 繰り返し発生する時は ｻｰﾋﾞｽﾃﾞｽｸへTEL願います。	CAFISセンタにて受付できませんでした。	もう一度やり直してください。 再発する場合は、CARDNETサービスデスクへご連絡ください。
C03	<C03> もう一度やり直して下さい。 繰り返し発生する時は ｻｰﾋﾞｽﾃﾞｽｸへTEL願います。	CAFISセンタにて受付できませんでした。	もう一度やり直してください。 再発する場合は、CARDNETサービスデスクへご連絡ください。
C12	<C12> しばらくしてから やり直して下さい。	金融機関にて受付できませんでした。	もう一度はじめからやり直してください。 再発する場合は、処理を中止して、お客様に取引できないことを伝えてください。
C13	<C13> しばらくしてから やり直して下さい。	金融機関にて受付できませんでした。	もう一度はじめからやり直してください。 再発する場合は、処理を中止して、お客様に取引できないことを伝えてください。
C14	<C14 お取扱できません> 金融機関での受付を 休止しています。	金融機関にて受付できませんでした。	もう一度はじめからやり直してください。 再発する場合は、処理を中止して、お客様に取引できないことを伝えてください。
C15	<C15 お取扱できません> ＣＡＦＩＳセンターでの受付を 休止しています。	CAFISセンタのオンラインが終了しているときです。	もう一度はじめからやり直してください。 再発する場合は、処理を中止して、お客様に取引できないことを伝えてください。

No.	表示メッセージ	内 容	処 置
C20	<C20 お取扱できません> お取扱できません。	デビット契約のない金融機関のカードが使用されたときです。	処理を中止して、お客様に取引できないことを伝えてください。
C21	<C21 お取扱できません> お取扱できません。	CAFISセンタにて受付できませんでした。	処理を中止して、お客様に取引できないことを伝えてください。
C22	<C22 お取扱できません> お取扱できません。	CAFISセンタにて受付できませんでした。	処理を中止して、お客様に取引できないことを伝えてください。
C23	<C23 お取扱できません> お取扱できません。	CAFISセンタにて受付できませんでした。	処理を中止して、お客様に取引できないことを伝えてください。
C24	<C24 お取扱できません> お取扱できません。	CAFISセンタにて受付できませんでした。	処理を中止して、お客様に取引できないことを伝えてください。
C33	<C33> しばらくしてから やり直して下さい。	CAFISセンタにて受付できませんでした。	もう一度はじめからやり直してください。 再発する場合は、処理を中止して、お客様に取引できないことを伝えてください。
C50	<C50> しばらくしてから やり直して下さい。	CAFISセンタにて受付できませんでした。	もう一度はじめからやり直してください。 再発する場合は、処理を中止して、お客様に取引できないことを伝えてください。
C51	<C51> もう一度やり直して下さい。 繰り返し発生する時は ｻｰﾋﾞｽﾃﾞｽｸへTEL願います。	CAFISセンタにて受付できませんでした。	もう一度やり直してください。 再発する場合は、CARDNETサービスデスクへご連絡ください。

No.	表示メッセージ	内 容	処 置
C53	<C53> もう一度やり直して下さい。 繰り返し発生する時は ｻｰﾋﾞｽﾃﾞｽｸへTEL願います。	CAFISセンタにて受付できませんでした。	もう一度やり直してください。 再発する場合は、CARDNETサービスデスクへご連絡ください。
C54	<C54> もう一度やり直して下さい。 繰り返し発生する時は ｻｰﾋﾞｽﾃﾞｽｸへTEL願います。	CAFISセンタにて受付できませんでした。	もう一度やり直してください。 再発する場合は、CARDNETサービスデスクへご連絡ください。
C55	<C55> もう一度やり直して下さい。 繰り返し発生する時は ｻｰﾋﾞｽﾃﾞｽｸへTEL願います。	CAFISセンタにて受付できませんでした。	もう一度やり直してください。 再発する場合は、CARDNETサービスデスクへご連絡ください。
C56	<C56> もう一度やり直して下さい。 繰り返し発生する時は ｻｰﾋﾞｽﾃﾞｽｸへTEL願います。	CAFISセンタにて受付できませんでした。	もう一度やり直してください。 再発する場合は、CARDNETサービスデスクへご連絡ください。
C57	<C57> もう一度やり直して下さい。 繰り返し発生する時は ｻｰﾋﾞｽﾃﾞｽｸへTEL願います。	金融機関にて受付できませんでした。	もう一度やり直してください。 再発する場合は、CARDNETサービスデスクへご連絡ください。
C58	<C58> もう一度やり直して下さい。 繰り返し発生する時は ｻｰﾋﾞｽﾃﾞｽｸへTEL願います。	CAFISセンタにて受付できませんでした。	もう一度やり直してください。 再発する場合は、CARDNETサービスデスクへご連絡ください。

No.	表示メッセージ	内 容	処 置
C60	<C60> もう一度やり直して下さい。 繰り返し発生する時は ｻｰﾋﾞｽﾃﾞｽｸへTEL願います。	CAFISセンタにて受付できませんでした。	もう一度やり直してください。 再発する場合は、CARDNETサービスデスクへご連絡ください。

※上記以外のエラーコード

No.	表示メッセージ	内 容	処 置
CXX	<CXX> ｻｰﾋﾞｽﾃﾞｽｸへTEL願います。 TEL:0120-800-661	CAFISセンタにて受付できませんでした。	もう一度やり直してください。 再発する場合は、CARDNETサービスデスクへご連絡ください。

10.3 仕様

CT-4100仕様

型番	CT-4100-A120-R（ﾓﾃﾞﾑ仕様）／CT-4100-A220-R（LAN仕様）	
使用電源	直流+24±2V　2.65A（ACアダプターより供給）	
消費電力	待機時	7W以下
	動作時	34W以下
表示装置	表示方式	カラー表示　TFT-LCD、バックライト付き
	表示ドット	480×272ドット
タッチパネル	入力方式	抵抗膜式（指で画面ボタンを押し、指を離したときに入力されます）
プリンタ	印字方式	サーマルラインドット方式
	印字速度	最大130mm ／秒
	印字密度	8ドット／ mm
	カッター機構	パーシャルカット
	用紙タイプ	サーマル直接発色紙
	用紙寸法	（幅）58 x（巻き径）60mm以下
磁気カード リーダ	対応カード	ISO1，ISO2，JIS2準拠カード
	読み取り方式	手動スライド方式
インター フェース	LAN（LAN仕様のみ）	8ピン4芯　モジュラー型　（10/100BASE-TX準拠）
	PINPAD	ミニ･DIN　8ピン　メス型
	POS	ミニ･DIN　8ピン　メス型
	RS-232C	ミニ･DIN　8ピン　メス型
	LINE（ﾓﾃﾞﾑ仕様のみ）	6ピン4芯　モジュラー型
	TEL（ﾓﾃﾞﾑ仕様のみ）	6ピン2芯　モジュラー型
使用温度範囲	動作時	0 ～+35℃
	非動作時	−20 ～+60℃
	印字品質保証温度	+5 ～+35℃
使用湿度範囲	動作時	10 ～ 85% RH（ただし、結露しないこと）
	非動作時	10 ～ 90% RH（ただし、結露しないこと）
質量(重量)	約800g（ただし、ACｱﾀﾞﾌﾟﾀｰ、入力電源ｺｰﾄﾞ、ロール紙含まず）	
外形寸法	（幅）110.0×（奥行）155.0×（高さ）118.2mm	

ACアダプター	入力電源電圧	交流100V±10%　50 ／ 60Hz
	出力電圧	直流＋24V±2V　　2.65A
	外形寸法	（幅）50.5×（奥行）114.5×（高さ）28.0mm（突起部、出力電源ｺｰﾄﾞ含まず）
	質量(重量)	約250g（入力電源コード含まず）
	入力電源ｺｰﾄﾞ長	1.8m（国内2芯コード）
	出力電源ｺｰﾄﾞ長	1.8m

PADCT-4100仕様　...別売

液晶表示部	表示ドット：128 x 64ドット　半角16桁 x 4行	
キーボード部	16キー　点字３ヵ所	
使用温度範囲	動作時	0 ～＋35℃
	非動作時	－20 ～＋60℃
使用湿度範囲	動作時	10 ～ 85% RH（ただし、結露しないこと）
	非動作時	10 ～ 90% RH（ただし、結露しないこと）
質量(重量)	約350g	
外形寸法	（幅）84.0×（奥行）135.0×（高さ）84.0mm ケーブル長：2m　※かざし部含む	

10.4 お問い合わせ先

10.4.1 操作／運用

操作方法の不明点は、下記へお問い合わせください。

名　称	CARDNETサービスデスク
電話番号	０１２０－８００－６６１（24時間365日対応）

10.4.2 故障／修理

本機に不具合や故障が生じたときは、下記へお問い合わせください。

名　称	東芝テック JET-Sコールセンター
電話番号	０１２０－３１０－５６４
受付時間	月～土の9:00 ～ 18:00（祝祭日を除く）
保守対応時間	翌営業日の９：００～１８：００

10.4.3 ロール紙(サーマルロールペーパー)

ロール紙(サーマルロールペーパー)が不足したときは、端末本体に貼付している端末識別番号をご確認のうえ、下記へご注文ください。

電話番号	０１２０－７０７－２４３（24時間365日対応･自動音声応答）

※ご注文からお届けまで1週間ほどかかります。お早めにご注文ください。
※消耗品の送付先は、当初の端末送付先または前回の消耗品送付先になります。ご送付先に変更がございましたら、CARDNETサービスデスク(TEL:0120-800-661)にて承ります。

サービスステーション所在地一覧

地方	都道府県名	サービスステーション名	電話番号	所在地	郵便番号
北海道	北海道	札幌第一	011(733)6500	札幌市東区北八条東6丁目12-79	060-0908
		旭川	0166(29)3100	旭川市二条通13丁目左3号	070-0032
		北見	0157(36)4168	北見市東相内町23-3	099-0878
		釧路	0154(32)2511	釧路市中島町3-1	085-0031
		帯広	0155(20)6622	帯広市東一条南12丁目2-1	080-0801
		苫小牧	0144(36)1690	苫小牧市元中野町4-15-15	053-0005
		函館	0138(45)6071	函館市昭和2-25-13	041-0812
東北	青森	青森	017(729)4800	青森市第二問屋町1-8-2	030-0113
		八戸	017(845)3681	八戸市番町3	031-0031
	岩手	盛岡	019(634)0531	盛岡市本宮3-32-1	020-0866
		一関	0191(23)2953	一関市上大槻街1-45	021-0882
	宮城	仙台	022(772)6351	仙台市泉区上谷刈6-10-22	981-3121
	秋田	秋田	018(823)0364	秋田市川尻大川町2-11	010-0942
		大館	0186(44)5641	大館市中道2-1-35	017-0045
	山形	山形	023(631)1240	山形市松波1-4-16	990-0023
		酒田	0234(24)6472	酒田市亀ヶ崎3-7-5	998-0842
	福島	郡山	024(933)4761	郡山市富田町逆池下1-8	963-8041
		いわき	0246(27)5581	いわき市小島町3-3-5	973-8411
関東	茨城	水戸	029(241)2934	水戸市笠原町600-27	310-0852
		土浦	029(824)3030	土浦市桜町4-3-18	300-0037
		古河	0280(32)7137	古河市本町1-10-12	306-0023
	栃木	宇都宮	028(639)9241	宇都宮市中今泉3-12-14	321-0968
	群馬	高崎	027(363)6422	高崎市飯塚町456-2	370-0069
		太田	0276(46)5661	太田市飯田町1255-1	373-0851
	埼玉	さいたま	048(856)8924	さいたま市中央区上落合5-20-30	338-0001
		川口	048(294)8707	川口市差間3-17-15	333-0816
		熊谷	048(524)8860	熊谷市万平町1-33	360-0034
		川越	049(245)6881	川越市脇田本町30-2	350-1123
	千葉	千葉	043(255)7221	千葉市稲毛区穴川3-11-8	263-0024
		成田	0476(22)8958	成田市囲護台3-1-19	286-0035
		木更津	0438(37)7611	木更津市請西2-24-4	292-0801
		船橋	047(432)7161	船橋市浜町1-1-1	273-0011
		柏	04(7146)9121	流山市野々下3-755-5	270-0135
	東京	城西第一	東京コールセンター 03(5954)0810	新宿区大久保2-4-12	169-0072
		城西第二		新宿区大久保2-4-12	169-0072
		城南第一		品川区東五反田1-7-6	141-0022
		城南第二		品川区東五反田1-7-6	141-0022
		城東第一		江東区亀戸1-4-2	136-0071
		城東第二		江東区亀戸1-4-2	136-0071
		東京システム		江東区亀戸1-4-2	136-0071
	東京都下	多摩第一	042(525)8051	立川市高松町3-1-5	190-0011
		多摩第二	042(525)8055	立川市高松町3-1-5	190-0011
		多摩システム	042(525)8033	立川市高松町3-1-5	190-0011
	神奈川	横浜第一	045(348)8425	横浜市保土ヶ谷区神戸町134	240-0005
		横浜北	045(973)1521	横浜市青葉区市ヶ尾町1152-13	225-0024
		川崎	044(246)0201	川崎市川崎区新川通5-10	210-0013
		横浜南	045(791)5208	横浜市金沢区福浦1-1-1	236-0004
		相模原	046(257)9931	座間市相模が丘1-34-20	228-0001
		藤沢	0466(84)4330	藤沢市善行7-3-5	251-0871
		小田原	0465(23)1855	小田原市中町2-7-17	250-0005
	山梨	甲府	055(235)4343	甲府市青葉町20-7	400-0828
信越	新潟	新潟	025(244)1938	新潟市中央区米山4-1-23	950-0916
		長岡	0258(28)8210	長岡市蓮潟5-1-72	940-2023
		上越	025(524)4800	上越市本町4-2-25	943-0832
	長野	長野第一	026(243)3470	長野市三輪荒屋1151-1	380-0804
		佐久	0267(66)0144	佐久市大字長土呂1141-1	385-0021
		松本	0263(25)1526	松本市出川3-9-8	390-0827

地方	都道府県名	サービスステーション名	電話番号	所在地	郵便番号
北陸	富山	富山	076(491)2170	富山市根塚町1-3-10	939-8204
	石川	金沢	076(223)0126	金沢市西念1-17-9	920-0024
	福井	福井	0776(26)2948	福井市成和2-708	918-8239
中部	静岡	静岡	054(281)7428	静岡市駿河区登呂6-5-47	422-8033
		沼津	055(921)9942	沼津市中若葉町10-22	410-0006
		伊豆	0558(76)9710	伊豆の国市大仁570	410-2392
		浜松	053(460)9735	浜松市東区宮竹町171-1	435-0043
	愛知	システム	052(350)6241	名古屋市中区正木3-5-17	460-0024
		名古屋第一	052(350)6311	名古屋市中区正木3-5-17	460-0024
		名古屋第二	052(350)6311	名古屋市中区正木3-5-17	460-0024
		春日井	0568(85)0821	春日井市貴船町148	486-0826
		豊橋	0532(64)2335	豊橋市中岩田5-1-5	440-0832
		安城	0566(77)2621	安城市井杭山町一本木6-4	446-0074
	岐阜	岐阜	058(254)2430	岐阜市敷島町9-28-1	500-8369
	三重	津	059(225)9141	津市柳山津興617	514-0803
関西	滋賀	滋賀	077(563)6202	草津市野村1-2-16	525-0027
	京都	京都	075(692)1605	京都市南区西九条東御幸田町13-1	601-8443
		福知山	0773(23)5405	福知山市末広町5-10-1	620-0054
	大阪	システム第一	06(6398)1806	大阪市淀川区宮原5-6-11	532-0003
		システム第二	06(6398)1805	大阪市淀川区宮原5-6-11	532-0003
		大阪北第一	06(6398)1825	大阪市淀川区宮原5-6-11	532-0003
		大阪中央第一	06(4790)7500	大阪市中央区内淡路町2-3-13	540-0038
		枚方	072(861)3351	枚方市東田宮1-13-11	573-0023
		堺	072(253)0921	堺市北区中百舌鳥町5-754	591-8023
	兵庫	神戸東	078(265)0062	神戸市中央区磯上通4-1-6	651-0086
		神戸西	078(265)0062	神戸市中央区磯上通4-1-6	651-0086
		姫路	079(288)2048	姫路市安田1-68-1	670-0955
		明石	078(914)4401	明石市樽屋町3-34	673-0898
	奈良	奈良	0742(33)8270	奈良市大宮町4-465-10	630-8115
	和歌山	和歌山	073(475)6311	和歌山市黒田278-1	640-8341
		田辺	0739(25)3543	田辺市下万呂584-1	646-0004
中国	鳥取	鳥取	0857(24)5600	鳥取市元鳥町2-105	680-0034
	島根	松江	0852(23)3702	松江市浜乃木2-3-12	690-0044
		益田	0856(24)2260	益田市乙吉町イ342-1	698-0003
	岡山	岡山	086(231)4385	岡山市北区富田503-6	700-0936
	広島	広島第一	082(543)4550	広島市中区平野町2-21	730-0047
		広島第二	082(543)4550	広島市中区平野町2-21	730-0047
		福山	084(945)2533	福山市南蔵王町6-15-45	721-0973
	山口	徳山	0834(29)0940	周南市桜木3-5-69	745-0806
		山口	083(973)4206	山口市小郡上郷3582-1	754-0001
四国	徳島	徳島	088(626)2183	徳島市沖浜東3-67-2	770-8053
	香川	高松	087(869)1036	高松市東ハゼ町6-9	761-8054
	愛媛	松山	089(926)1275	松山市宮西1-8-14	790-0065
		新居浜	0897(34)2915	新居浜市八雲町4-3	792-0805
		宇和島	0895(25)6975	宇和島市栄町港3-4-1	798-0031
	高知	高知	088(833)4844	高知市桟橋通1-8-3	780-8010
		四万十	0880(34)2875	四万十市中村一条通り5-9-16	787-0025
九州	福岡	福岡第一	092(451)7921	福岡市博多区東比恵2-9-23	812-0007
		福岡第二	092(451)7921	福岡市博多区東比恵2-9-23	812-0007
		北九州	093(562)3555	北九州市小倉北区青葉2-6-31	803-0822
	佐賀	福岡南	0942(84)5558	鳥栖市藤木町字若桜3-6	841-0048
		佐賀	0952(33)0046	佐賀市神野東2-2-1	840-0804
	長崎	長崎	095(887)5692	西彼杵郡長与町高田郷3055-4	851-2127
	熊本	熊本	096(370)8333	熊本市江越1-16-28	860-0834
	大分	大分	097(545)4410	大分市大字三芳字庄の原1292-1	870-0876
	宮崎	宮崎	0985(25)1492	宮崎市椰丸町232-2	880-0844
	鹿児島	鹿児島	099(253)9443	鹿児島市東郡元町11-29	890-0068
	沖縄	那覇	098(859)8712	那覇市小禄3-12-13	901-0152

諸事情により所在地、電話番号などが変更になることがあります。
ご了承ください。

2011年2月15日現在

取扱説明書

テック　JET-S カード決済ターミナル

CT-4100

東芝テック株式会社

eco スタイル

本製品は当社の定めた
製品環境自主基準に
適合しています

7LC01011000